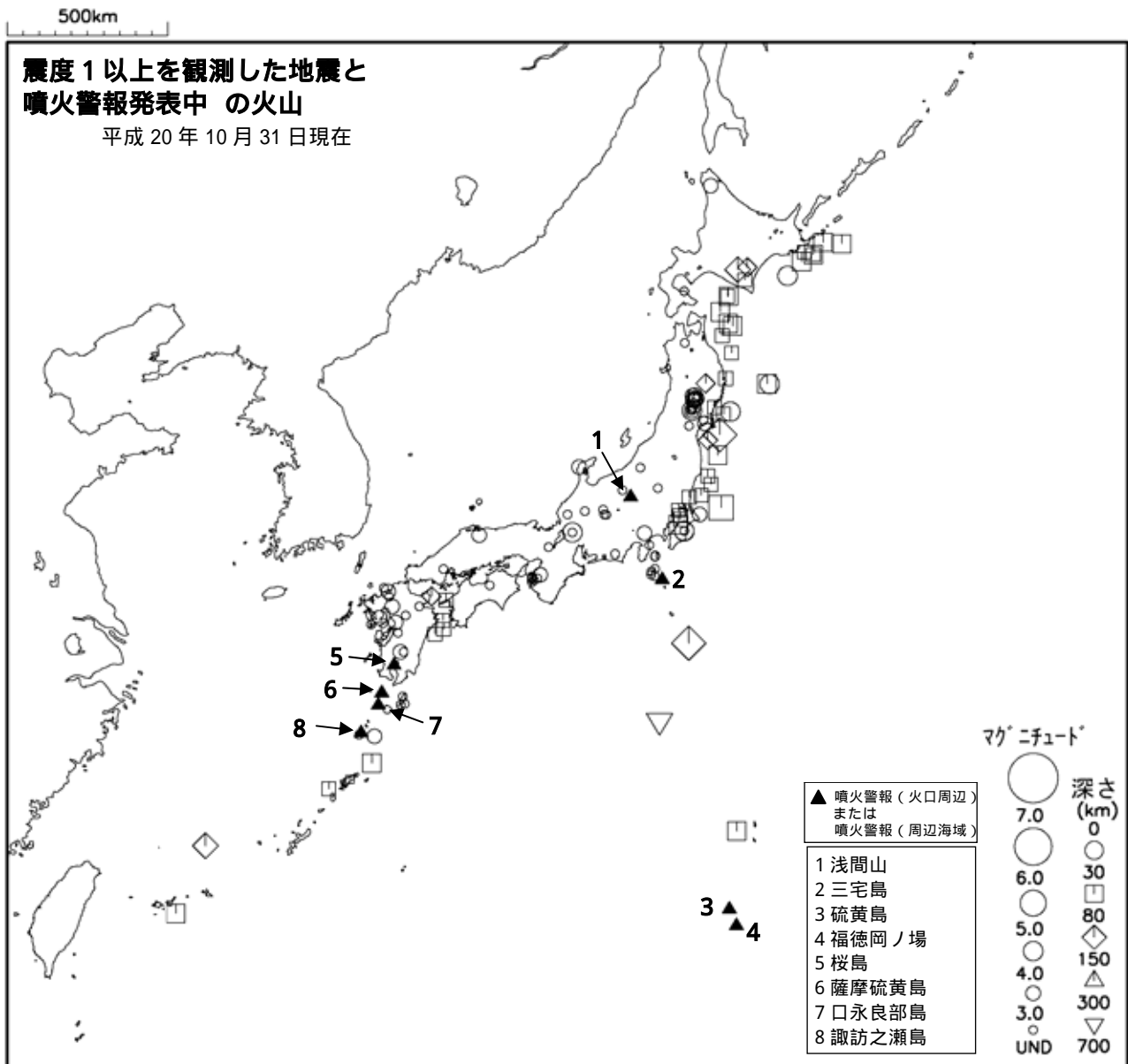


平成 20 年 10 月 地震・火山月報（防災編）

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

October 2008



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成 9 年 11 月 10 日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体及び独立行政法人防災科学技術研究所^注から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成 9 年 10 月 1 日より、大学や独立行政法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け^注、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

なお、地震・火山観測データの整理結果については、本編の姉妹編の「地震・火山月報（カタログ編）」に掲載している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

注^{*} 秋田県、埼玉県、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県、横浜市（神奈川県）（以上 1 府 8 県、1 政令指定都市は平成 9 年 11 月 10 日から発表）、群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県及び愛媛県（以上 6 県は平成 10 年 6 月 15 日から発表）、青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県（以上 1 府 11 県は平成 10 年 10 月 15 日から発表）、東京都、長野県（以上 1 都 1 県は平成 11 年 7 月 21 日から発表）、栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋（愛知県）（以上 3 県、1 政令指定都市は平成 12 年 1 月 12 日から発表）、滋賀県（平成 12 年 3 月 28 日から発表）、富山県、香川県、大分県（以上 3 県は平成 12 年 7 月 18 日から発表）、佐賀県（平成 13 年 3 月 22 日から発表）、山梨県、川崎市（神奈川県）（以上 1 県、1 政令指定都市は平成 13 年 5 月 10 日から発表）、高知県（平成 13 年 7 月 19 日から発表）、福島県（平成 13 年 12 月 12 日から発表）、岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市（宮城県）（以上 4 県、1 政令指定都市は平成 14 年 3 月 20 日から発表）北海道、長崎県（以上 1 道 1 県、平成 14 年 7 月 29 日から発表）、沖縄県（平成 15 年 3 月 10 日から発表）の 47 都道府県、4 政令指定都市と独立行政法人防災科学技術研究所（平成 16 年 5 月 26 日から発表）。

注^{**} 平成 20 年 10 月末現在：独立行政法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人産業技術総合研究所、国土地理院、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所、横浜市及び独立行政法人海洋研究開発機構による地震観測データを利用している。また、2008 年岩手・宮城内陸地震緊急観測グループ（東北大学、北海道大学、弘前大学、東京大学地震研究所、名古屋大学、京都大学防災研究所、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人防災科学技術研究所）のデータを利用している。また、東北大学の臨時観測点（夏油、岩入、鷲沢）のデータを利用している。

本書利用上の注意

- ・震央分布図中の語句について

M：マグニチュード	Depth：深さ（km）
UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。	
N=XX：図中に表示している地震の回数を表す（通常図の右肩の上に示してある）	
- ・発震機構解について

本書での発震機構解の図は下半球投影である。また、本書での発震機構解は、特にことわりがない限り、初動による発震機構解である。
- ・発震機構解の図中の語句について

NP1：節面 1	NP2：節面 2
STR：走向（°：北から時計周り）	DIP：傾斜角（°：水平 0°、垂直 90°）
SLIP：すべり角（°：断層の走向から断層面に沿って反時計周り）	
P：P 軸（圧力軸）	T：T 軸（張力軸）
N：N 軸（中立軸）	
AZM：方位角（°：北から時計周り）	PLG：傾斜角（°：水平 0°、垂直 90°）
Mw：モーメントマグニチュード	Mo：地震モーメント（単位：Nm[ニュートン・メートル]）
- ・M - T 図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。
- ・震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものをを用いる。情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合は「異なる震央地名〔情報発表時に使用した震央地名〕」と併記する。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報(防災編)」1月号の付録「地震・火山月報(防災編)で用いる震央地名」を参照のこと。
- ・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。
- ・地震の震源要素等について

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については「地震・火山月報（カタログ編）(CD-ROM)」「地震年報（CD-ROM）」に掲載する。
- ・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、「地震・火山月報（カタログ編）(CD-ROM)」「火山報告（CD-ROM）」に掲載する。
- ・本書で使用した地図等について

本書中の地図の作成にあたっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』、『数値地図 25000（地図画像）』、『数値地図 50000（地図画像）』、『数値地図 10m メッシュ（火山標高）』、『数値地図 50m メッシュ（標高）』、『数値地図 250m メッシュ（標高）』を使用したものである（承認番号：平 17 総使、第 503 号）。また、震央分布図等に表記した活断層のデータは、「新編日本の活断層」（東京大学出版会, 1991）を使用した。
- ・図版作成には一部 GMT(Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W.H.F.Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol.79 (47), pp.579, 1998]) を使用した。

目 次

日本及びその周辺で発生した主な地震	1
東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動	17
日本の主な火山活動	25
世界の主な地震	40
世界の主な火山活動	42
特集．平成 20 年 10 月 29 日のパキスタンの地震	43
付表	
1．震度 1 以上を観測した地震の表	45
2．過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	59
3．日本及びその周辺におけるマグニチュード (M)別の月別地震回数	60
付録	
1．「平成 20 年(2008 年)岩手・宮城内陸地震」の余震の震度データの精査結果について	61
2．岩手県洋野町大野の震度データについて	63

日本及びその周辺で発生した主な地震

平成 20 年（2008 年）10 月に日本国内で震度 1 以上を観測した地震の回数は 133 回（9 月は 131 回）、日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の回数は 70 回（9 月は 79 回）であった。

10 月中に発生した主な地震を表 1 に示す。震度 5 弱以上もしくは津波を観測した地震は、発生しなかった（9 月は 1 回発生）。

表 1 平成 20 年 10 月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注 1）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名 (注 3)	M	M H S T (注 4)	最大震度・被害状況等(注 5)	掲載 ページ
1	10 1 09 24	岐阜県美濃中西部	4.4	・ ・ ・ ・	3：岐阜県 大野町大野* など 2 県 18 地点	11
2	10 4 16 24	留萌支庁中北部	3.5	・ ・ S ・	4：北海道 幌延町宮園町*	6
3	10 8 15 07	千葉県北西部	4.7	・ ・ ・ ・	3：千葉県 千葉花見川区花島町*、 神奈川県 厚木市酒井*	12
4	10 12 10 04	千葉県北東部 〔千葉県東方沖〕	4.2	・ ・ ・ ・	3：千葉県 長南町長南*	13
5	10 14 12 37		4.3	・ ・ S ・	4：千葉県 長南町長南*	
6	10 16 09 23		4.2	・ ・ ・ ・	3：千葉県 長南町長南* など 1 県 4 地点	
7	10 26 00 29	宮城県北部	4.3	・ ・ ・ ・	3：宮城県 栗原市花山*、大崎市鳴子*	9
8	10 30 00 48	宮城県沖	5.1	・ ・ S ・	4：宮城県 石巻市桃生町*、涌谷町新町	8

注 1) 主な地震とは、M6.0 以上、震度 4 以上、内陸 M4.0 以上かつ震度 3、海域 M5.0 以上かつ震度 3、その他注目した地震を指す。

注 2) 震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

注 3) () 内は、気象庁が地震情報で用いた震央地名である。

注 4) M H S T の各項目について、M: M6.0 以上の地震、H: 被害を伴った地震、S: 震度 4 以上を観測した地震、T: 津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

注 5) 最大震度の観測点名にある * 印は地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。

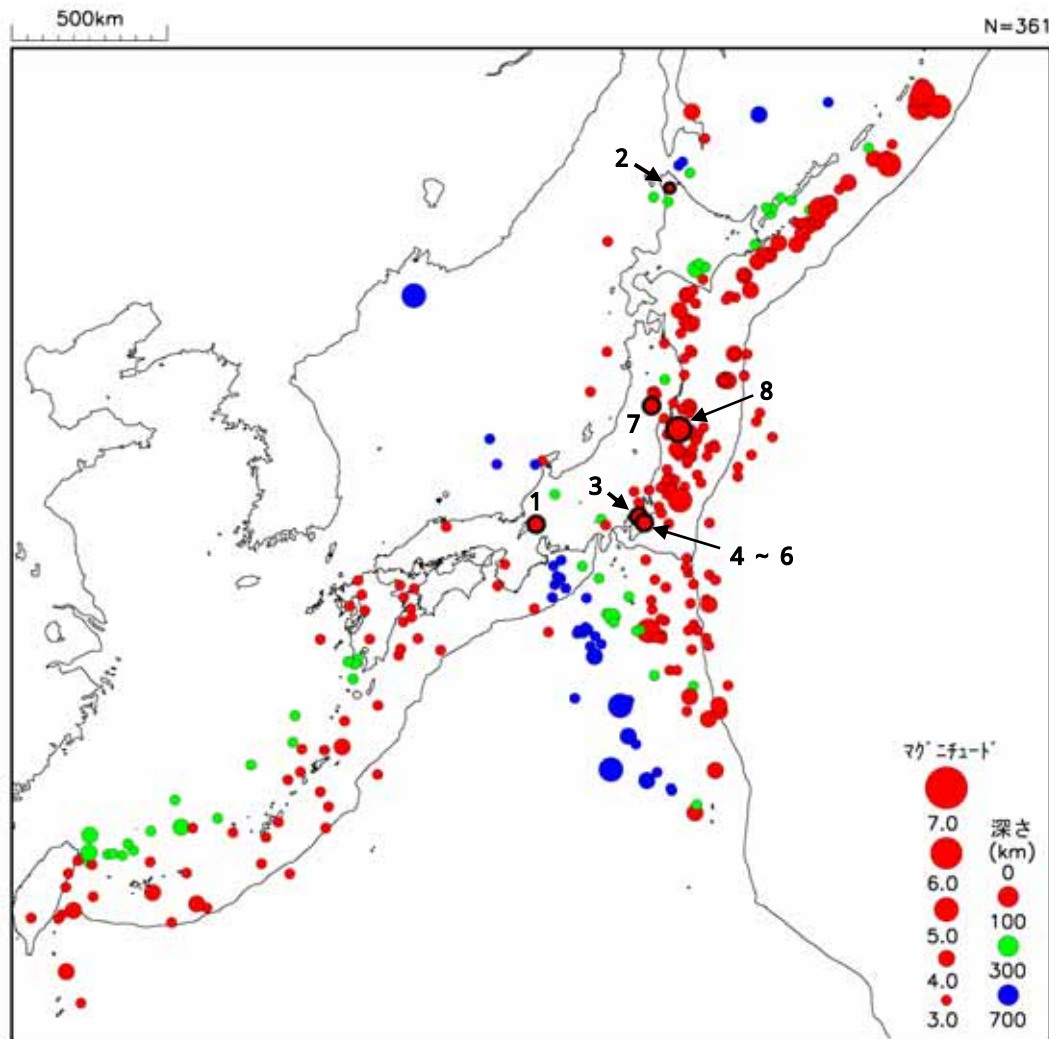
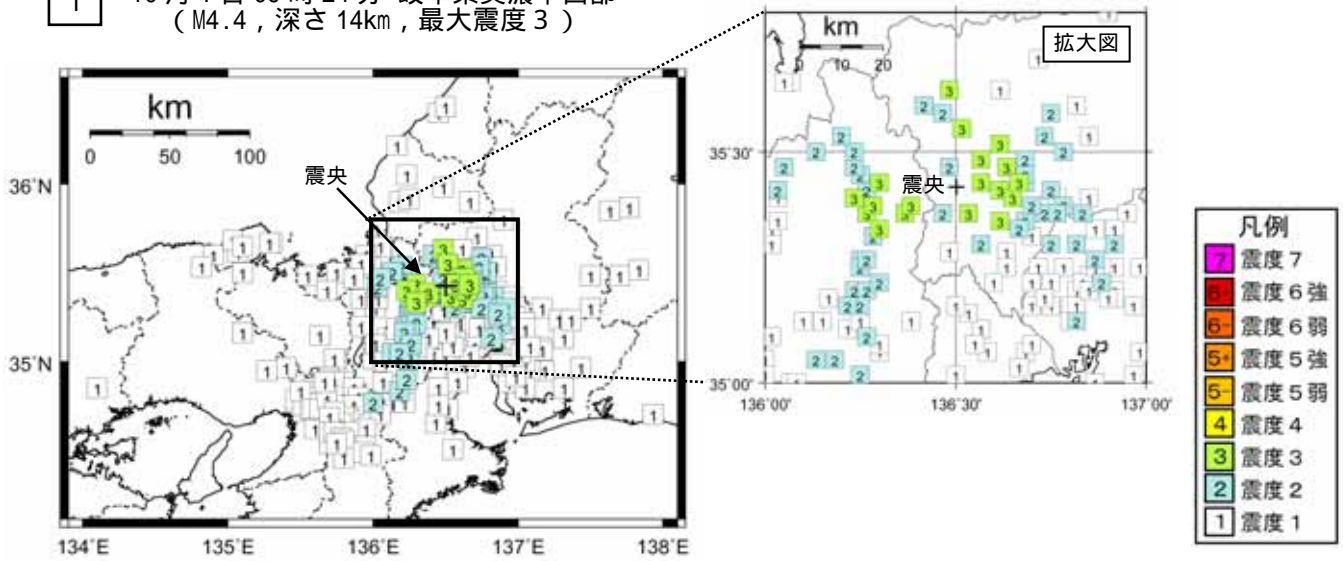


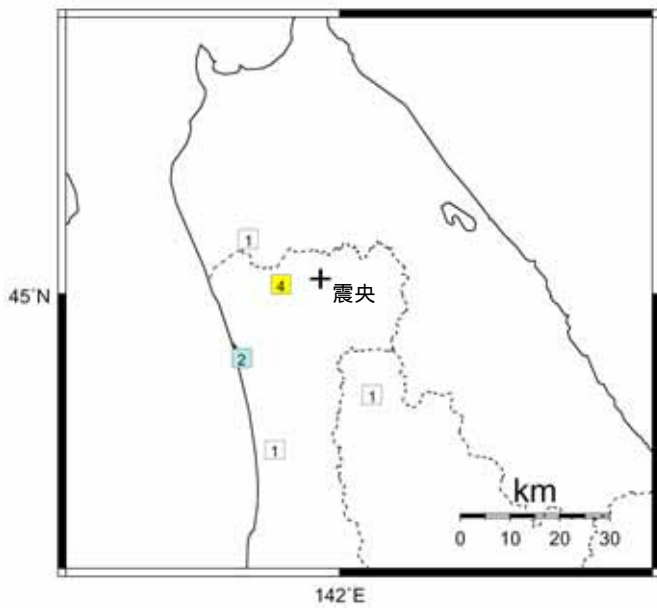
図 1 平成 20 年 10 月に日本及びその周辺で発生した M3.0 以上の地震の震央分布図（図中の数字は表 1 の番号に対応）

図 2 震度分布図（各図の左上の数字は表 1，図 1 の番号に対応する。+印は震央を示す。）

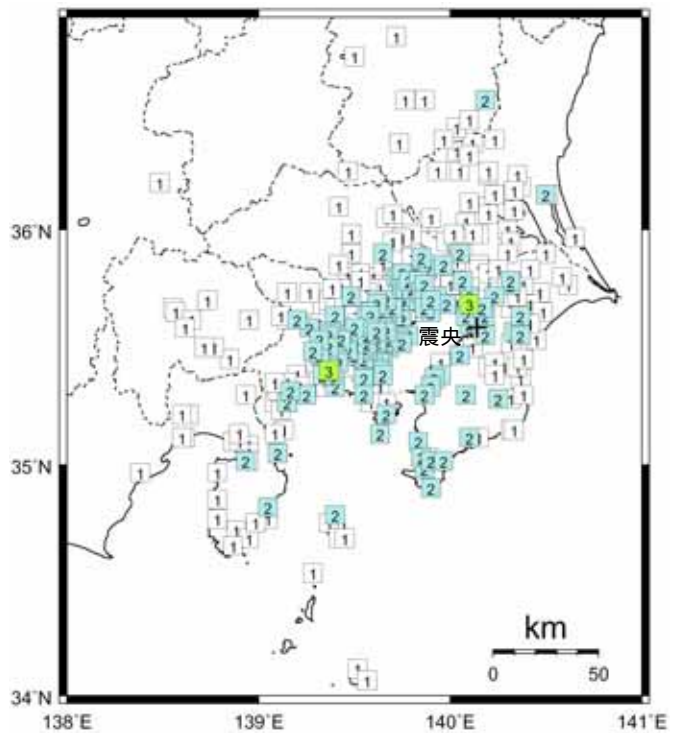
1 10月1日09時24分 岐阜県美濃中西部
(M4.4, 深さ14km, 最大震度3)



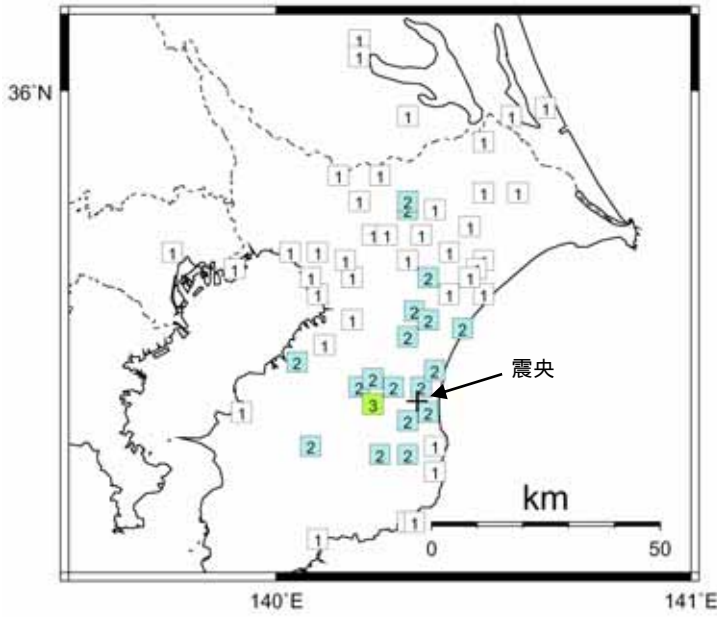
2 10月4日16時24分 留萌支庁中北部
(M3.5, 深さ10km, 最大震度4)



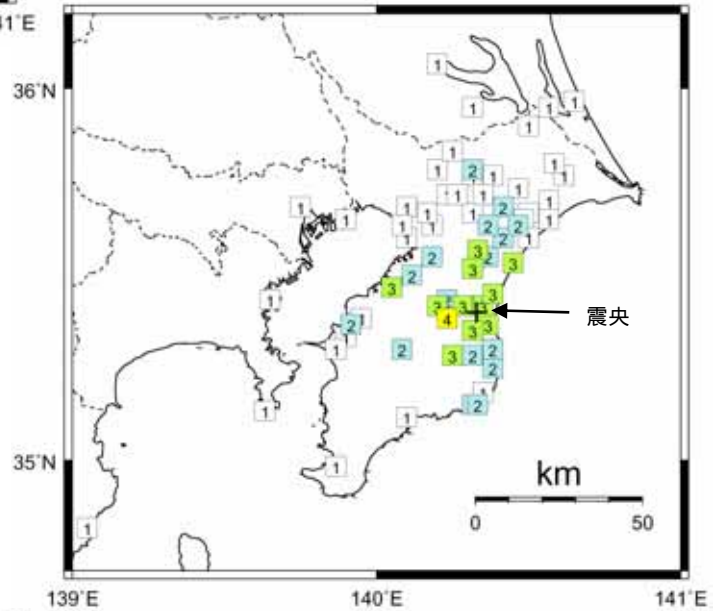
3 10月8日15時07分 千葉県北西部
(M4.7, 深さ63km, 最大震度3)



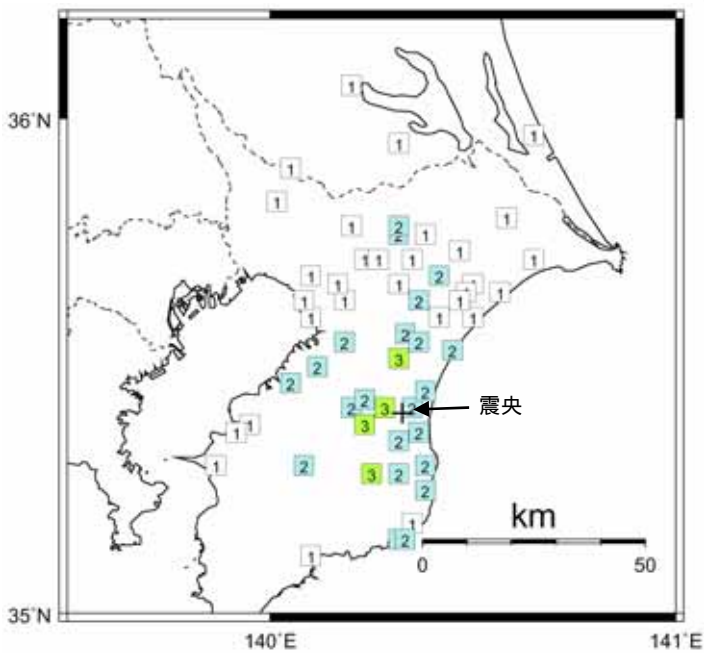
4 10月12日10時04分 千葉県北東部
〔千葉県東方沖〕
(M4.2, 深さ26km, 最大震度3)



5 10月14日12時37分 千葉県北東部
〔千葉県東方沖〕
(M4.3, 深さ27km, 最大震度4)

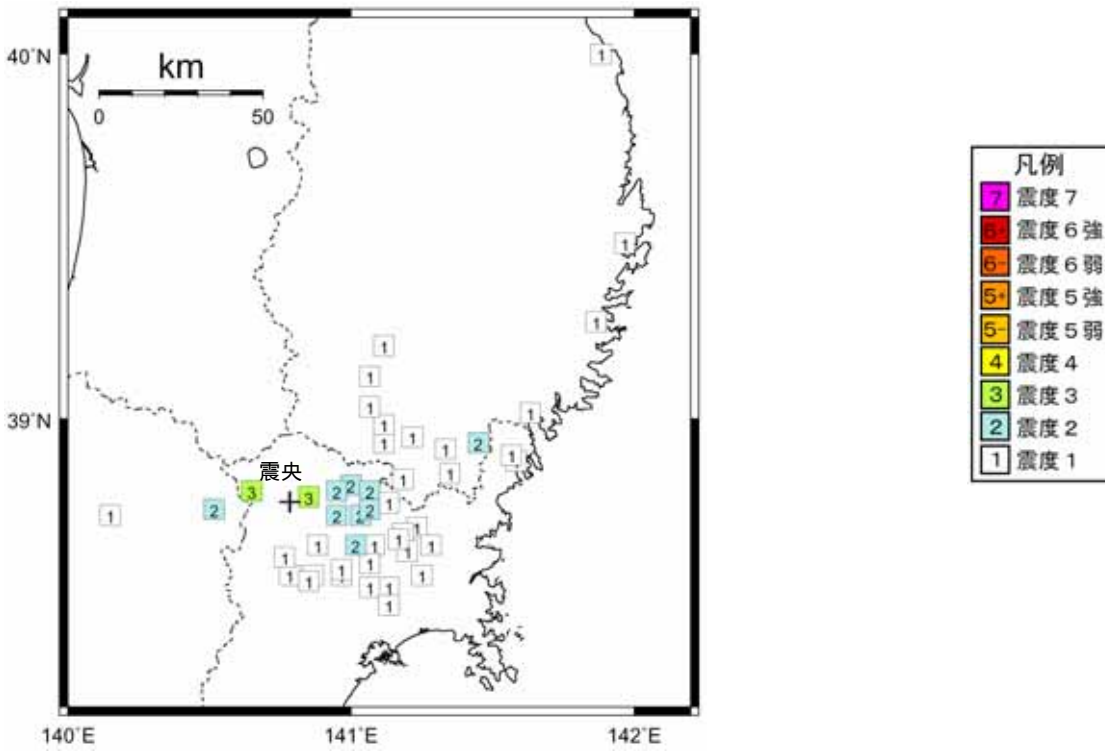


6 10月16日09時23分 千葉県北東部
〔千葉県東方沖〕
(M4.2, 深さ28km, 最大震度3)

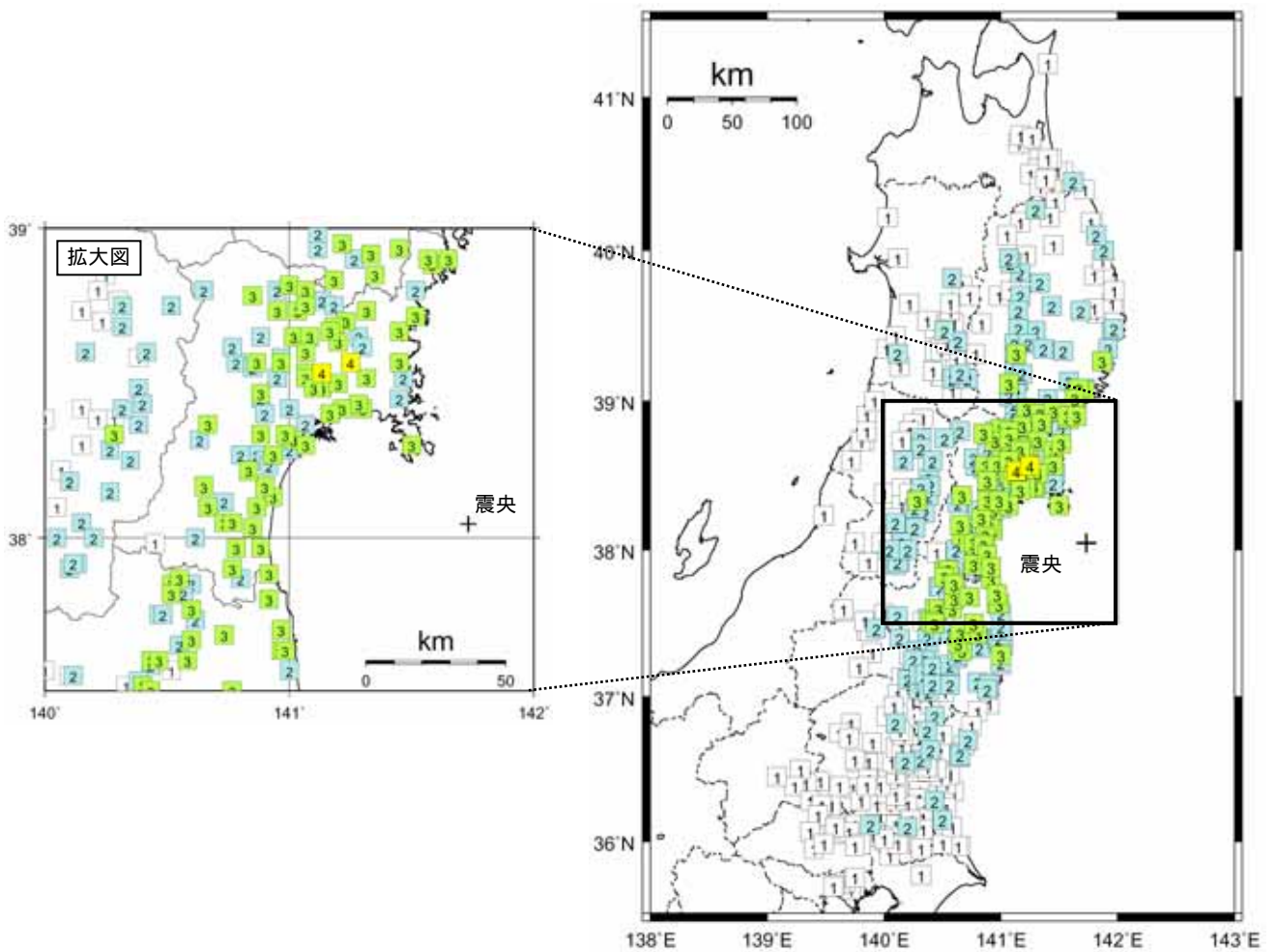


凡例	
7	震度7
6+	震度6強
6-	震度6弱
5+	震度5強
5-	震度5弱
4	震度4
3	震度3
2	震度2
1	震度1

7 10月26日00時29分 宮城県北部
 (M4.3, 深さ3km, 最大震度3)



8 10月30日00時48分 宮城県沖
 (M5.1, 深さ86km, 最大震度4)



北海道地方の地震活動

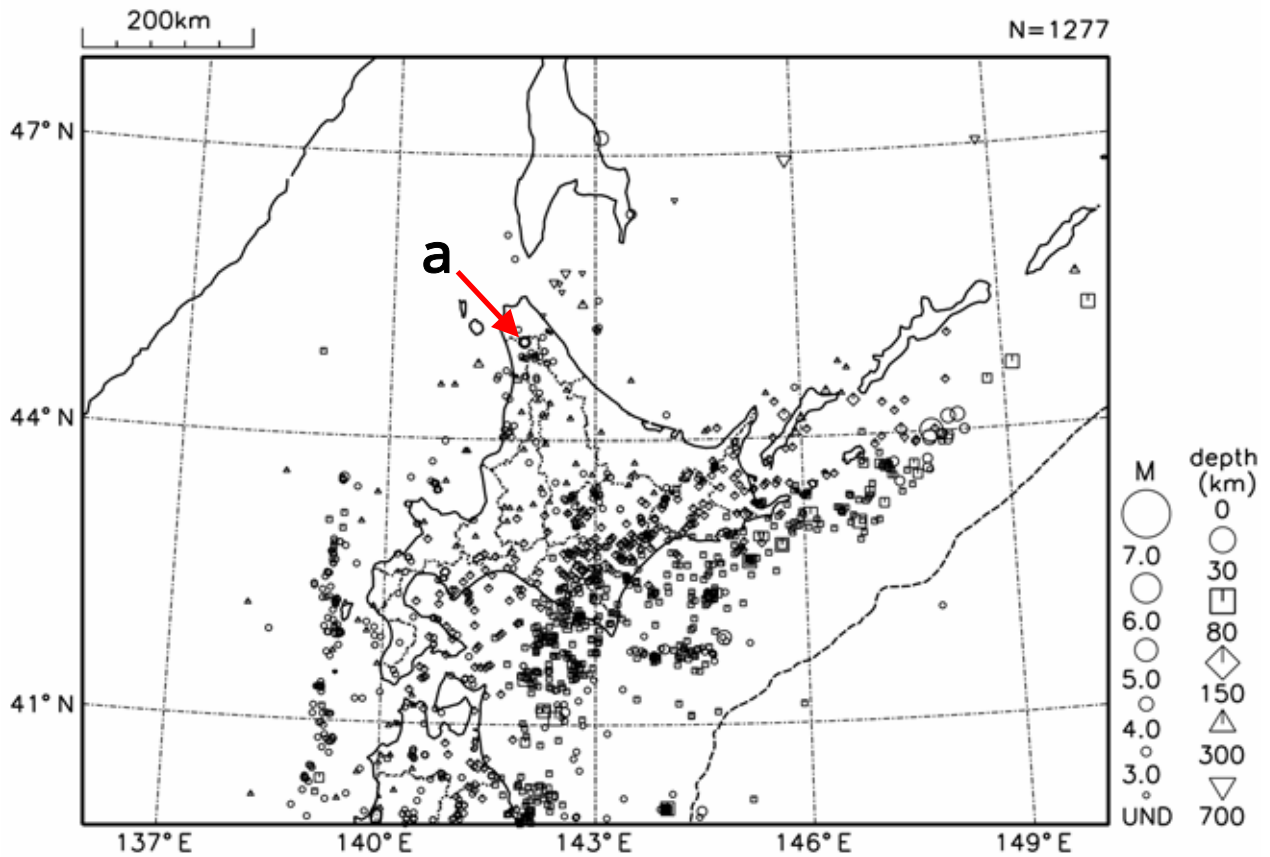


図 3 北海道地方の震央分布図（2008 年 10 月 1 日～10 月 31 日）

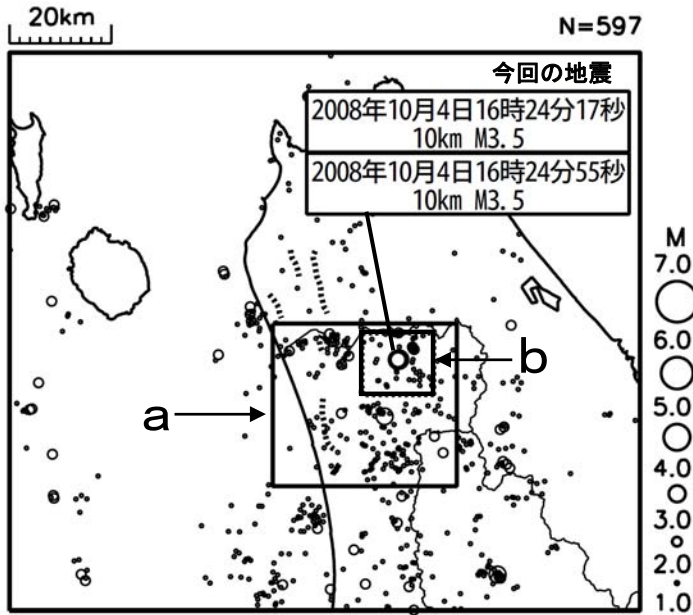
[概況]

10 月に北海道地方で震度 1 以上を観測した地震は 18 回（9 月は 23 回）であった。10 月中の主な活動は次のとおりである。

4 日 16 時 24 分に留萌支庁中北部の深さ 10km で M3.5 の地震（図 3 中の a）が発生し、北海道の幌延町で震度 4 を観測したほか、北海道で震度 2～1 を観測した（p. 6 参照）。

10 月 4 日 留萌支庁中北部の地震

震央分布図 (2001 年 10 月 1 日～2008 年 10 月 31 日
深さ 0～30km、M≥1.0)



※ 図中の点線はサロベツ断層帯を示す。

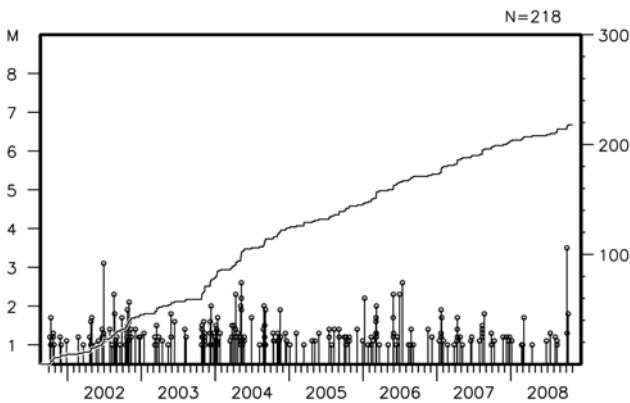
2008 年 10 月 4 日 16 時 24 分に留萌支庁中北部の深さ 10km で M3.5 の地震が発生し、その約 40 秒後にほぼ同じ場所で M3.5 の地震が発生した (最大震度 4*)。その後の地震活動は低調であった。

1923 年 8 月以降の活動を見ると、北海道の内陸北部 (領域 c) では M5.0 以上の地震が時々発生している。今回の地震の震央付近では、1932 年 2 月 1 日に M5.6 (最大震度 3) の地震が発生している。また、最大は 2004 年 12 月 14 日に留萌支庁南部で発生した M6.1 の地震で、最大震度 5 強を観測し、負傷者 8 名、住家の一部損壊 165 棟等などの被害を生じている (総務省消防庁による)。

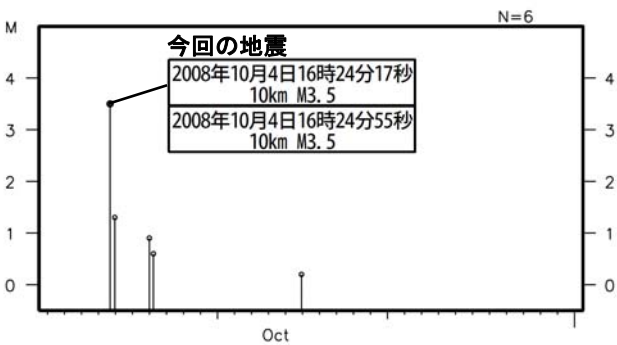
北海道の内陸北部で発生したやや規模の大きな地殻内地震は、歪み集中帯で比較的多く発生している。

*この 2 つの地震は、発生時刻、震源位置がほぼ同じであるため、震度については両地震によるものとした。

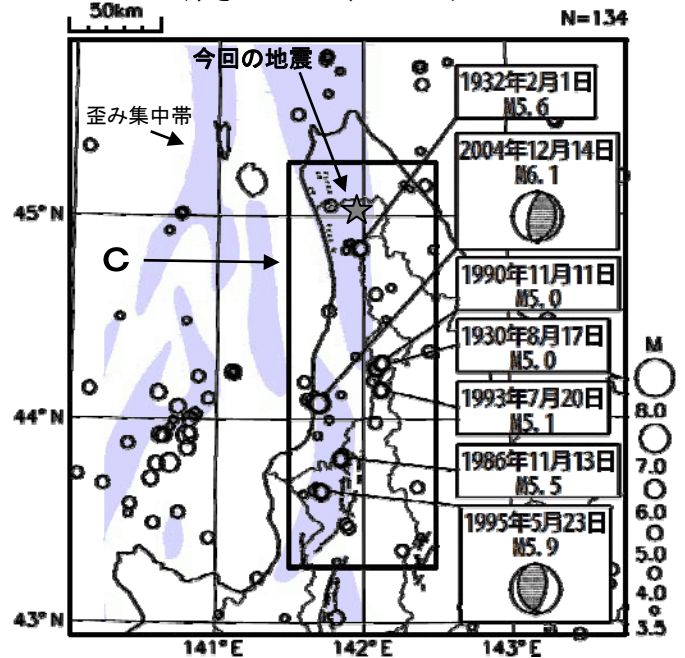
領域 a 内の M-T 図及び回数積算図



領域 b 内の M-T 図
(2008 年 10 月 1 日～10 月 31 日、M 全て)



震央分布図
(1923 年 8 月 1 日～2008 年 10 月 31 日
深さ 0～60km、M≥3.5)



- ※ 活断層のトレースは地震調査委員会による。
- ※ 震央分布図に表記した歪み集中帯は、背斜構造の分布から推定したものである (「日本海東縁の活断層と地震テクニクス」(東京大学出版会, 2002) より引用)。なお、背斜とは、圧力を受けて曲げられた地層 (しゅう曲) のうち上に凸となっている部分である。

東北地方の地震活動

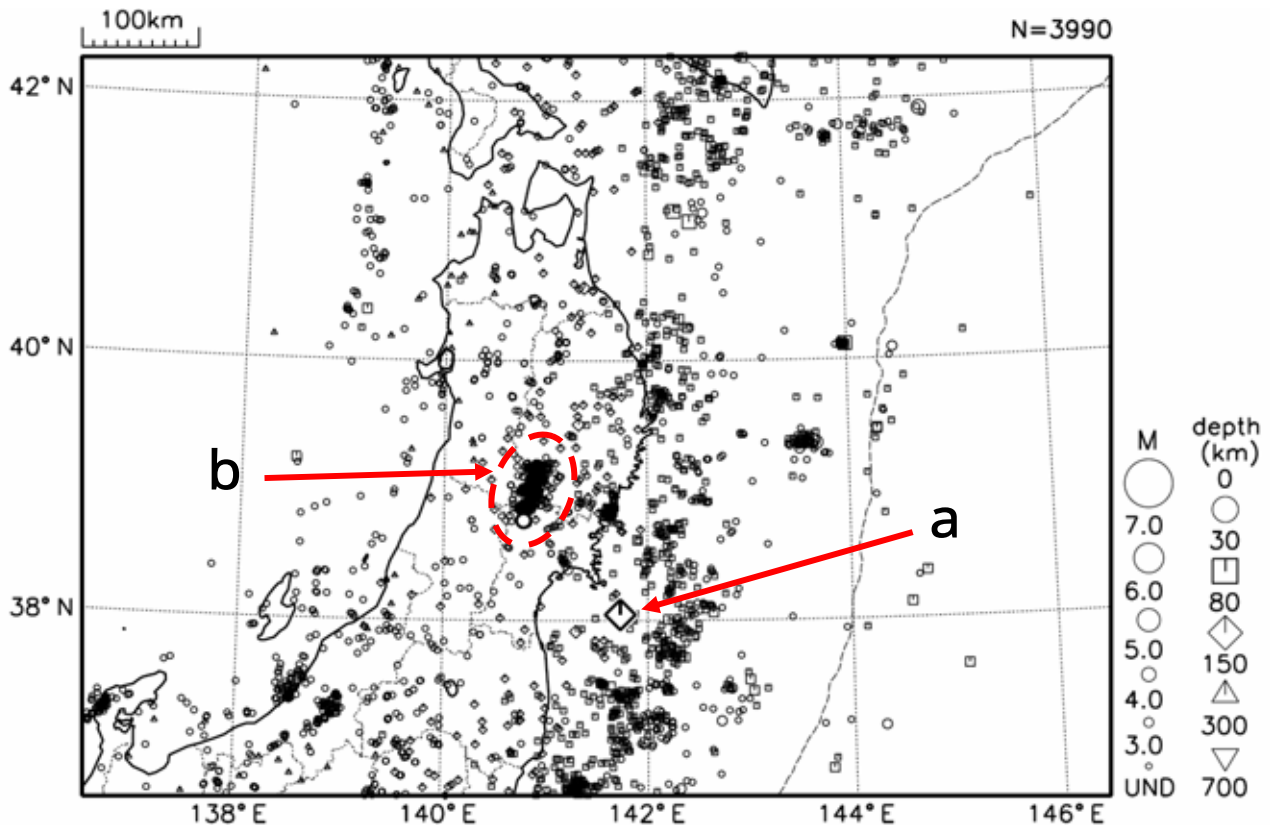


図 4 東北地方の震央分布図（2008 年 10 月 1 日～10 月 31 日）

[概況]

10 月に東北地方で震度 1 以上を観測した地震は 42 回（9 月は 53 回）、そのうち「平成 20 年（2008 年）岩手・宮城内陸地震」の活動によるものは 17 回（9 月は 22 回）であった。

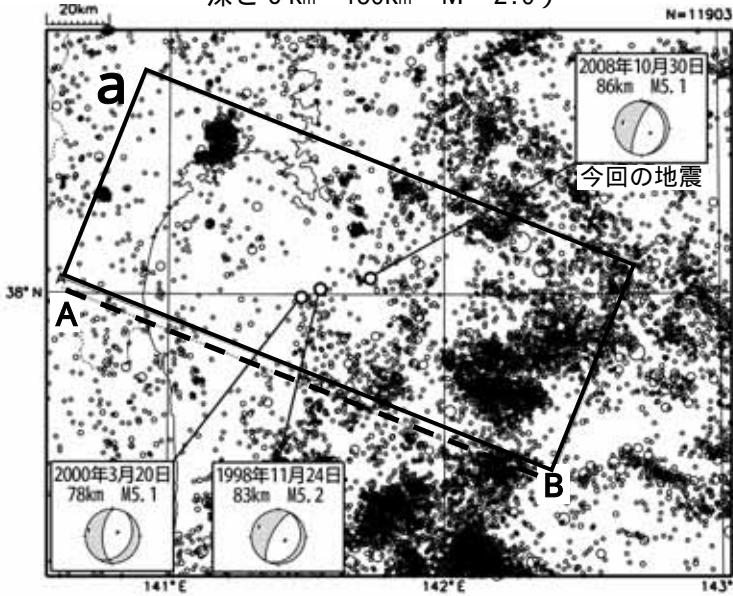
10 月中の主な活動は次のとおりである。

30 日 00 時 48 分に宮城県沖の深さ 86km で M5.1 の地震（図 4 中の a）が発生し、宮城県石巻市、涌谷町で震度 4 を観測したほか、東北地方から関東地方、北陸地方の一部にかけての広い範囲で震度 3～1 を観測した（p. 8 参照）。

6 月 14 日に発生した「平成 20 年（2008 年）岩手・宮城内陸地震」（M7.2、最大震度 6 強）の余震活動（図 4 中の b）は、短期的には多少の回数の増減はあるものの、長期的には次第に減衰してきている。10 月中の最大の余震は、26 日 00 時 29 分に発生した M4.3 の地震（最大震度 3）であった。（p. 9 参照）。

10 月 30 日 宮城県沖の地震

震央分布図（1997 年 10 月 1 日～2008 年 10 月 31 日
深さ 0 km～150km M 2.0）

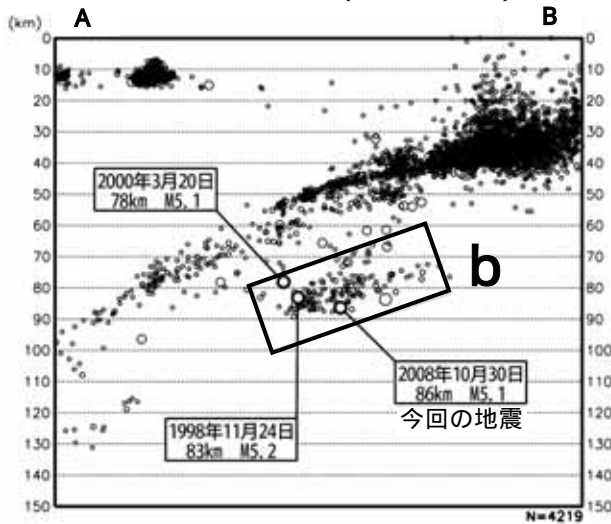


2008年10月30日00時48分に宮城県沖の深さ86kmでM5.1（最大震度4）の地震が発生した。この地震の発震機構は太平洋プレートの沈み込む方向に張力軸を持つ型で、太平洋プレート内部（二重地震面の下面）で発生した地震である。

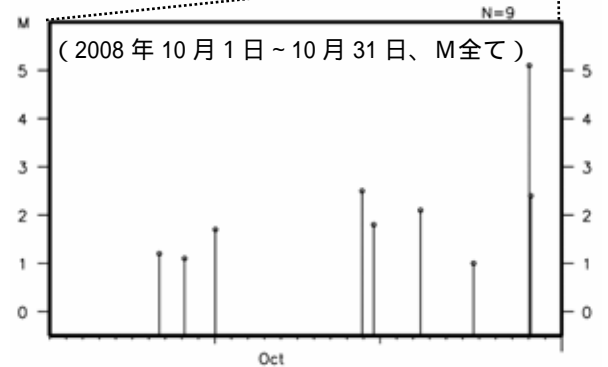
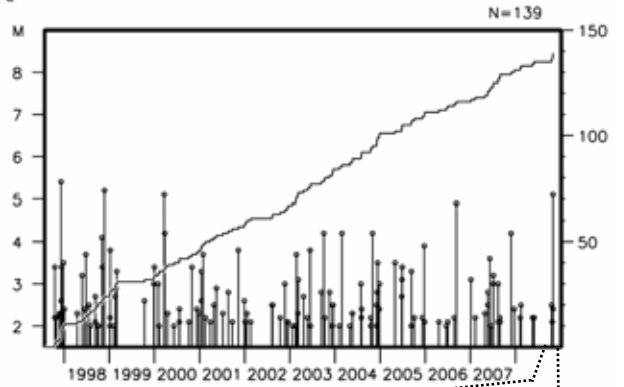
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域b）ではM5.0を超える地震が時々発生しており、最近では2000年03月20日にM5.1（最大震度4）の地震が発生している。

1923年8月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域c）では、M5.0以上の地震が時々発生している。

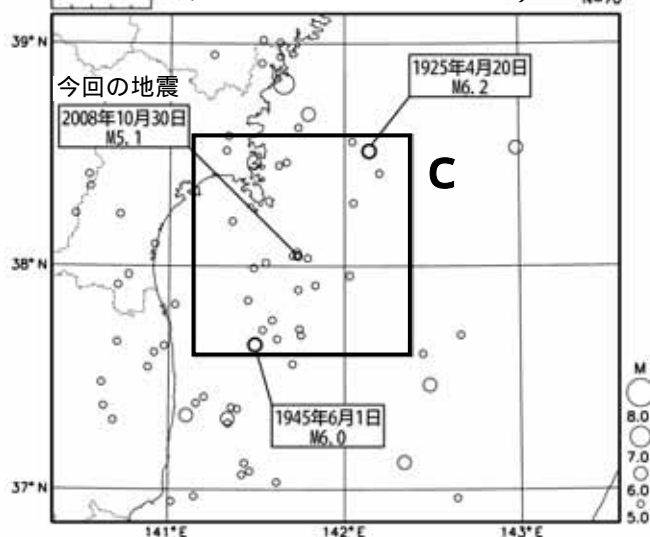
領域a内の断面図（A - B 投影）



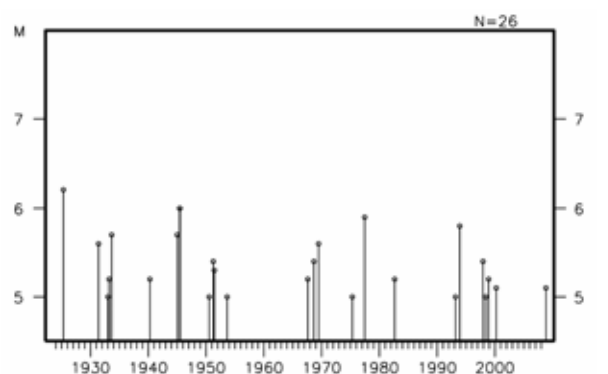
領域b内のM - T 図と回数積算図



震央分布図
(1923 年 8 月 1 日～2008 年 10 月 31 日
深さ 70km～150km M 5.0)

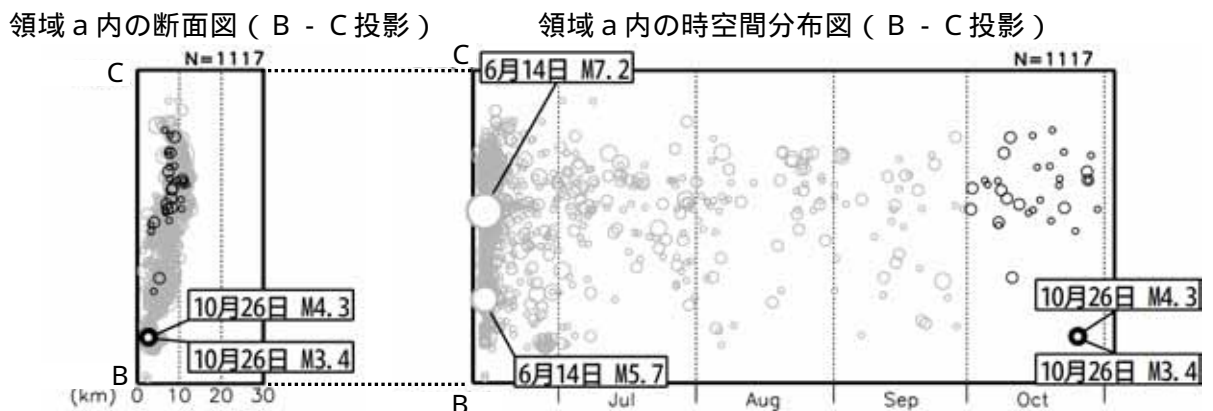
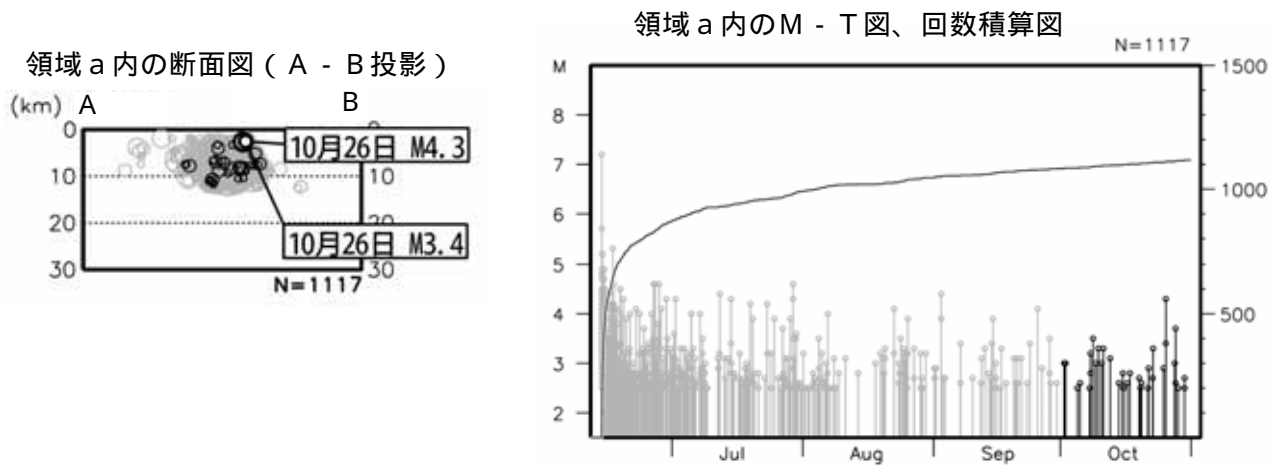
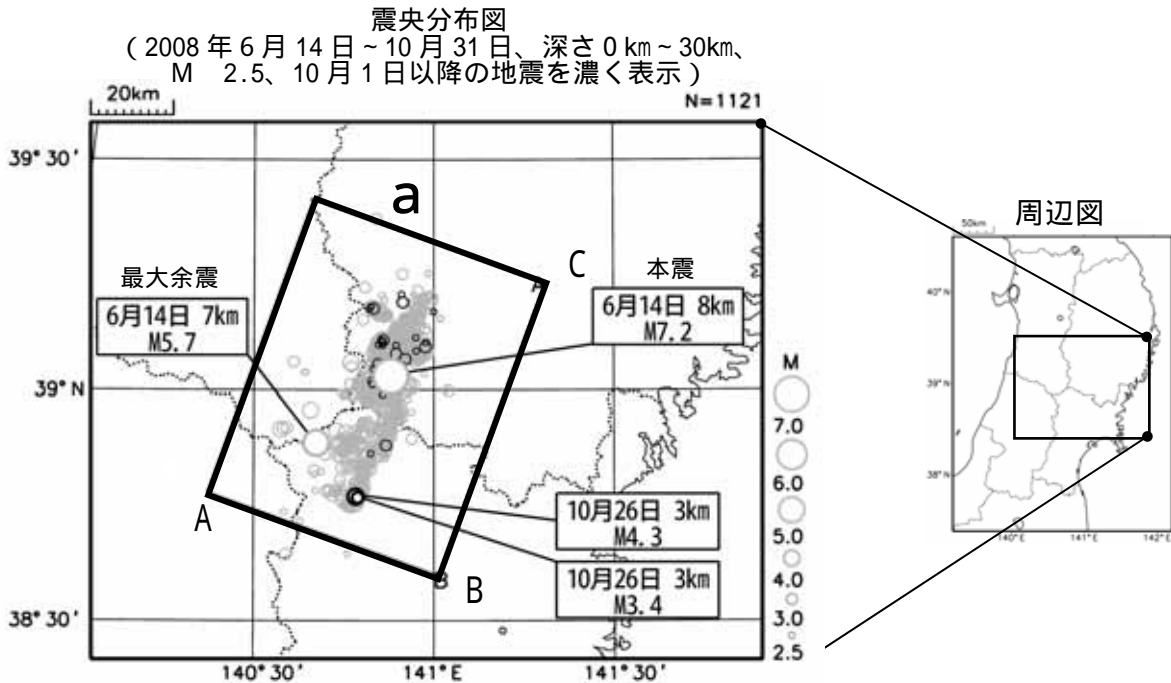


領域c内のM - T 図



「平成 20 年（2008 年）岩手・宮城内陸地震」の余震活動

「平成 20 年（2008 年）岩手・宮城内陸地震」（M7.2、最大震度 6 強）の余震活動は、短期的には多少の回数の増減はあるものの、長期的には次第に減衰してきている。10 月中の最大の余震は、26 日 00 時 29 分に発生した M4.3（最大震度 3）の地震であった。同日 00 時 32 分にも M3.4 の地震で震度 3 を観測した。



関東・中部地方の地震活動

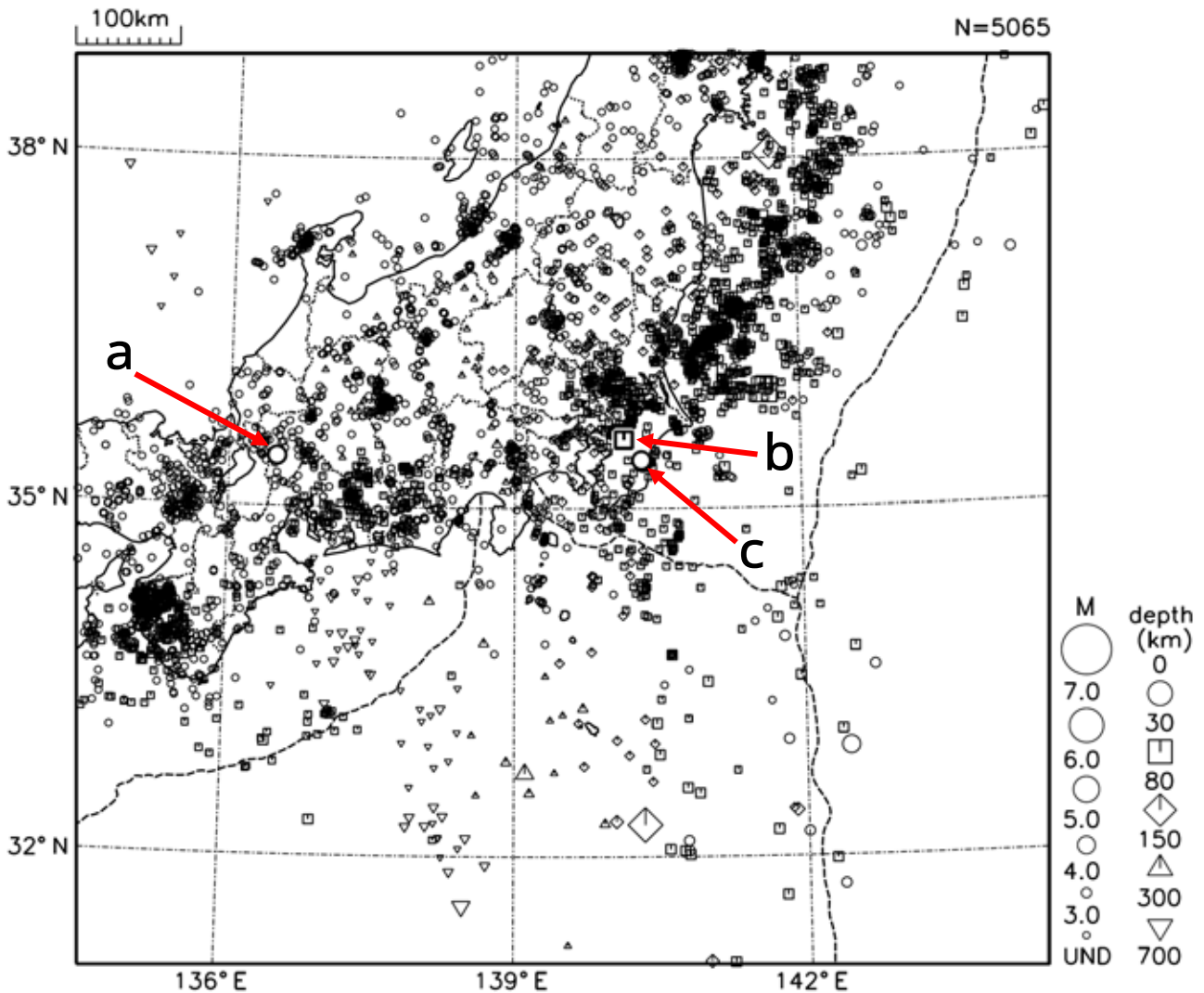


図5 関東・中部地方の震央分布図（2008年10月1日～10月31日）

[概況]

10月に関東・中部地方で震度1以上を観測した地震は41回（9月は43回）であった。
10月中の主な活動は次のとおりである。

1日09時24分に岐阜県美濃中西部の深さ14kmでM4.4の地震（図5中のa）が発生し、岐阜県と滋賀県で震度3を観測したほか、中部地方と近畿地方及び岡山県の一部で震度2～1を観測した（p.11参照）。

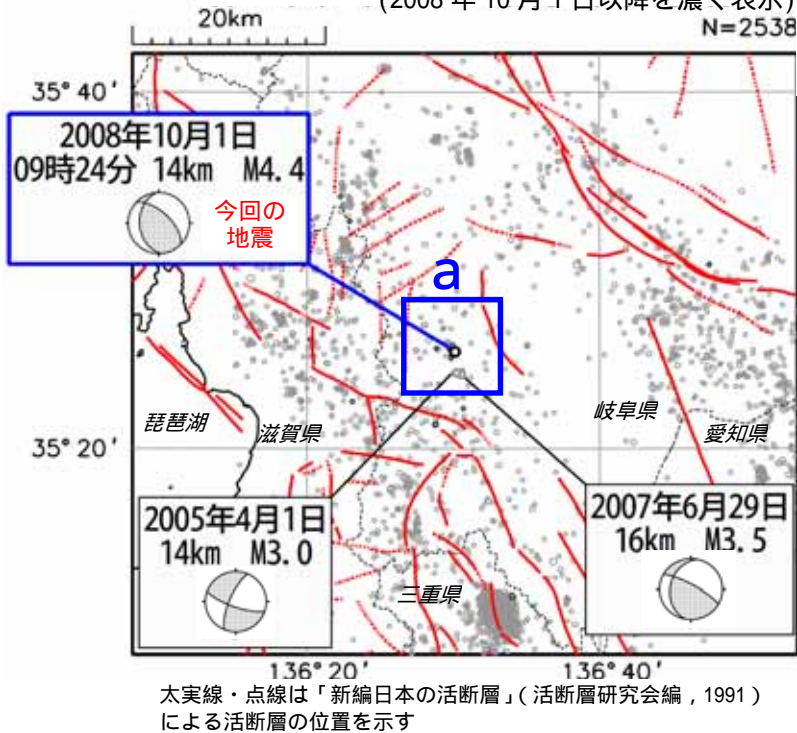
8日15時07分に千葉県北西部の深さ63kmでM4.7の地震（図5中のb）が発生し、千葉県千葉市と神奈川県厚木市で震度3を観測したほか、関東地方から中部地方にかけて震度2～1を観測した（p.12参照）。

14日12時37分に千葉県北東部〔千葉県東方沖〕の深さ27kmでM4.3の地震（図5中のc）が発生し、千葉県長南町で震度4を観測したほか、千葉県を中心に茨城県・東京都・神奈川県・静岡県で震度3～1を観測した。また、ほぼ同じ場所で12日10時04分（深さ26km）と16日09時23分（深さ28km）にM4.2の地震が発生し、ともに千葉県で震度3を観測した（p.13参照）。

[] 内は気象庁が情報発表に用いた震央地名

10 月 1 日 岐阜県美濃中西部の地震

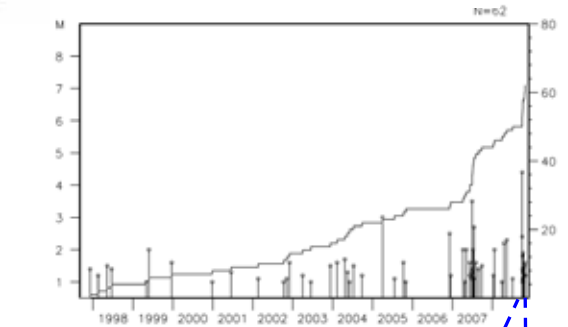
震央分布図（1997 年 10 月 1 日～2008 年 10 月 31 日、
M 1.0、深さ 20km 以浅）
（2008 年 10 月 1 日以降を濃く表示）



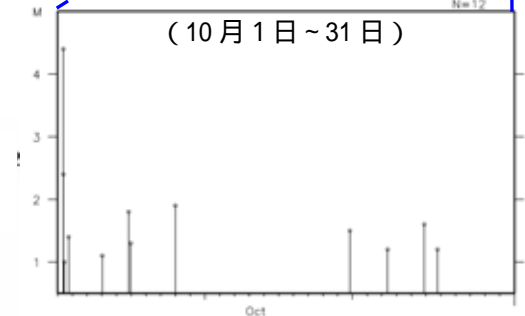
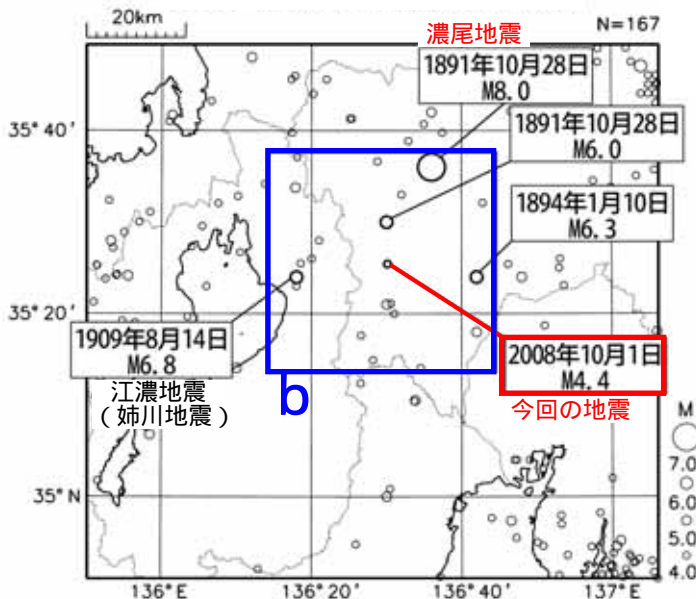
2008 年 10 月 1 日 09 時 24 分に岐阜県美濃中西部の深さ 14km で M4.4 (最大震度 3) の地震が発生した。発震機構は東北東 - 西南西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、地殻内で発生した地震である。この地震の発生後、数個の余震が発生したが、主な活動はすぐに収まっている。

今回の地震の震央付近 (領域 b) では、1891 年に濃尾地震 (M8.0) が発生するなど、1890 年代から 1910 年代にかけて地震活動が活発であった。最近では M4.0 を超える地震は時々発生しているが、1920 年代以降、M6.0 以上の地震は発生していない。

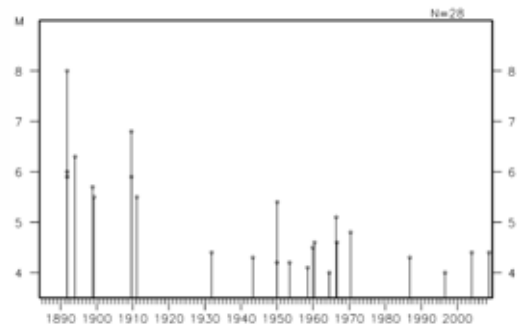
領域 a 内の M - T 図、回数積算図



震央分布図（1885 年 1 月 1 日～2008 年 10 月 31 日、
M 4.0、深さ 30km 以浅）
（1885 年～1923 年 7 月までは宇津の地震カタログによる）

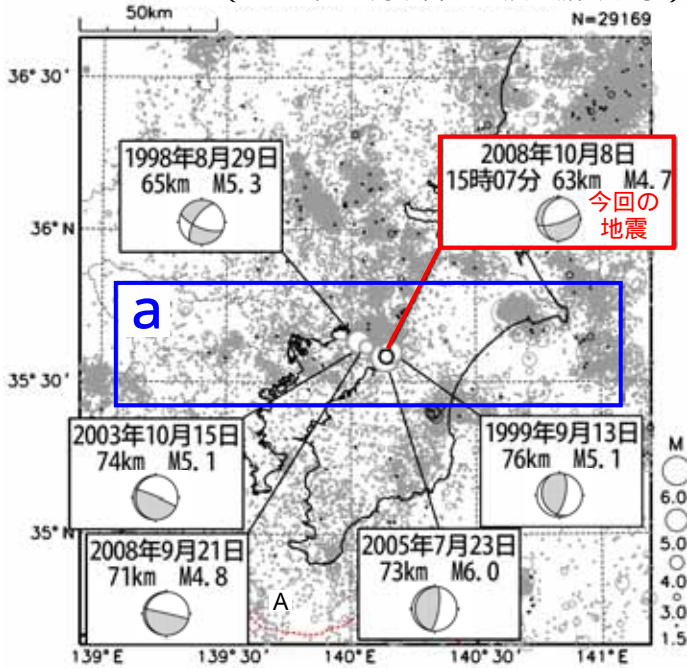


領域 b 内の M - T 図

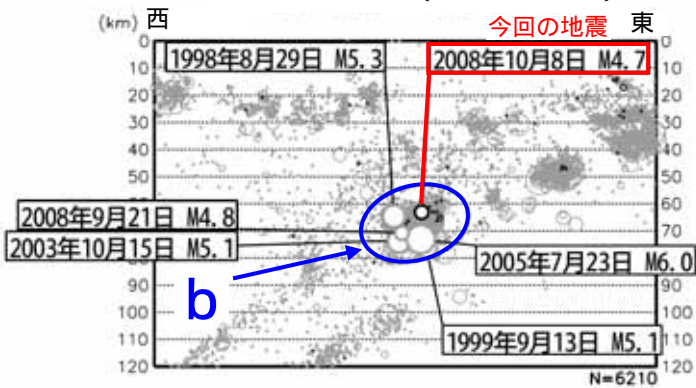


10 月 8 日 千葉県北西部の地震

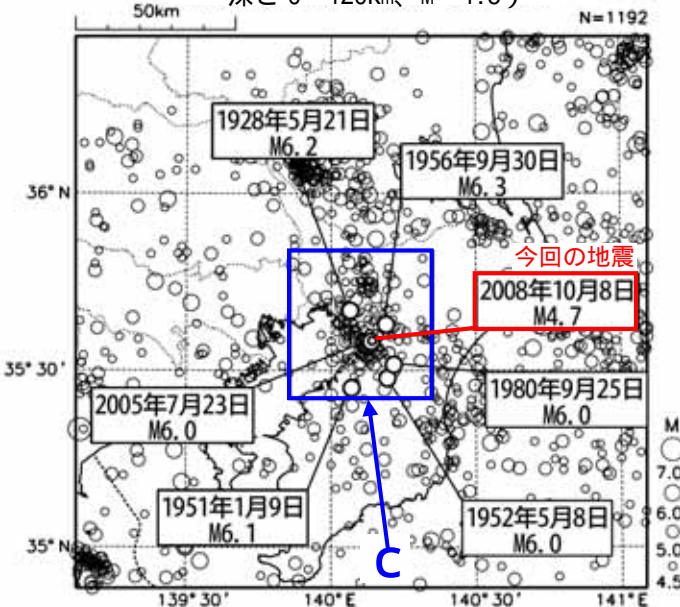
震央分布図（1997 年 10 月 1 日～2008 年 10 月 31 日、
深さ 0～120km、M 1.5）
（2008 年 10 月以降の地震を濃く表示）



領域 a 内の断面図（東西方向投影）



震央分布図（1923 年 8 月 1 日～2008 年 10 月 31 日、
深さ 0～120km、M 4.5）

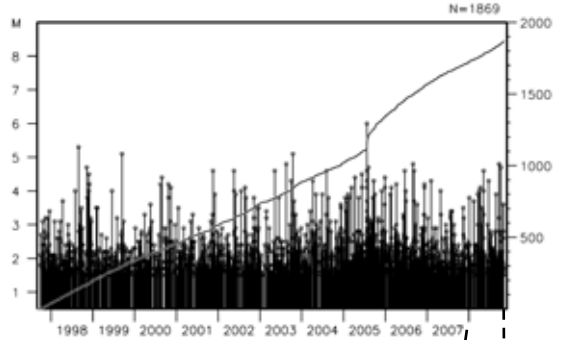


2008 年 10 月 8 日 15 時 07 分に千葉県北西部の深さ 63km で M4.7 (最大震度 3) の地震が発生した。この地震は沈み込む太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界付近で発生した地震で、発震機構は北西 - 南東方向に張力軸を持つ型であった。

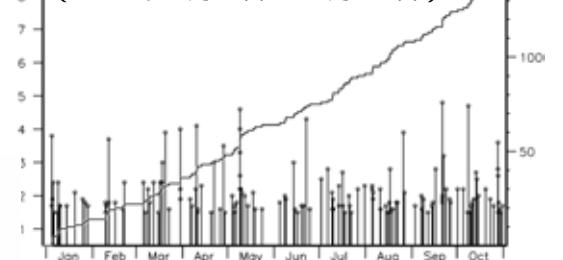
今回の地震の震源付近（領域 b）は、M5.0 以上の地震が時々発生するなど、地震活動が活発な領域で、最近では 2005 年 7 月 23 日に M6.0 (最大震度 5 強) の地震が発生している。

1923 年 8 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近（領域 c）では、M6.0 以上の地震が 6 回発生している。最大の地震は 1956 年 9 月 30 日の M6.3 (最大震度 4) の地震である。

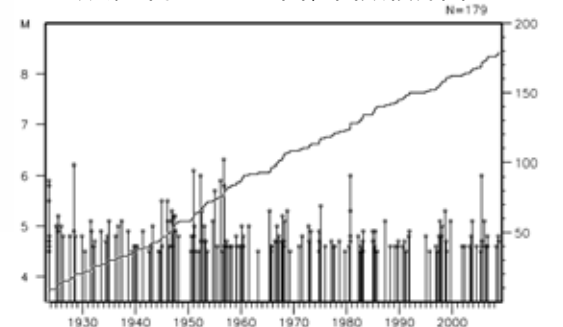
領域 b 内の M - T 図、回数積算図



(2008 年 1 月 1 日～10 月 31 日)

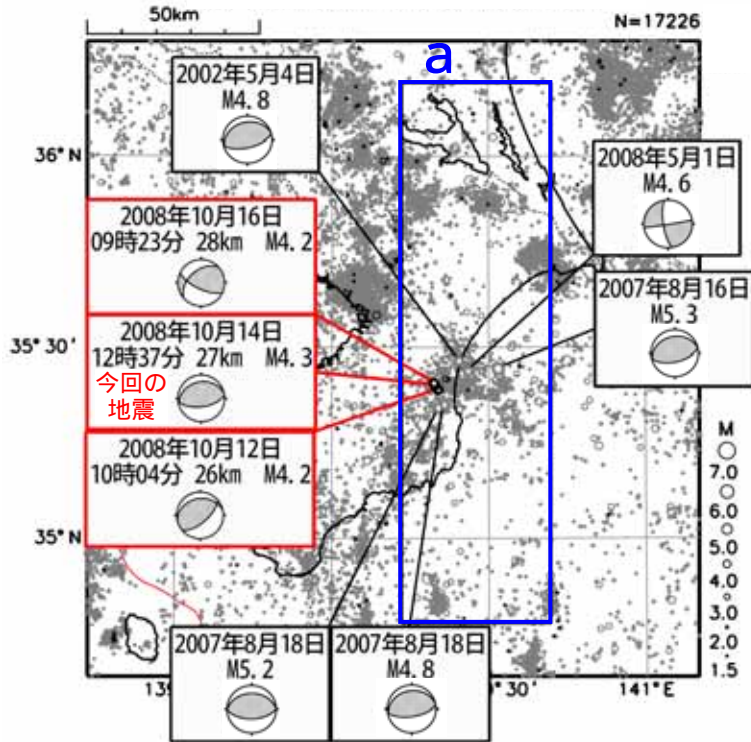


領域 c 内の M - T 図、回数積算図



10 月 14 日 千葉県北東部〔千葉県東方沖〕の地震

震央分布図（1997 年 10 月 1 日～2008 年 10 月 31 日、深さ 0～90km、M 1.5）（2008 年 10 月以降の地震を濃く表示）



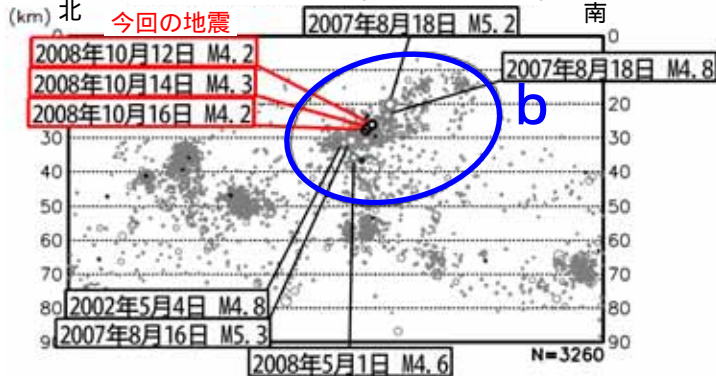
〔 〕内は気象庁が情報発表に用いた震央地名

2008 年 10 月 14 日 12 時 37 分に千葉県北東部〔千葉県東方沖〕の深さ 27km で M4.3（最大震度 4）の地震が発生した。この地震の発震機構は南北方向に圧力軸を持つ逆断層型で、陸のプレートとフィリピン海プレートの境界で発生した地震である。また、ほぼ同じ場所で 10 月 12 日と 16 日に M4.2（ともに最大震度 3）の地震が発生した。

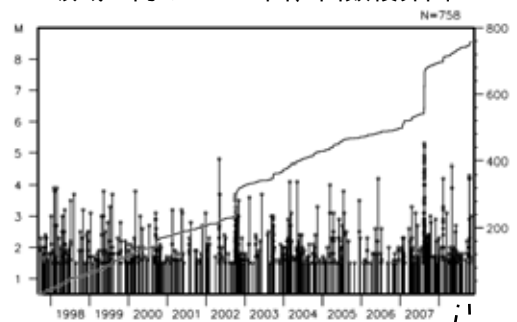
今回の地震の震源付近（領域 b）は、時々まとまった地震活動がみられるところで、最近では 2007 年 8 月に M5.3（最大震度 4）の地震を最大とする地震活動が発生している。

1923 年 8 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近（領域 c）では、M5.0 以上の地震が時々発生している。最大の地震は 1987 年 12 月 17 日の M6.7 の地震（フィリピン海プレート内部の地震）であり、この地震では死者 2 名などの被害があった（「最新版 日本被害地震総覧」による）。

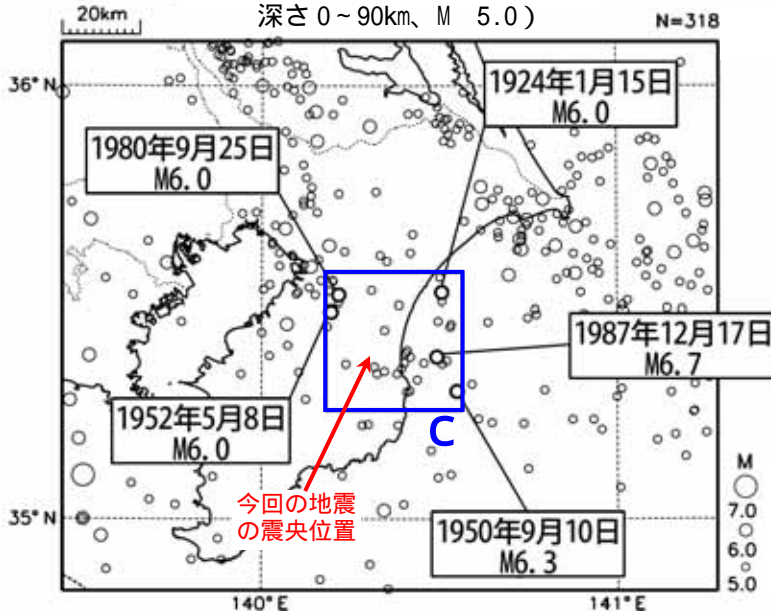
領域 a 内の断面図（南北方向投影）



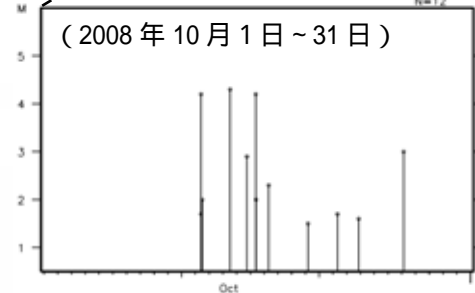
領域 b 内の M - T 図、回数積算図



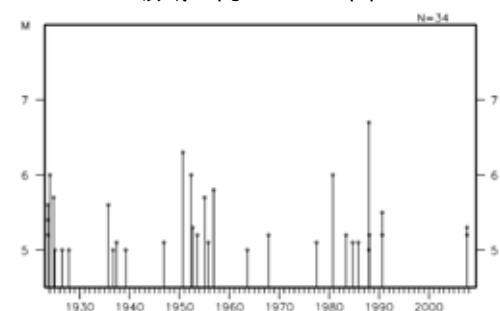
震央分布図（1923 年 8 月 1 日～2008 年 10 月 31 日、深さ 0～90km、M 5.0）



(2008 年 10 月 1 日～31 日)



領域 c 内の M - T 図



近畿・中国・四国地方の地震活動

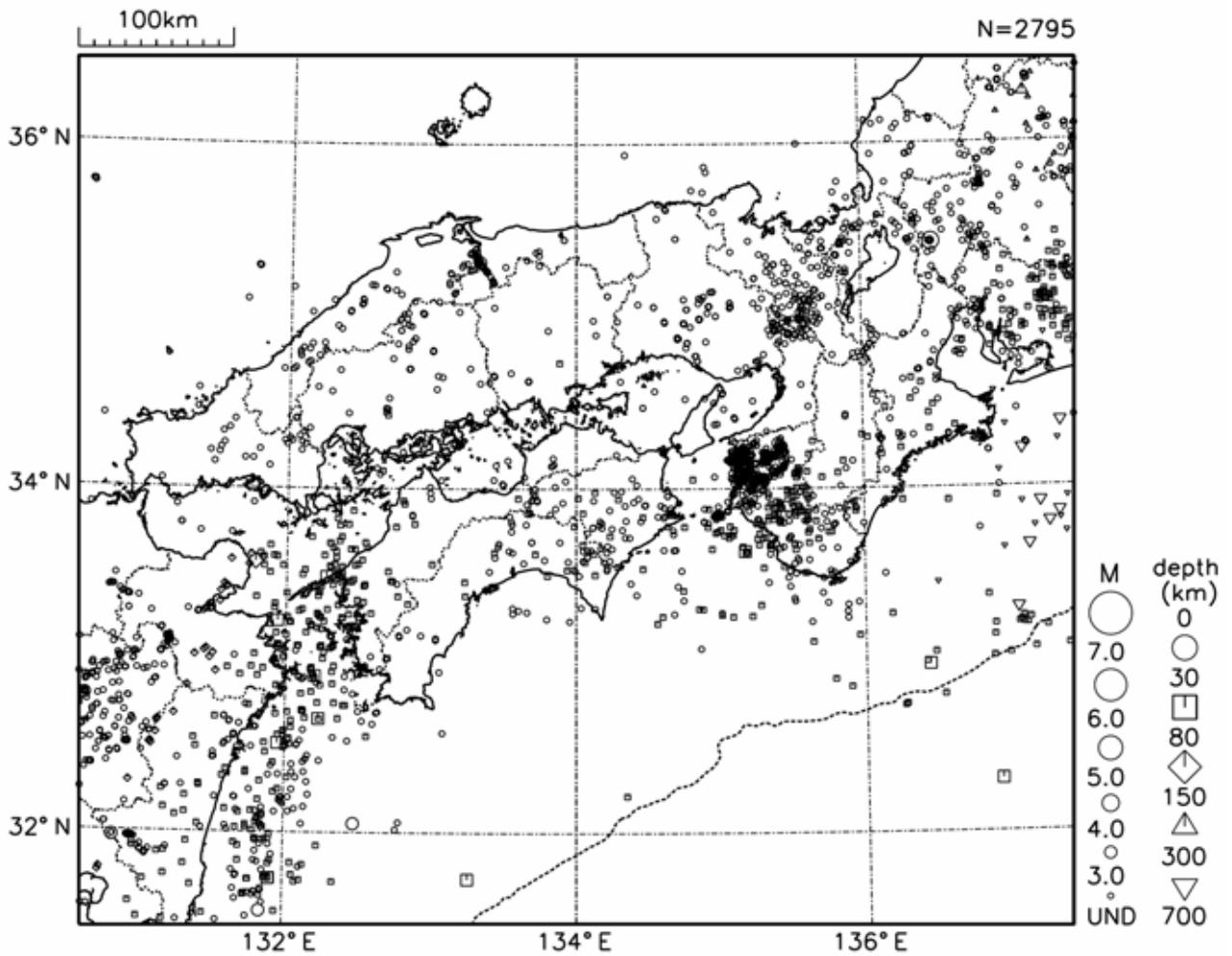


図6 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2008年10月1日～10月31日）

[概況]

10月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は16回（9月は17回）であった。10月中、特に目立った活動はなかった。

九州地方の地震活動

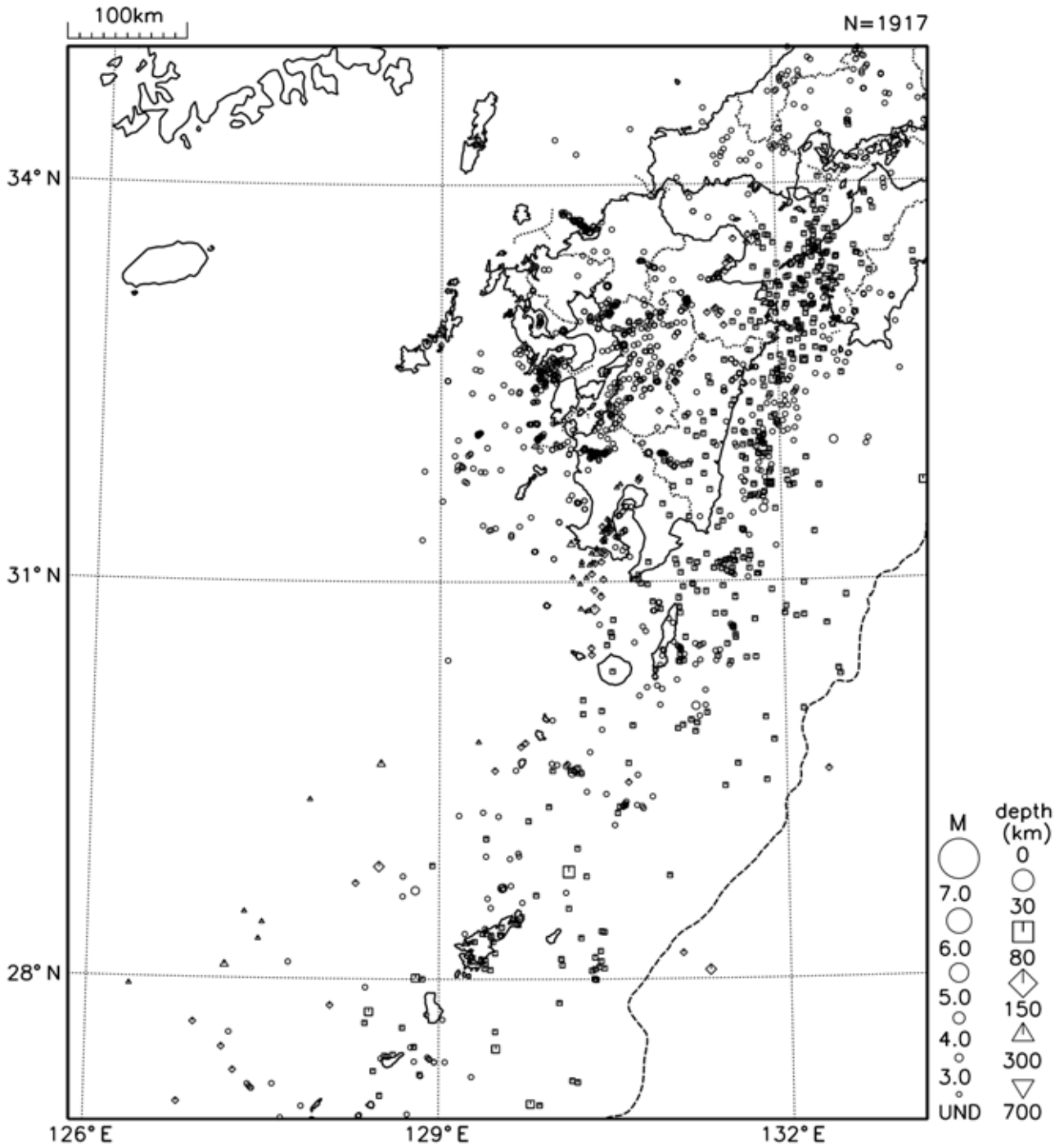


図7 九州地方の震央分布図（2008年10月1日～10月31日）

[概況]

10月に九州地方で震度1以上を観測した地震は28回（9月は20回）であった。
10月中、特に目立った活動はなかった。

沖縄地方の地震活動

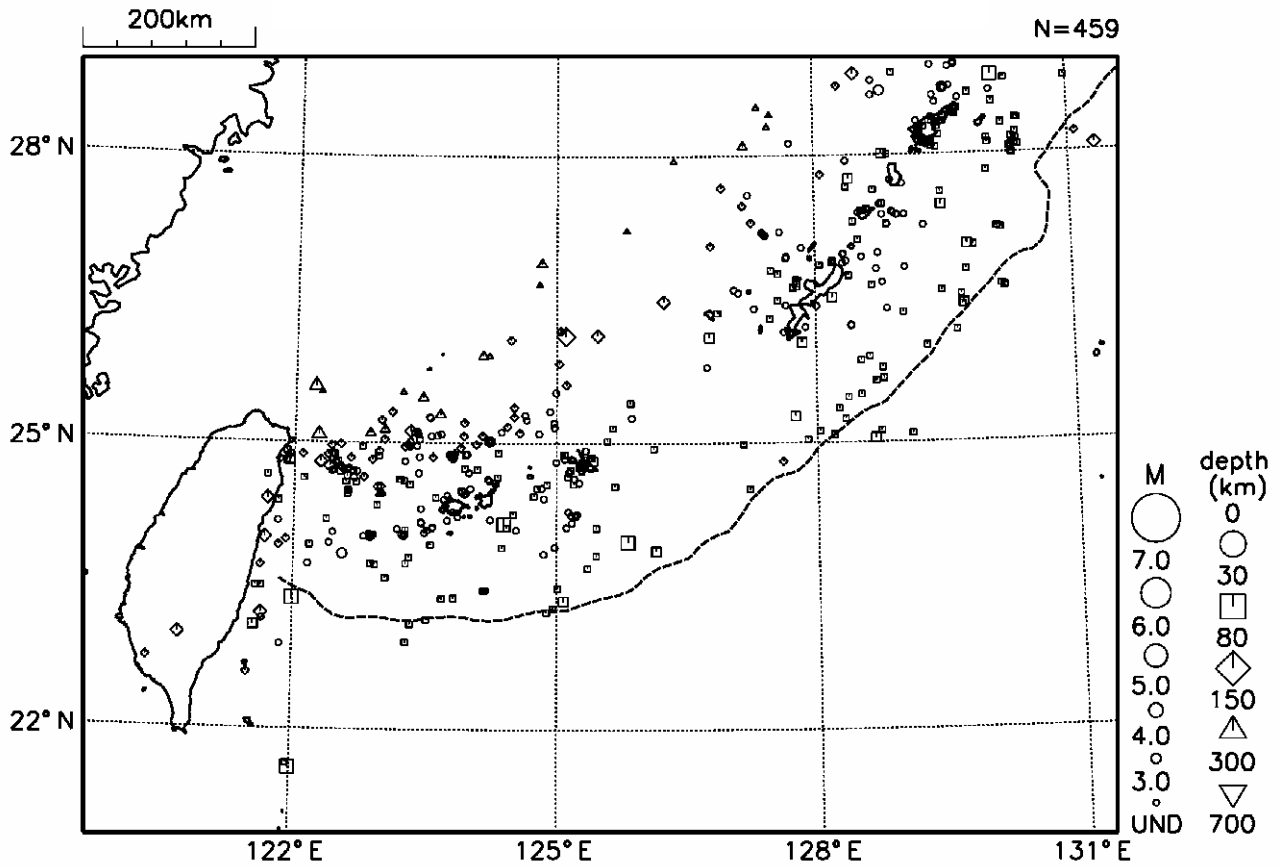


図 8 沖縄地方の震央分布図（2008 年 10 月 1 日～10 月 31 日）

【概況】

10 月に沖縄地方で震度 1 以上を観測した地震は 2 回（9 月は 2 回）であった。
10 月中、特に目立った活動はなかった。

東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

[概況]

10月9日から10月18日にかけて、長野県南部で深部低周波地震活動が観測された。その他には、特に目立った地震活動はなかった。

[地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会検討結果]

10月27日に気象庁において第269回地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会(定例会)を開催し、気象庁は「最近の東海地域とその周辺の地震・地殻活動」として次のコメントを発表した(図2~図7)。

現在のところ、東海地震に直ちに結びつくような変化は観測されていません。

1. 地震活動の状況

全般的には顕著な地震活動はありません。

引き続き、静岡県中西部のフィリピン海プレート内ではマグニチュード3.5以上の地震の発生頻度は少なく、愛知県の内陸部では地震活動がやや活発な状態になっています。その他の地域では概ね平常レベルです。

なお、長野県南部のプレート境界付近で10月9日~18日に深部低周波地震が観測されています。

2. 地殻変動の状況

全般的には注目すべき特別な変化は観測されていません。

GPS観測及び水準測量の結果では、御前崎の長期的な沈降傾向はこれまでと同様に継続しています。

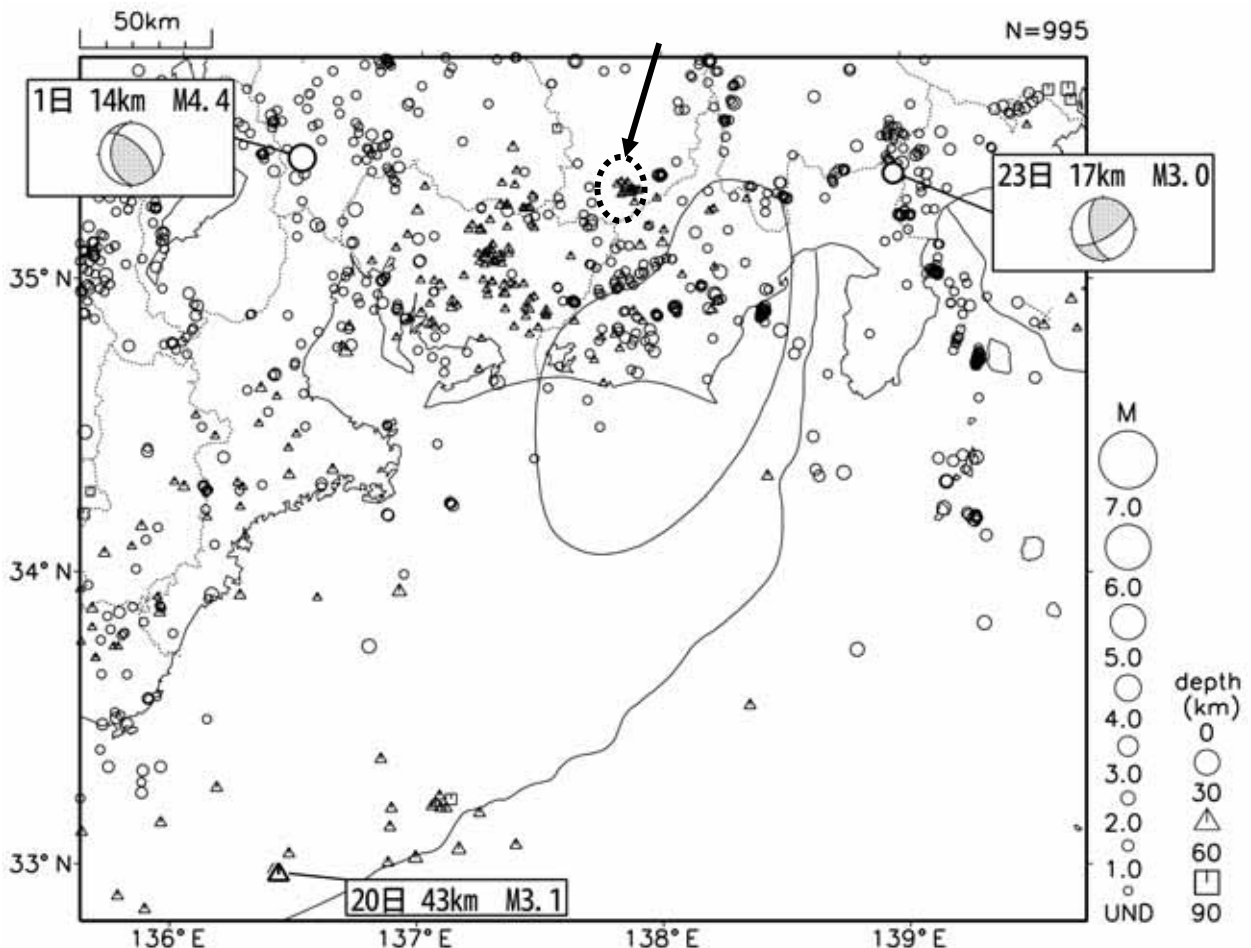


図1 震央分布図(2008年10月1日~31日:深さ0~90km、Mすべて。M3.0以上の地震に「日、深さ、M」を付けた。その下の図はP波初動による発震機構(下半球投影)。図中のナス型の領域は東海地震の想定震源域。)

1日09時24分、岐阜県美濃中西部の深さ14kmでM4.4の地震が発生し、最大震度3を観測した。発震機構は東北東-西南西方向に圧

力軸を持つ逆断層型であった。陸域の地殻内で発生した地震である(p.11参照)。

10月9日から10月18日にかけて、長野県南部のプレート境界付近で深部低周波地震活動が観測された。（p.21～22を参照）この地域においては、同様の現象が2008年9月にも観測されている（平成20年9月地震・火山月報（防災編）を参照）。これらの現象の詳細については平成17年7月地震・火山月報（防災編）を参照。

20日18時22分、和歌山県南方沖の深さ43kmでM3.1の地震が発生した。フィリピン海プレート内で発生した地震であると考えられる。

23日16時00分、静岡県東部の深さ17kmでM3.0の地震が発生し、最大震度1を観測した。発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型であった。フィリピン海プレートの沈み込みに伴い発生した地震と考えられる。

注：本文中の番号は、図1中の数字に対応する。

[東海地域の地震活動の頁で使われる用語]

・「想定震源域」（図1）と「固着域」（図2）

東海地震発生時には、「固着域」（プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域）あるいはその周辺の一部からゆっくりしたずれ（前兆すべり）が始まり、最終的には「想定震源域」全体が破壊すると考えられている。

・「深部低周波地震」（図1、図4、図5）

深さ約30km～40kmで発生する、長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる「深部低周波地震」の震央分布が見られる。「深部低周波地震」の活動が観測されるときは、ほぼ同時に数日～1週間程度継続する「短期的スロースリップ（ゆっくり滑り）」が観測されることが多い。「短期的スロースリップ（ゆっくり滑り）」は、「深部低周波地震」の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界の滑りと考えられている。「深部低周波地震」および「短期的スロースリップ（ゆっくり滑り）」の発生には、沈み込むフィリピン海プレートから解放される流体が関与していると考えられている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」（図2～図3）

地震は時間空間的に群（クラスタ：cluster）をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。相互の震央間の距離が3km以内で、相互の発生時間差が7日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が1つ発生したと扱う。

大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和53年（1978年）12月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域をあらかじめ「地震防災対策強化地域（以下、「強化地域」という。）として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、あらかじめ地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講じることとしている。強化地域は平成14年（2002年）4月に見直しが行われ、現在、静岡県全域と東京都、神奈川・山梨・長野・岐阜・愛知及び三重の各県にまたがる170市町村（平成20年4月現在）が強化地域に指定されている。強化地域では、マグニチュード8クラスと想定されている大地震（東海地震）が起こった場合、震度6弱以上（一部地域では震度5強程度）になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。気象庁では、東海地震の直前の前兆すべりが発生した場合に、これを捉えるため、地震、地殻変動等の観測データを常時監視している。

東海地域の地震活動指数 (クラスタを除いた地震回数による)

2008年10月22日 現在

	① 静岡県中西部		② 愛知県		③ 浜名湖			④ 駿河湾
	地殻内	フィリ ピン海 プレート	地殻内	フィリ ピン海 プレート	フィリピン海プレート内			全域
					西側	全域	東側	
短期活動指数	6	5	7	3	2	0	1	5
短期地震回数 (平均)	10 (6.31)	7 (5.91)	21 (13.23)	11 (14.08)	0 (2.46)	0 (5.99)	0 (3.53)	7 (6.06)
中期活動指数	7	5	7	4	2	1	2	4
中期地震回数 (平均)	29 (18.93)	21 (17.74)	51 (39.68)	42 (42.24)	2 (4.93)	5 (11.99)	3 (7.06)	12 (12.12)

- * Mしきい値： 静岡県中西部、愛知県、浜名湖：M \geq 1.1、駿河湾：M \geq 1.4
 - * クラスタ除去：震央距離が Δr 以内、発生時間差が Δt 以内の地震をグループ化し、最大地震で代表させる。
 静岡県中西部、愛知県、浜名湖： $\Delta r=3\text{km}$ 、 $\Delta t=7\text{日}$
 駿河湾： $\Delta r=10\text{km}$ 、 $\Delta t=10\text{日}$
 - * 対象期間： 静岡県中西部、愛知県：短期30日間、中期90日間
 浜名湖、駿河湾：短期90日間、中期180日間
 - * 基準期間： おおむね長期的スロースリップ（ゆっくり滑り）発生前の地震活動を基準とする。
 静岡県中西部、愛知県：1997年－2001年（5年間）、浜名湖：1998年－2000年（3年間）、
 駿河湾：1991年－2000年（10年間）
- [各領域の説明] ① 静岡県中西部：プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域（固着域）。
 ② 愛知県：フィリピン海プレートが沈み込んでいく先の領域。
 ③ 浜名湖：固着域の縁。長期的スロースリップ（ゆっくり滑り）が発生する場所であり、同期して地震活動が変化すると考えられている領域。
 ④ 駿河湾：フィリピン海プレートが沈み込み始める領域。

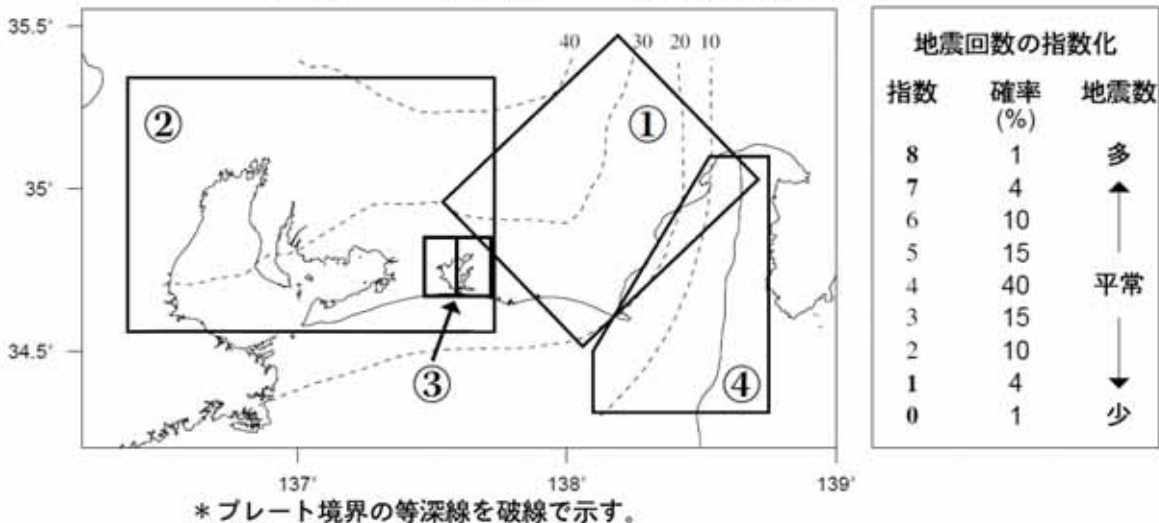
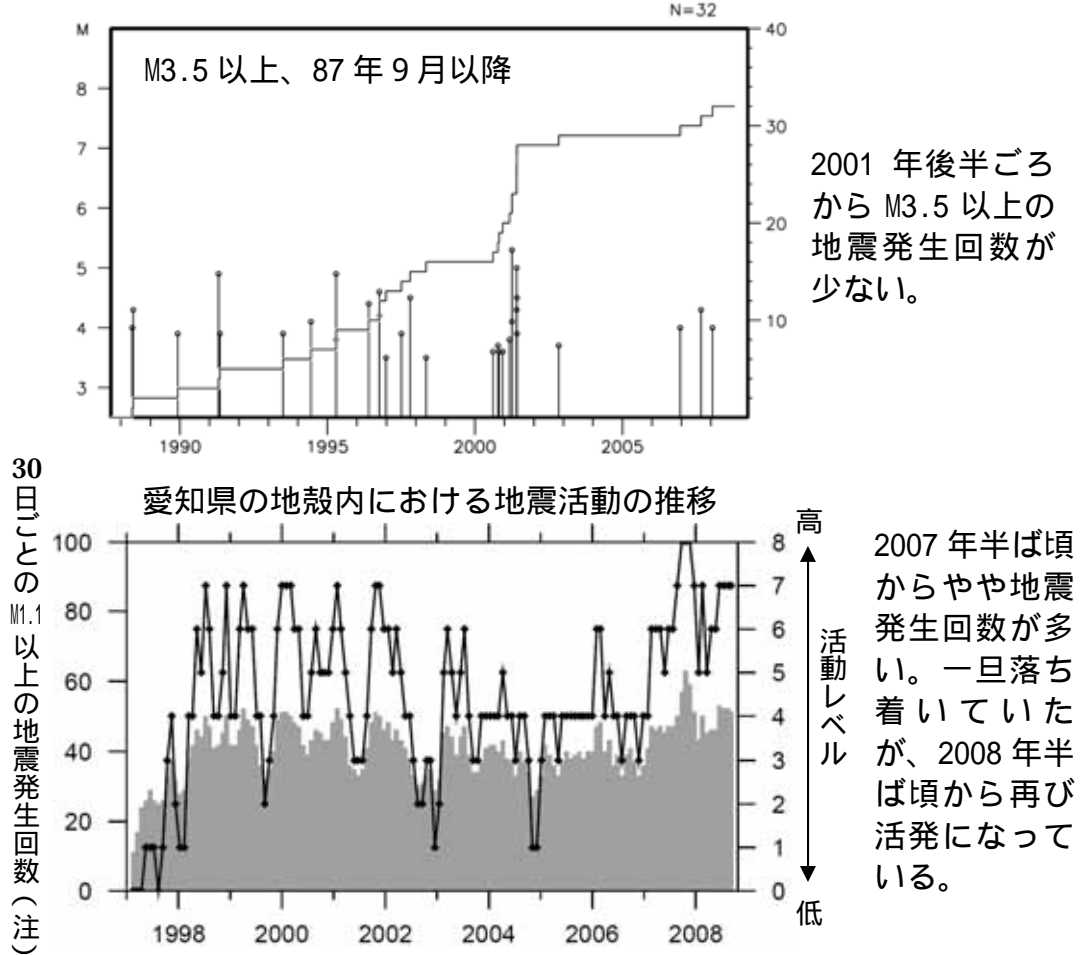


図2 東海地域の地震活動指数
 静岡県中西部および愛知県の地殻内で活動指数がやや高い。浜名湖ではやや低い。

東海地域の地震活動の状況

静岡県中西部のフィリピン海プレート内でマグニチュード 3.5 以上の地震は少ない。愛知県の地殻内でやや活発な活動。

静岡県中西部のフィリピン海プレート内の地震回数積算図・地震活動経過図



（注）まとまった地震活動を 1 回とした回数（クラスタ除去）

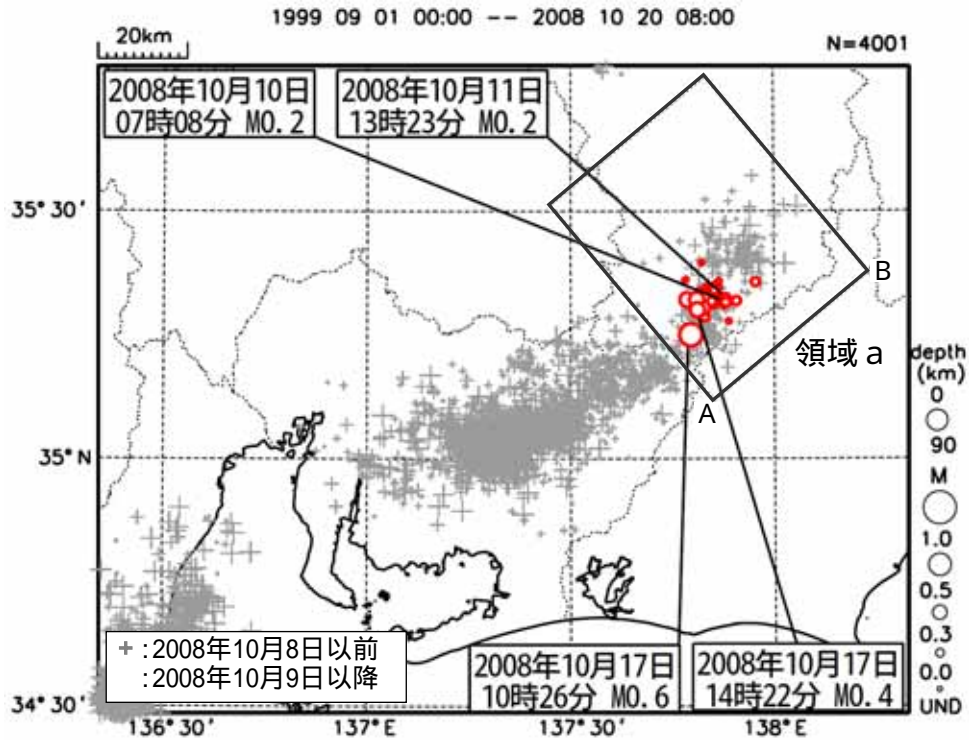


静岡県中西部
愛知県
浜名湖
駿河湾
太線の領域は想定震源域

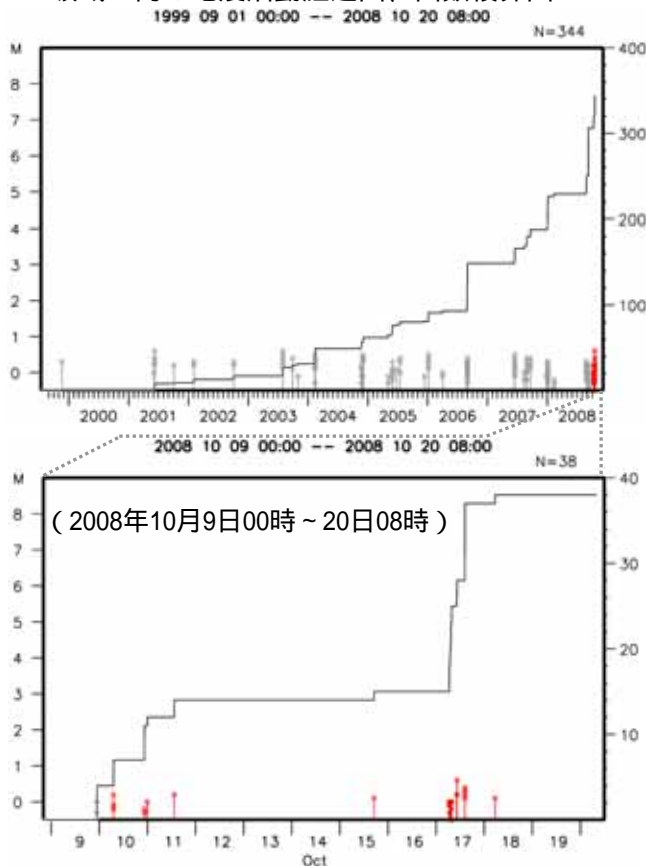
図 3 東海地域の地震活動の状況

2008年10月9日～18日 長野県南部 深部低周波地震活動

震央分布図（低周波地震のみ、1999年9月以降、Mすべて）

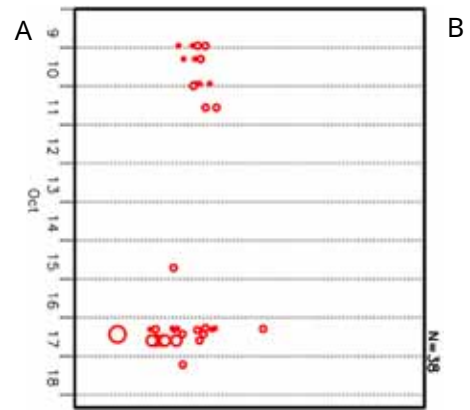


領域 a 内の地震活動経過図、回数積算図



領域 a 内の時空間分布図

(A - B 投影、2008年10月9日00時～19日08時)



2008年10月9日から18日にかけて長野県南部で深部低周波地震活動が観測された。活動は、12日頃から一旦低調になったが、17日より活動域をやや愛知県寄りに移して再び活発となった。この間の最大は17日に発生したM0.6の地震である。

この活動について周辺の歪計で明瞭な地殻変動は観測されていない。

長野県南部で深部低周波地震活動が観測されたのは2008年9月7日～8日以来である。

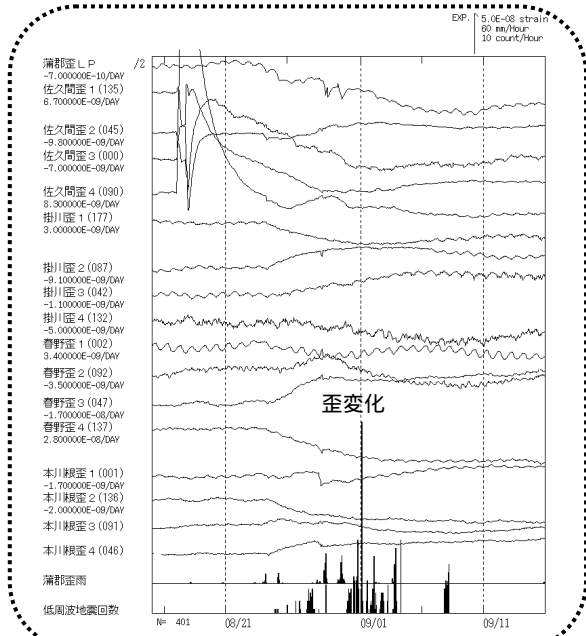
注：深部低周波地震の震源については、活動状況をわかりやすく示すために精度が低いものも表示している。また、ノイズレベルが高い時間帯については低周波地震は検出されていない可能性がある。

図 4 2008年10月9日～18日 長野県南部 深部低周波地震活動

東海地域及びその周辺の地殻変動データの状況

2008.09.21 ~ 2008.10.20

10月9日から18日にかけて、長野県南部で深部低周波地震活動が観測された（上段右図参照）。地殻変動観測によると、歪計等のデータにこれらの活動に関連したノイズレベルを超えるような明瞭な変化は観測されていない（下段図参照）。



長野・愛知県境周辺の「短期的ゆっくり滑り」に起因すると見られる地殻変動の最近の例（2008年8月～9月）

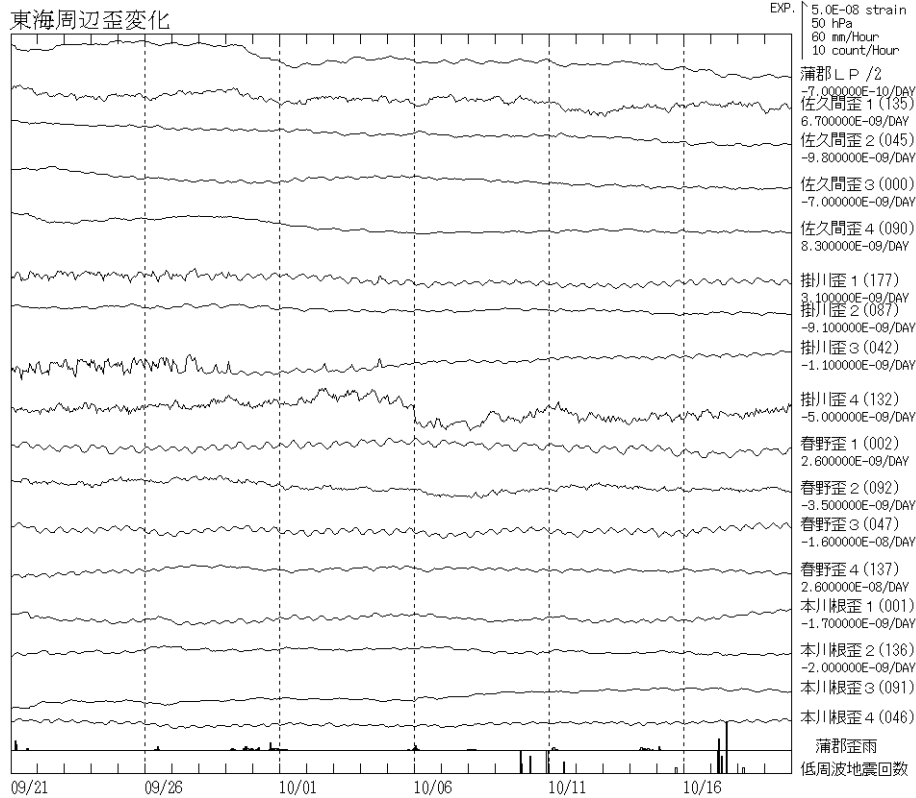
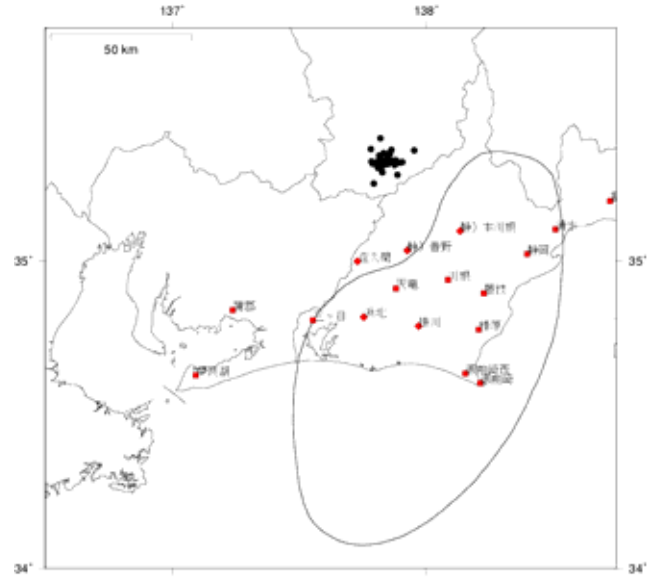
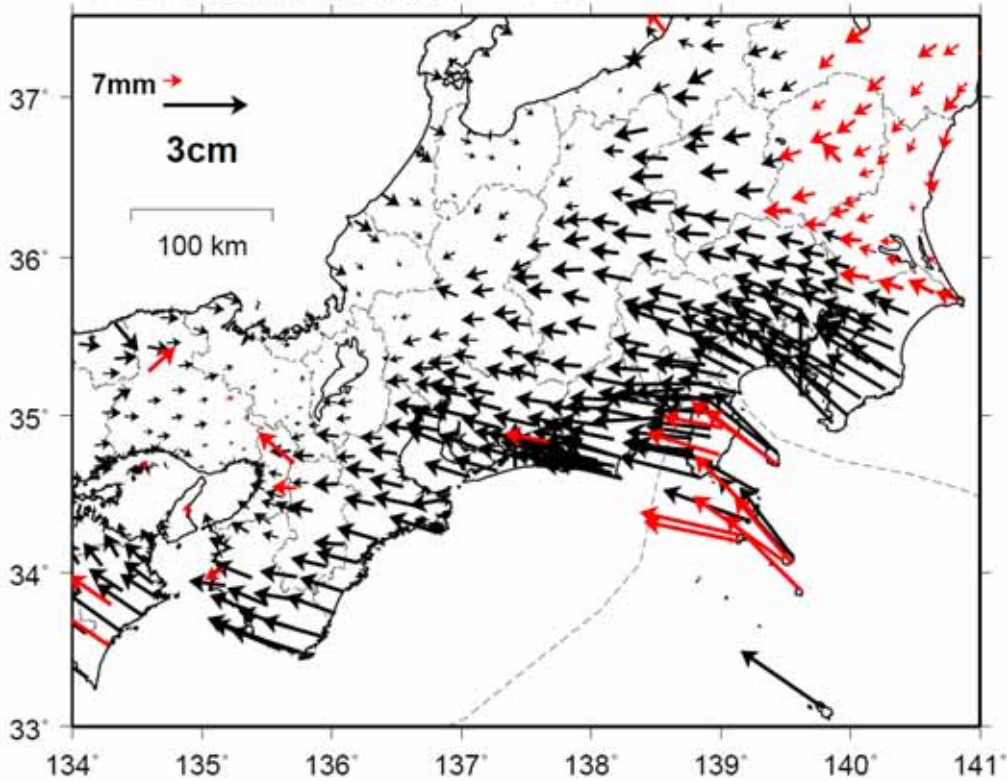


図5 東海地域及びその周辺の地殻変動データの状況

東海地方の最近の地殻変動（水平変動）【大潟固定】 （ 2007 年 10 月～ 2008 年 10 月）

基準期間：2007/9/26 - 2007/10/4 [F2：最終解]

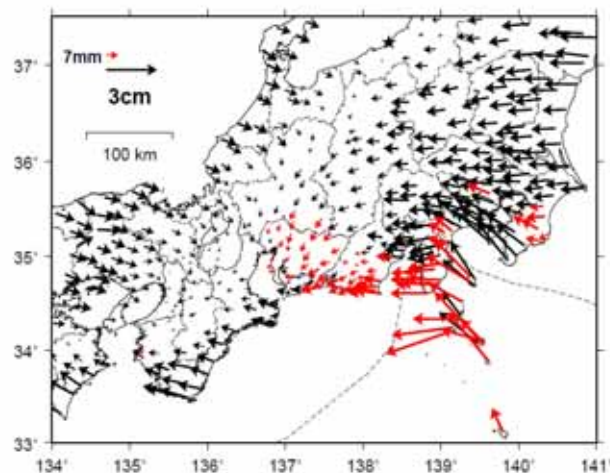
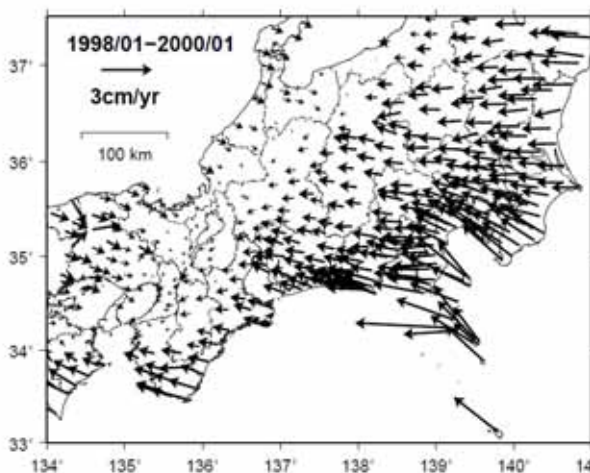
比較期間：2008/9/26 - 2008/10/4 [F2：最終解]



・スロースリップ開始前の変動速度ベクトル（左下図）との差の絶対値が 7 mm 以上の変動ベクトルを赤矢印で表示している。

スロースリップ開始以前の地殻変動速度
（1998年1月～2000年1月）

スロースリップ進行期の地殻変動速度
（2001年1月～2004年1月）



国土地理院資料

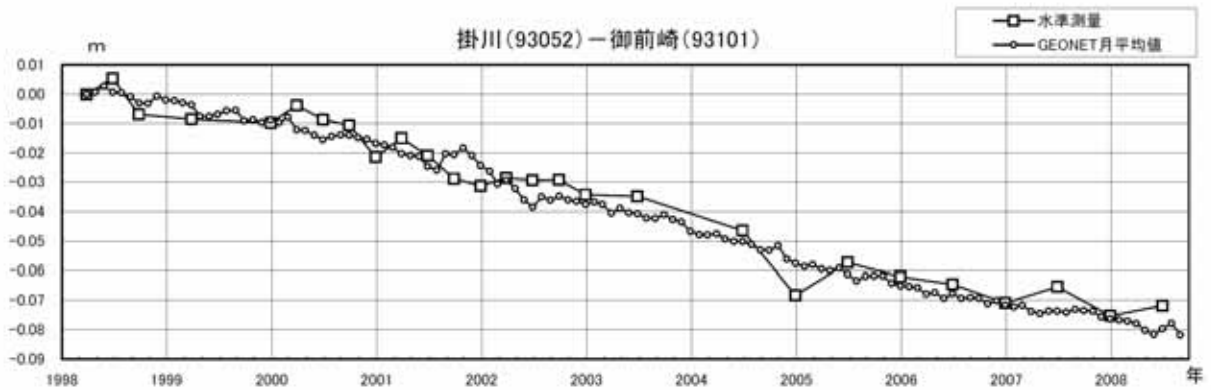
図 6 国土地理院の G P S 観測結果による東海地域の最近の地殻変動

上図は、最近（2008 年 9 月 26 日～2008 年 10 月 4 日）の G P S 観測点が 1 年前と比べて水平方向にどの程度動いたかを示したものである（新潟県の G P S 観測点大潟を固定）。スロースリップ（ゆっくり滑り）開始前の変動速度ベクトルとの差の絶対値が 7 mm 以上の変動ベクトルを、赤矢印で表示している。東海地域には西～北西方向に変動する領域が見られ、赤矢印はあまり見られない。これは、左下図のスロースリップ開始以前の定常的な状態と最近の状態が似ていることを示している。関東地方に見られる赤矢印は、2008 年 5 月 8 日の茨城県沖の地震や 2008 年 7 月 19 日の福島県沖の地震等の影響であると考えられる。

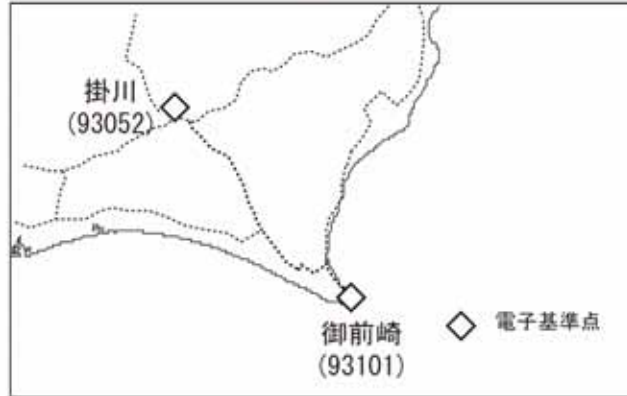
御前崎 電子基準点の上下変動

水準測量とGPS観測の比較

水準測量とGPS観測の結果は、よく一致している。
掛川に対して、御前崎が沈降する長期的な傾向が継続している。
水準測量に昨年夏季と同様にわずかな隆起が見られる。



位置図



国土地理院資料

図7 国土地理院のGPS観測結果および水準測量による御前崎の上下変動

掛川から見た御前崎の上下変動を示したものである。GPS観測()および水準測量()による結果は良く一致しており、掛川に対して御前崎が沈降するという長期的な傾向が継続していることがわかる。

日本の主な火山活動

口永良部島では、GPS による地殻変動観測で、新岳火口浅部の膨張を示す変化が続くなど、さらに火山活動が高まったと判断し、27 日に火口周辺警報を公表し、噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）から 3（入山規制）に引き上げた。

雌阿寒岳では、火山性地震の発生回数が減少したことなどから、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生する可能性が低くなったと判断し、17 日に噴火予報を公表し、火口周辺警報（火口周辺危険）を解除した。

霧島山（新燃岳）では、火山性地震の発生回数が減少したことなどから、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生する可能性が低くなったと判断し、29 日に噴火予報を公表し、噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）から 1（平常）に引き下げた。

その他の火山で予報警報事項に変更はなかった。

10 月 31 日現在の各火山の噴火警報及び噴火予報等の発表状況は表 1 のとおり。

表 1 10 月 31 日現在の噴火警報及び噴火予報等の発表状況

警報・予報	噴火警戒レベル* 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル 3（入山規制）	口永良部島
	レベル 2（火口周辺規制）	浅間山、三宅島、桜島、薩摩硫黄島、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島
噴火警報及び火山現象に関する海上警報	周辺海域警戒	福徳岡ノ場
噴火予報	レベル 1（平常）	樽前山、有珠山、北海道駒ヶ岳、岩手山、吾妻山、草津白根山、御嶽山、富士山、伊豆大島、九重山、阿蘇山、霧島山（新燃岳）、雲仙岳、霧島山（御鉢）
	平常	上記以外の活火山

* 噴火警戒レベルは、その活用が地域防災計画等で予め定められており、レベル毎の防災対応がキーワードで示されている。



図 1 10 月 31 日現在噴火警報発表中の火山

表 2 平成 20 年 10 月の警報、予報及び情報の発表履歴（定期発表以外）

火山名	噴火警報及び 噴火予報の状況	発表した火山現象に関する警報・予報・情報		概 要
		種類、号数等	発表日時	
雌阿寒岳	火口周辺警報 (火口周辺危険)	解説情報第 3～9 号	1 日～7 日 16 時	地震・噴煙等火山活動の状況
		解説情報第 10 号	10 日 16 時 00 分	地震・噴煙等火山活動の状況
		解説情報第 11 号	14 日 16 時 00 分	地震・噴煙等火山活動の状況
	噴火予報 (平常)	噴火予報(警報解除)	17 日 10 時 00 分	火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生する可能性が低くなったと判断し、火口周辺警報(火口周辺危険)から噴火予報(平常)へ引下げ
火山活動解説資料		17 日 10 時 00 分	地震、噴煙等火山活動の状況及び 15、16 日に行った現地調査の結果	
浅間山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報第 55～82 号	1 日～28 日 16 時	地震、噴煙、火山ガス等火山活動の状況
		解説情報第 83 号	29 日 16 時 00 分	28 日に実施した上空からの観測結果及び地震、噴煙、火山ガス等火山活動の状況
		解説情報第 84～85 号	30 日～31 日 16 時	地震、噴煙、火山ガス等火山活動の状況
霧島山 (新燃岳)	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報第 40 号	3 日 16 時 00 分	1、2 日に実施した上空からの観測結果及び地震、噴煙等火山活動の状況
		解説情報第 41 号	6 日 16 時 00 分	地震、噴煙等火山活動の状況
		解説情報第 42 号	10 日 16 時 00 分	地震、噴煙等火山活動の状況
	噴火予報 (平常)	噴火予報(警報解除)	29 日 11 時 00 分	火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生する可能性が低くなったと判断し、噴火警戒レベルを 2(火口周辺規制)から 1(平常)に引下げ
火山活動解説資料		29 日 11 時 00 分	地震、噴煙等火山活動の状況及び 28 日に行った現地調査の結果	
口永良部島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報第 10 号	3 日 16 時 00 分	1 日に実施した上空からの観測結果及び地震、噴煙等火山活動の状況
		解説情報第 11 号	6 日 16 時 00 分	地震・噴煙等火山活動の状況
		解説情報第 12 号	10 日 16 時 00 分	地震、噴煙等火山活動の状況
		解説情報第 13 号	14 日 16 時 00 分	地震・噴煙等火山活動の状況
		解説情報第 14 号	17 日 16 時 00 分	地震、噴煙等火山活動の状況
		解説情報第 15 号	20 日 16 時 00 分	地震、噴煙等火山活動の状況
		解説情報第 16 号	24 日 16 時 00 分	地震、噴煙等火山活動の状況
	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、入山規制)	火口周辺警報	27 日 11 時 00 分	GPS による地殻変動観測で新岳火口浅部の膨張を示す変化が続いているなど、火山活動がさらに高まったことから、噴火警戒レベルを 2(火口周辺規制)から 3(入山規制)へ引上げ
		火山活動解説資料	27 日 11 時 00 分	25 日に実施した上空からの観測結果及び、地震、噴煙等火山活動の状況
		解説情報第 17 号	27 日 16 時 20 分	25 日に実施した上空からの観測結果及び、地震、噴煙等火山活動の状況
		解説情報第 18 号	31 日 16 時 00 分	地震、噴煙等火山活動の状況

注) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。

各火山の 10 月の活動解説

【北海道地方】

雌阿寒岳

【火口周辺警報(火口周辺危険) 噴火予報(平常)】

9月27日～30日に体に感じない程度の小さな火山性地震が日回数100回を超えて多発し、9月29日には振幅のやや大きな火山性微動も発生したが、10月上・中旬は地震活動は概ね低調に推移した(図2)。火山性微動は9月30日以降、観測されていない。噴煙活動や地殻変動の状況にも特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生する可能性はなくなったため、17日に噴火予報を発表し、火口周辺警報(火口周辺危険)を解除した。

その後、火山性地震は19日以降やや多い状態で推移しているが、その他の観測データには特段の変化はみられていない。

なお、10月14日～16日に実施した現地調査では、ポンマチネシリ火口内の南東側にある複数の噴気孔等で温度上昇や噴気の勢いが若干強まっているのが認められており、火口内や近傍では火山ガスや火山灰噴出に対する警戒が必要である。

十勝岳

【噴火予報(平常)】

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、山麓でのGPS観測に特段の変化はなかった。

23日に北海道開発局の協力により行った上空からの観測では、火口の状況や地熱域¹⁾に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

62-2火口付近で実施したGPS観測により、62-2火口浅部の膨張を示す変化が2006年9月以降継続していることから、62-2火口周辺では今後の火山活動の推移に注意が必要である。

利尻山

【噴火予報(平常)】

23日に北海道開発局の協力により行った上空からの観測では、噴気や地熱域¹⁾は認められず、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

梅前山

【噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)】

地震活動や噴煙活動は低調な状態で、広域の地殻変動も特段の変化なく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

山頂火口原内の溶岩ドーム付近で実施したGPS観測により、溶岩ドームの地下浅部の膨張を示す変化が2006年以降継続していることから、山頂溶岩ドーム周辺では今後の火山活動の推移に注意が必要である。

溶岩ドームのA火口及びB噴気孔群では高温の状態が続いており、溶岩ドーム及びその近傍では、火山ガスや火山灰噴出に対する警戒が必要である。

倶多楽

【噴火予報(平常)】

地震活動は低調な状態で、21日に行った現地調査では、日和山、大湯沼及び地獄谷の噴気の状況等に変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

なお、登別市によると大正地獄では引き続きごく小規模な泥混じりの熱湯噴出が時々見られている。

有珠山

【噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)】

10日に行った現地調査では、金比羅火口群や山西麓火口群等の噴気の状況に特段の変化はなかった。地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

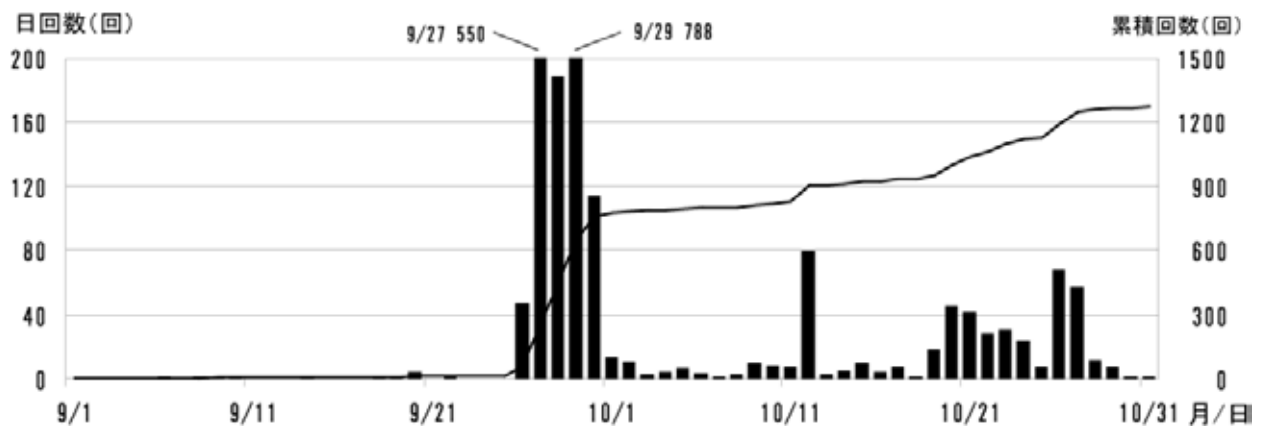


図2 雌阿寒岳 火山性地震の日別回数(2000年9月1日～2008年10月31日)

1) 赤外線熱映像装置または赤外線放射温度計による測定。これらは物体が放射する赤外線を感知して温度分布等を測定する測器である。熱源から離れた場所から測定することができる利点があるが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合がある。

北海道駒ヶ岳

【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

GPS 連続観測ではわずかな山体膨張が継続しているが、地震活動及び噴煙活動は低調な状態であり、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

恵山

【噴火予報（平常）】

地震活動は低調な状態で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

【東北地方】

岩木山

【噴火予報（平常）】

地震活動は低調な状態で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

岩手山

【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

14 日から 15 日にかけて行った現地調査では、大地獄谷の噴気の状態や地熱地帯の表面温度分布¹⁾は、前回（2007 年 8 月）と比べて特段の変化はなかった。

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

秋田駒ヶ岳

【噴火予報（平常）】

地震活動は低調な状態で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

栗駒山

【噴火予報（平常）】

地震活動は低調な状態で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

吾妻山

【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

2 日から 3 日に行った現地調査では、大穴火口周辺の噴気の状態や地熱地帯の表面温度分布¹⁾は、前回（2008 年 5 月）と比べて特段の変化はなかった。地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

安達太良山

【噴火予報（平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

磐梯山

【噴火予報（平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

【関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島】

那須岳

【噴火予報（平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

草津白根山

【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

21 日から 23 日にかけて現地調査を実施した。水釜火口の北側にあたる斜面で新たに明瞭な噴気を観測したほか、湯釜火口内北東部の噴気孔周辺で地中温度の上昇が観測された。地表面温度分布測定¹⁾では、これまでの観測と比べ高温域の分布に特段の変化は見られなかった。

2 日に利根川水系砂防事務所の協力及び 28 日に群馬県の協力により行った上空からの観測では、地表面温度分布¹⁾に特段の変化は認められなかった。

地震活動、噴煙活動及び地殻変動には、特段の変化はみられないが、今後、上記の噴気活動がさらに高まった場合には、火口内で噴出等の現象が発生する可能性があるので注意が必要である。

浅間山

【火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）】

今期間、噴火は発生しなかった。

山頂火口の噴煙量はやや多い状態が続き、噴煙高度は火口縁上概ね 200m で推移した。また、夜間には高感度カメラ²⁾により微弱な火映が時々観測されている。

火山性地震及び火山性微動はやや多い状態が続いている（図 3）。

2 日に利根川水系砂防事務所の協力により行った上空からの観測では、火口底の地表面温度分布¹⁾等に特段の変化はなかった。

2 日、16 日及び 28 日に行った現地調査では、二酸化硫黄の放出量³⁾は一日あたり 1,200 ~ 2,900 トンと前回（9 月 11 日、一日あたり 800 ~ 1,300 トン）と同様、依然として多い状態が続いている。

2) 長野県建設部佐久建設事務所の黒斑山設置カメラ、国土交通省利根川水系砂防事務所の山麓設置カメラ及び気象庁の追分カメラによる。

3) 小型紫外線スペクトロメータシステム（COMPUSS）による。COMPUSS は、紫外線のある波長帯の二酸化硫黄の吸収を利用して、二酸化硫黄濃度を測定する。

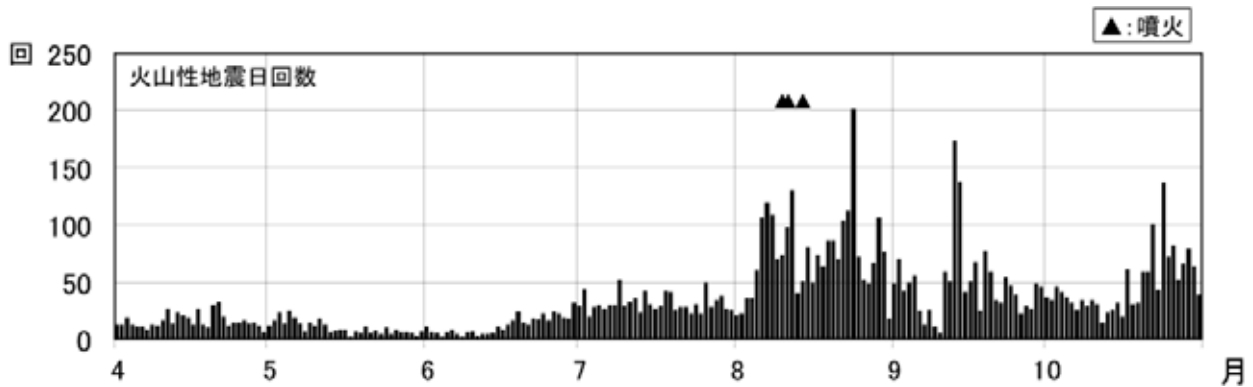


図3 浅間山 火山性地震の日別回数（2000年4月1日～2008年10月31日）

浅間山では、依然として火山活動が高まった状態が続いており、山頂火口から概ね 2 km の範囲に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されるので、これらの地域では大きな噴石⁴に警戒が必要である。風下側では、降灰及び風の影響を受ける小さな噴石⁴に注意が必要である。また、火山ガス放出量の多い状態が続いており、風下側にあたる登山道等では、火山ガスに注意が必要である。

新潟焼山 にいがたやけやま 【噴火予報（平常）】

地震活動は低調な状態で、新潟県土木部砂防課の焼山温泉監視カメラでは噴煙活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

御嶽山 おんたけさん 【噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）】

地震活動及び噴気活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

白山 はくさん 【噴火予報（平常）】

地震活動は低調な状態で、国土交通省金沢河川国道事務所の土砂災害監視用カメラでは山頂部に噴気は認められず、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

富士山 ふじさん 【噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）】

地震活動は低調な状態で、噴火の兆候はみられない。

箱根山 はこねやま 【噴火予報（平常）】

地震活動は低調な状態で、環境省インターネット自然研究所の箱根・大涌谷カメラでは大涌谷の噴気活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を

及ぼす噴火の兆候はみられない。

伊豆東部火山群 いずとうぶかざんぐん 【噴火予報（平常）】

地震活動は低調な状態で、噴煙等の表面現象は認められず、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

伊豆大島 いずおおしま 【噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）】

1日から2日かけて島北西部を震源とする地震が一時的にまとまって発生した。最大の地震は1日17時00分に発生したマグニチュード⁵2.6の地震で、伊豆大島町岡田及び伊豆大島町元町で震度2を観測した。これらの地震活動に伴って、体積歪計⁶や傾斜計には火山活動に起因すると考えられる変化は認められず、噴気の状態等、表面現象にも異常は観測されていない。その後、地震活動は低調な状態である。なお、島の西部から西方海域にかけては、これまでも時々地震の増加がみられており、最近では2007年7月にも発生している。

21日に行った現地調査では、三原山山頂火口内及びその周辺に引き続き弱い噴気が認められた。三原山山頂火口内の中央火孔の温度や地表面温度分布¹)に前回(2008年9月25日)の観測と比べて特段の変化はなかった。

GPS、光波距離計⁷)及び体積歪計による連続観測では、地下深部へのマグマ注入によると考えられる長期的な島全体の膨張傾向が継続している。なお、短期的には2008年3月頃より縮みの傾向もみられていたが、7月中旬頃より再び伸びの傾向がみられるようになった。

伊豆大島では引き続き火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられず、噴火予報（平常）が継続している。

4) 噴石については、大きさによる風の影響の程度の違いによって飛散範囲が大きく異なる。本文中「大きな噴石」とは、「弾道を描いて飛散する大きな噴石」のことであり、それより小さく風の影響を受ける噴石は、例えば「風の影響を受ける小さな噴石」という表現を用いる。

5) マグニチュードは地震の規模を示す。資料中のマグニチュードは暫定値で、後日変更することがある。

6) センサーで周囲の岩盤から受ける力による体積の変化をとらえ、岩石の伸びや縮みを精密に観測する機器。火山体直下へのマグマの注入等により変化が観測される。

7) レーザーなどを用いて山体に設置した反射鏡までの距離を測定する機器。山体の膨張や収縮による距離の変化を観測している。

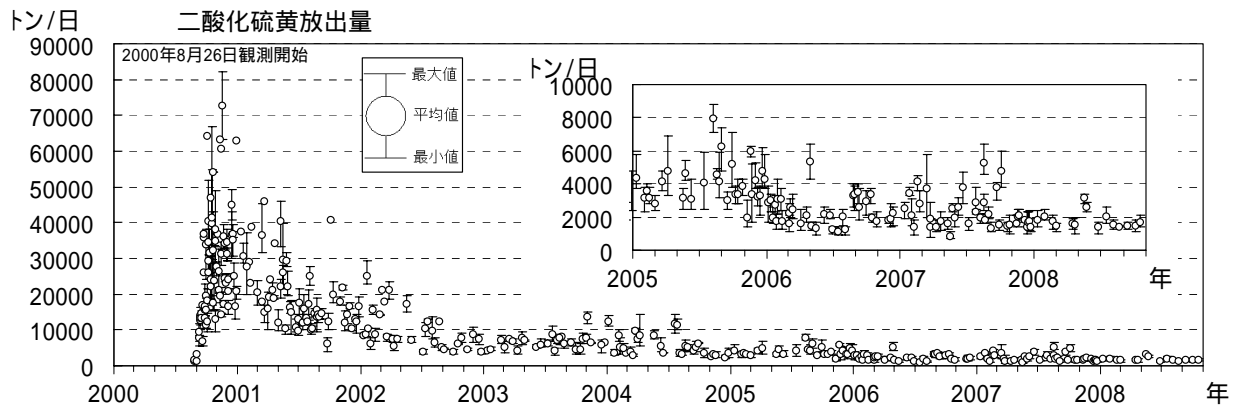


図4 三宅島 二酸化硫黄の放出量⁸⁾の推移（2000年8月～2008年10月）
海上保安庁、陸上自衛隊、海上自衛隊、航空自衛隊、東京消防庁及び警視庁の協力を得て観測を実施。

三宅島

【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

噴煙高度は火口縁上概ね200mで推移した。

2日及び16日に行った現地調査では、二酸化硫黄の放出量⁸⁾は一日あたり1,100～2,100トンで、前回（2008年9月10日、一日あたり1,300～1,700トン）と同様、依然として多量の火山ガス放出が続いている（図4）。また、三宅村の火山ガス濃度観測によると、山麓でたびたび高濃度の二酸化硫黄が観測されている。

山頂火口直下を震源とする火山性地震は増減を繰り返しながらやや多い状態が続いている。火山性微動も時々発生しているが、振幅はいずれも小さく、その他のデータに変化はみられない。

地磁気連続観測⁹⁾では、火山体内部の熱の状況に大きな変化はなかった。

GPS 連続観測では、山体浅部の収縮がわずかながら継続している。

三宅島では、山頂火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されるので、山頂火口周辺（雄山環状線内側）では噴火に対する警戒が必要である。また、火山ガス予報で予想される地域では火山ガスに対する警戒が必要である。降雨時には泥流にも注意が必要である。

八丈島 【噴火予報（平常）】

地震活動は低調な状態で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

硫黄島 【火口周辺警報（火口周辺危険）】

独立行政法人防災科学技術研究所及び国土地理院の観測によると、地震活動は落ち着いた状態で経過しているが、2006年8月以降みられている

島全体が隆起する地殻変動は継続している。

硫黄島では、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されるので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では警戒が必要である。

福徳岡ノ場 【噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報】

今期間観測は行われなかった。なお、これまでの海上保安庁海洋情報部、第三管区海上保安本部及び海上自衛隊による上空からの観測では、福徳岡ノ場付近の海面に、火山活動によるとみられる変色水が確認されている。

福徳岡ノ場では小規模な海底噴火が発生すると予想されるので、周辺海域では警戒が必要である。

【九州地方及び南西諸島】

九龍山 【噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

阿蘇山 【噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）】

中岳第一火口の湯だまりの表面温度¹⁾や湯量に大きな変化はなかった。

8日に陸上自衛隊第8師団第8飛行隊の協力により行った上空からの観測でも、中岳第一火口周辺に高温域の拡大等は認められなかった。

10月に5回行った現地調査では、二酸化硫黄の放出量³⁾は一日あたり200～800トンで、前期間（2008年9月、一日あたり300～800トン）と同様、少ない状態で経過した。

8) 平成 17 年 4 月までは紫外線相関スペクトロメータ（COSPEC）、同年 5 月以降は小型紫外線スペクトロメータシステム（COMPASS）を用いて観測した二酸化硫黄（SO₂）の放出量の推移を示している。

9) プロトン磁力計による観測。火山は磁石のように磁気を帯びている。地下で温度上昇があると、熱源の北側で全磁力値が増加し、南側で減少がみられる。

地磁気観測⁹⁾では、2006年夏頃から、中岳第一火口北側に近い観測点で全磁力のわずかな増加がみられており、これは中岳第一火口地下の温度上昇による可能性がある。

地震活動は低調な状態で、孤立型微動は1日あたり100回未満で推移した。また、噴煙活動や地殻変動に特段の変化はなかった。

阿蘇山では、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。ただし、火口内では噴気や火山ガスの噴出がみられることから、火口内及びその周辺では火山灰噴出等に警戒が必要である。また、火口周辺では火山ガスに対する注意が必要である。

雲仙岳 うんげんだげ [噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

霧島山 きりしまやま しんもろだけ (新燃岳)

[火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制) 噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

8月22日の噴火発生以降、噴火は発生していない。火山性地震や火山性微動の発生も少なくなり、噴煙量も次第に減少し、GPS連続観測による地殻変動もみられない。このため、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められなくなったため、29日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2(火口周辺規制)から1(平常)に引き下げた。

28日に行った現地調査では、火口内の南側の高温域¹⁾に特段の変化はなかった。

火口内及び西側斜面では引き続き噴気のみられており、火口内に影響する程度の噴出現象が発生する可能性があるため、火山灰の噴出等に警戒が必要である。

霧島山 きりしまやま おほち (御鉢)

[噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

桜島 さくらじま

[火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)]

南岳山頂火口では、3日に1回噴火¹⁰⁾が発生し、長期的な噴火活動が継続している。昭和火口ではごく小規模な噴火が時々発生した。

地震活動は低調な状態で経過した。桜島の直下

にマグマが新たに移動、上昇したことを示す地殻変動は観測されていない。

国土地理院によるGPS連続観測では、姶良カルデラ(鹿児島湾奥部)の地下深部へのマグマ注入によると考えられる長期的な膨張が継続している。

今後、南岳山頂火口及び昭和火口から概ね1kmに影響を及ぼす噴火が予想されるので、これらの火口周辺では大きな噴石⁴⁾に警戒が必要である。また、風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石⁴⁾(火山れき¹¹⁾)に、降雨時には泥流や土石流に注意が必要である。

薩摩硫黄島 さつまいおうじま

[火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)]

硫黄岳山頂火口の噴煙活動はやや活発で、噴煙の高さは火口縁上概ね300mで推移している。

火山性地震はやや多い状態が続いている。

薩摩硫黄島では、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されるので、火口から概ね1kmの範囲では噴火に対する警戒が必要である。

口永良部島 くちのえらぶじま

[火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)]

火口周辺警報(噴火警戒レベル3)、入山規制]

9月以降、GPSによる地殻変動観測で新岳火口浅部の膨張を示す変化が続いている。また噴気や火山ガスの放出量も増加するなど、火山活動はさらに高まっていると考えられるため、27日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2(火口周辺規制)から3(入山規制)に引き上げた。

25日に第十管区海上保安本部の協力により行った上空からの観測では、新岳火口内の南側火口壁からの噴気は、1日に行った現地調査時(九州地方整備局協力)よりも増加しており、噴出口付近に広く硫黄と思われる黄色の昇華物が付着しているのを確認した。

今後、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があるため、火口から概ね2kmの範囲では弾道を描いて飛散する大きな噴石⁴⁾に警戒が必要である。また、風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石⁴⁾にも注意が必要である。

諏訪之瀬島 すわのせじま

[火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)]

御岳^{おたけ}火口では、小規模な噴火が時々発生した。噴煙の最高高度は23日の火口縁上2,000mであっ

10) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発的噴火もしくは噴煙量が中量以上(概ね噴煙の高さが1,000m以上)の噴火の回数を計数している。基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火としている。

11) 桜島では「火山れき」の用語が地元で定着していると考えられることから、付加表現している。

た。諏訪之瀬島では長期的に噴火を繰り返している。火山性地震及び火山性微動は消長を繰り返しながらやや多い状態が続いている。

17日から23日に行った現地調査及び21日に鹿児島県部の協力により行った上空からの観測では、山体の北側や旧火口（文化火口）などに新たな熱異常域はみられなかった（図5）。

諏訪之瀬島では、今後も御岳火口から約1kmの範囲に大きな噴石²を飛散させる噴火が発生すると予想されるので、これらの地域では警戒が必要である。

いおうとりしま
硫黄島 【噴火予報（平常）】

3日に行った海上からの観測では、硫黄岳火口やグスク火山火口で従来から見られていたごく弱い少量の白色噴気が認められた程度で、噴煙活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。



図5 諏訪之瀬島 噴火の連続写真（2008年10月21日12時32分頃）
（鹿児島県の協力により御岳火口上空の東北東側から撮影）

資料 1 全国の主な活火山の噴火警報及び噴火予報の発表状況のまとめ

(1) 主な活火山

	火山名	噴火警報及び噴火予報の発表状況 (10 月 31 現在)	噴火警報及び噴火予報の発表履歴
北海道地方	雌阿寒岳	噴火予報（平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常） 2008 年 9 月 29 日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008 年 10 月 17 日 噴火予報（平常）
	十勝岳	噴火予報（平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常）
	樽前山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	倶多楽	噴火予報（平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常）
	有珠山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常） 2008 年 6 月 9 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	恵山	噴火予報（平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常）
東北地方	岩木山	噴火予報（平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常）
	岩手山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常）
	栗駒山	噴火予報（平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常）
	吾妻山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	安達太良山	噴火予報（平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常）
	磐梯山	噴火予報（平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常）
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島	那須岳	噴火予報（平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常）
	草津白根山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	浅間山	火口周辺警報 （レベル 2、火口周辺規制）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常） 2008 年 8 月 8 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制）
	新潟焼山	噴火予報（平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常）
	御嶽山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常） 2008 年 3 月 31 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	白山	噴火予報（平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常）
	富士山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	箱根山	噴火予報（平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常）
	伊豆東部火山群	噴火予報（平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常）
	伊豆大島	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	三宅島	火口周辺警報 （レベル 2、火口周辺規制）	2007 年 12 月 1 日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008 年 3 月 31 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制）
	八丈島	噴火予報（平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（平常）
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007 年 12 月 1 日 火口周辺警報（火口周辺危険）
	福德岡ノ場	噴火警報（周辺海域危険）	2007 年 12 月 1 日 噴火警報（周辺海域警戒）
九州地方及び南西諸島	九重山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	阿蘇山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	雲仙岳	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	霧島山（新燃岳）	噴火予報 （レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常） 2008 年 8 月 22 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2008 年 10 月 29 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル 1、平常）	2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常）
	桜島	火口周辺警報 （レベル 2、火口周辺規制）	2007 年 12 月 1 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2008 年 2 月 3 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2008 年 2 月 20 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2008 年 4 月 8 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2008 年 7 月 14 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2008 年 7 月 28 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2008 年 8 月 28 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制）
	薩摩硫黄島	火口周辺警報 （レベル 2、火口周辺規制）	2007 年 12 月 1 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制）
	口永良部島	火口周辺警報 （レベル 3、入山規制）	2007 年 12 月 1 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2008 年 1 月 25 日 噴火予報（レベル 1、平常） 2008 年 9 月 4 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2008 年 10 月 27 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制）

諏訪之瀬島	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日 火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
-------	-------------------------	--------------------------------

注) 噴火警報及び噴火予報の発表履歴欄には、平成 19 年 12 月 1 日の噴火警報及び噴火予報の発表と噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示す。
この表では、主な活火山として、警報を発表している、または連続的に監視を行っている火山を示している。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルである。

(2) その他の活火山

以下の活火山では平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報(平常)を発表し、その後、火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はない。

	火 山 名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、摩周、アトサヌブリ、丸山、大雪山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八甲田山、十和田、秋田焼山、八幡平、鳥海山、鳴子、肘折、蔵王山、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方 及び伊豆・小笠原諸島	高原山、日光白根山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、焼岳、アカンダナ山、乗鞍岳、利島、新島、神津島、御蔵島、青ヶ島、ペヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、嬬婦岩、西之島、海形海山、海德海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方 及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、鶴見岳・伽藍岳、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄鳥島、西表島北北東海底火山

資料 2 第 111 回火山噴火予知連絡会について

平成 20 年 10 月 8 日、第 111 回火山噴火予知連絡会が開催された。同連絡会では、最近の全国の火山活動について委員及び関係機関からの報告をもとにとりまとめ、その結果を気象庁が以下のとおり発表した。

第 111 回火山噴火予知連絡会 「全国の火山活動の評価」

本日、前回の火山噴火予知連絡会（平成 20 年 6 月 23 日）以降の全国の火山活動について検討を行いました。現在までの全国の火山活動の評価は以下のとおりです。

全国の主な火山活動

雌阿寒岳では、9 月 26 日以降火山性地震が増加、29 日には振幅のやや大きな火山性微動が発生し、直後から火山性地震が多発したことから、ポンマチネシリ火口から 500m 程度に影響するようなごく小さな噴火の可能性が高まったとして、火口周辺警報（火口周辺危険）を発表しました。ポンマチネシリ火口周辺では、今後の火山活動の推移に注意が必要です。

浅間山では、8 月に入って火山性地震の回数がさらに増加したこと、8 月 6 日頃から噴煙量が増加したことなどから、火山活動が高まったと判断し、噴火警戒レベルを 1 から 2 に引き上げました。その後、10 日、11 日及び 14 日には、ごく小規模な噴火が発生しました。その後も火山活動が高まった状態が続いており、今後も火口から概ね 2 km の範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性がありますので、これらの地域では、弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要です。

霧島山（新燃岳）では、8 月 19 日から火山性地震が増加し、22 日には噴火が発生するなど、火山活動が高まったと判断したことから、噴火警戒レベルを 1 から 2 に引き上げました。引き続き新燃岳では、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。火口から 1 km 程度の範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要です。

桜島昭和火口では、爆発的噴火や小規模な噴火が時々発生し、弾道を描いて飛散する大きな噴石が 4～6 合目（昭和火口より 300m から 1300m）まで達しました。7 月 28 日の 2 回の噴火では、噴煙が火口縁上 3300m と 3200m まであがりました。これにより、火山活動が高まったと判断し、同日、噴火警戒レベルを 2 から 3 に引き上げました。その後、噴火の発生が少ないことなどから、8 月 28 日に噴火警戒レベルを 3 から 2 に引き下

げました。今後、昭和火口及び南岳山頂火口から 1 km 程度の範囲に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要です。

口永良部島では、新岳火口直下のごく浅い領域において 9 月 2 日以降地震が増加し、4 日にはさらに増加したことから、火山活動が高まったと判断し、同日、噴火警戒レベルを 1 から 2 に引き上げました。口永良部島では、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生する可能性がありますので、火口から 1 km 程度の範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要です。

三宅島では、多量の火山ガス放出は当分継続すると考えられます。引き続き、火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想され、火口周辺では噴火に対する警戒が必要です。

各地方の主な活火山の火山活動評価

1. 北海道地方

雌阿寒岳 [火口周辺警報（火口周辺危険）]

平成 20 年 9 月 29 日に噴火予報（平常）から火口周辺警報（火口周辺危険）に引き上げました。

- 9 月 26 日以降、体に感じない程度の小さな火山性地震が増加、29 日には振幅のやや大きな火山性微動が発生し、直後から火山性地震が多発したことから、火山活動が高まったと判断し、火口周辺警報（火口周辺危険）を発表しました。
- 9 月 30 日以降、火山性微動は観測されていません。火山性地震の発生は少なくなっていますが、26 日より前の状態には戻っていません。噴煙は、火山性微動発生の前で状況に変化はみられず、火口縁上 100m 以下で低調に推移しています。GPS 観測による地殻変動には特段の変化は認められません。
- 雌阿寒岳では、1988 年、1996 年、2006 年の火山性地震の増加・減少を繰り返した後にごく小さな噴火が発生していることから、今後しばらくの間は、ポンマチネシリ火口から 500m 程度の範囲では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要です。また、風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石に注意してください。

十勝岳 [噴火予報（平常）]

- GPS 等の観測によると、2006 年以降、62-2 火口付近の浅部の膨張を示すと考えられる局所的な地殻変動がみられており、2008 年になっても継続しています。火口付近の地震活動及び 62-2 火口等の噴煙活動

や熱活動は低調に推移していることから、ただちに火口周辺に影響を及ぼすような噴火に結びつくとは考えていません。

- ・ 今後それらの活動が高まった場合には、火口周辺に影響を及ぼすような小規模な噴火が発生する可能性がありますので注意が必要です。

樽前山

[噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・ A 火口及び B 噴気孔群では高温の状態が続いていますが、火山活動は静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

倶多楽 [噴火予報（平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

有珠山

[噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

北海道駒ヶ岳

[噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

恵山 [噴火予報（平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

2. 東北地方

岩木山 [噴火予報（平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

岩手山

[噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

秋田駒ヶ岳 [噴火予報（平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の

兆候は認められません。

栗駒山 [噴火予報（平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

吾妻山

[噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

安達太良山 [噴火予報（平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

磐梯山 [噴火予報（平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

3. 関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島

那須岳 [噴火予報（平常）]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

草津白根山

[噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・ 湯釜火口内北東部に新たな小噴気孔を確認し、その後の観測でも噴気地帯が拡大しています。また、水釜火口の北側にあたる斜面では明瞭な噴気を確認しました。
- ・ 10 月 2 日から 4 日にかけて湯釜火口の浅い所で地震が一時的にやや増加しました。
- ・ 今後これらの活動がさらに高まった場合には、火口内で噴出等の現象が発生する可能性がありますので注意が必要です。

浅間山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

- ・ 8 月 8 日に火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）を発表し、レベル 1（平常）からレベル 2（火口周辺規制）に引き上げました。
- ・ 7 月頃から火山性地震のやや多い状態が続き、8 月 5 日以降はさらに増加したことから、火山活動が高まったと判断し、噴火警戒レベルを 1 から 2 に引き上げました。
- ・ 8 月 10 日、11 日及び 14 日にごく小規模な噴火が発生しました。いずれの噴火でも山麓及び山腹の道路や居住地域では、降灰は

確認されませんでした。12 日に行った現地調査では、火口縁付近に最も厚いところで約 3cm の火山灰が堆積しているのを確認しました。

- ・ 7 月頃から、火山性地震及び火山性微動はやや多い状態で推移しており、8 月に入ってさらに増加し、8 月 10～14 日のごく小規模噴火発生以降も増減を繰り返しながら多い状態が続いています。
- ・ 噴煙は、8 月 6 日頃から量が増加し、火口縁上概ね 200～300m で推移しています。
- ・ 二酸化硫黄の放出量は、2008 年以降 7 月 17 日までは一日あたり概ね 100 トンとやや少ない状態でしたが、噴火した 8 月 10 日以降の観測では、一日あたり概ね 1100～2900 トンと多い状態が続いています。
- ・ 山体周辺の G P S 連続観測では、7 月初め頃から深部へのマグマ貫入を示すわずかな伸びの傾向がみられています。
- ・ 引き続き火山活動が高まった状態が続いており、今後も火口から概ね 2 キロメートルの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性がありますので、これらの地域では、弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要です。また、風下側では、降灰及び風の影響を受ける小さな噴石に注意が必要です。
- ・ 火山ガス放出量の多い状態が続いていますので、風下側にあたる登山道等では、火山ガスに注意が必要です。

新潟焼山 [噴火予報(平常)]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

焼岳 [噴火予報(平常)]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

御嶽山

[噴火予報(噴火警戒レベル 1、平常)]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

白山 [噴火予報(平常)]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

富士山

[噴火予報(噴火警戒レベル 1、平常)]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

箱根山 [噴火予報(平常)]

- ・ 9 月 9 日から 20 日頃にかけて断続的に、駒ヶ岳付近を震源とする一時的な地震の増加がみられました。
- ・ G P S 観測によれば、箱根山を挟む基線で、6 月からわずかに伸びの傾向が見られます。
- ・ 噴気等の表面現象には特段の変化はみられていません。火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

伊豆東部火山群 [噴火予報(平常)]

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

伊豆大島

[噴火予報(噴火警戒レベル 1、平常)]

- ・ 10 月 1 日に伊豆大島西部を震源とする地震が一時的に増加しました。
- ・ G P S、光波距離計及び体積歪計による地殻変動観測では、地下深部へのマグマ注入によると考えられる長期的な島全体の膨張傾向が継続しています。短期的には 3 月頃より収縮傾向がみられていましたが、7 月中旬頃より再び膨張傾向になりました。
- ・ 火山活動は静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

三宅島[火口周辺警報(噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)]

- ・ 二酸化硫黄放出量は一日あたり 1 千～3 千トンと、依然として多量の火山ガス放出が続いています。
- ・ 地震活動や地殻変動にはこれまでの傾向と比べ特に大きな変化はみられません。
- ・ 引き続き三宅島では、火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されます。火口周辺では噴火に対する警戒が必要です。
- ・ 多量の火山ガス放出が続いており、風下にあたる地区では引き続き火山ガスに警戒が必要です。また、雨による泥流にも注意が必要です。

八丈島 [噴火予報（平常）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

硫黄島 [火口周辺警報（火口周辺危険）]

- ・地震活動は落ち着いた状態で経過しており、地温の高い領域や噴気の温度に大きな変化は認められていません。2006 年 8 月以降みられていた島全体が大きく隆起する地殻変動は、2008 年 5 月に入って鈍化しましたが、現在も継続しています。
- ・硫黄島では火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では警戒が必要です。

福岡ノ場 [噴火警報（周辺海域警戒）]

- ・変色水が確認されており、小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では警戒が必要です。

4. 九州地方及び南西諸島

九重山

[噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

阿蘇山

[噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・中岳第一火口の湯だまり量は 10 割の状態が続いています。中岳第一火口の湯だまりの表面温度及び南側火口壁の温度は高い状態が続いています。
- ・孤立型微動は、多い状態が続いていましたが、7 月頃より減少し、8 月にはさらに減少しています。
- ・火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められませんが、火口付近では引き続き火山ガスに対する注意が必要です。
- ・南阿蘇村吉岡（中岳第一火口から西南西約 6 km）の噴気は噴出力がやや強く、引き続き噴気活動に注意が必要です。ガスに対する注意が必要です。

雲仙岳

[噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

霧島山

新燃岳

[火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）] 8 月 22 日に火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）を発表し、レベル 1（平常）からレベル 2（火口周辺規制）に引き上げました。

- ・8 月 19 日から振幅の大きな火山性地震が増加し、22 日には噴火が発生するなど、火山活動が高まったと判断したことから、同日、噴火警戒レベルを 1 から 2 に引き上げました。
- ・この噴火により、これまで噴気等が確認されていなかった火口内西側斜面に大きな火孔を確認しました。また、火口西側の外側斜面に新しい割れ目が出来ているのを確認しました。その周囲では、大きな噴石を確認しました。
- ・この噴火により、新燃岳の北東側にある小林市や高原町で降灰を確認しました。噴出物中にマグマ物質は確認されませんでした。
- ・今回の噴火による、噴石の飛散範囲、降灰範囲はともに 1959 年 2 月の噴火と比べ、下回っています。
- ・火山性地震は噴火後、次第に減少していますが、8 月 18 日以前より多い状態が続いています。噴火以降、噴煙量はやや多い状態が続いています。
- ・引き続き新燃岳では、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。火口から 1 km 程度の範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要です。

御鉢

[噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

桜島

[火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

桜島警報発表履歴は次のとおり。平成 20 年 7 月 14 日に火口周辺警報を発表、噴火警戒レベル 3（入山規制）からレベル 2（火口周辺規制）に引下げ。7 月 28 日に火口周辺警報を発表、レベル 2（火口周辺規制）からレベル 3（入山規制）に引上げ。8 月 28 日に火口周辺警報を発表、レベル 3（入山規制）からレベル 2（火口周辺規制）に引下げ。

- ・昭和火口では、爆発的噴火や小規模な噴火が時々発生し、弾道を描いて飛散する大きな噴石が 4 ~ 6 合目（昭和火口より 300m から 1300m）まで達しました。7 月 28 日の 2 回の噴火では、噴煙が火口縁上 3300 m と 3200m まで上がりました。これにより、火山活動が高まったと判断し、同日、噴火

警戒レベルを 2 から 3 に引き上げました。その後、噴火の発生が少ないことなどから、8 月 28 日に噴火警戒レベルを 3 から 2 に引き下げました。

- ・ 南岳山頂火口では 7 月 5 日と 8 月 23 日に爆発的噴火が発生するなど小規模な噴火活動が継続しています。
- ・ 火山性地震や火山性微動は少ない状態が続いています。
- ・ 二酸化硫黄放出量は、6 月以降、一日あたり概ね 1,000 トンで推移しており、5 月頃に比べるとやや少なくなっています。
- ・ 有村観測坑道の水管傾斜計では、7 月 12 日頃から火口方向の上昇を示す傾斜変動がみられています。
- ・ 今後、昭和火口及び南岳山頂火口から 1 km 程度の範囲に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要です。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石（火山れき）に注意が必要です。降雨時には泥流や土石流に注意が必要です。
- ・ GPS による地殻変動観測では、始良カルデラ深部（鹿児島湾奥部）の膨張による変化が引き続き観測されているので、今後、始良カルデラの地下深部に蓄積したマグマが桜島直下へ多量に移動・上昇した場合には、火山活動が活発化する可能性があります。

薩摩硫黄島

[火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

- ・ 硫黄岳火口の噴煙活動はやや活発で、火山性地震もやや多い状態が続いています。
- ・ 硫黄岳火口周辺では噴火に対する警戒が必要です。

口永良部島

[火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）] 9 月 4 日に火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）を発表し、レベル 1（平常）からレベル 2（火口周辺規制）に引き上げました。

- ・ 新岳火口直下のごく浅い領域において 9 月 2 日以降振幅のやや大きな地震が増加し、4 日にはさらに増加したことから、火山活動が高まったと判断し、同日、噴火警戒レベルを 1 から 2 に引き上げました。
- ・ GPS による連続観測では、9 月以降、新岳火口の膨張を示す変化が継続しています。
- ・ 9 月 4 日と 6 日の観測では、噴気や高温域に特段の変化は認められませんでした。10 月 1 日には、火口内の南側火口壁で噴気

が増加しているのを確認しました。

- ・ 二酸化硫黄放出量は、9 月以降増加する傾向が見られています。
- ・ 口永良部島では、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生する可能性がありますので、火口から 1 km 程度の範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要です。

諏訪之瀬島

[火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

- ・ おたけ 御岳火口で小規模な噴火が時々発生し、としまむら 十島村役場諏訪之瀬島出張所によると、集落で時々少量の降灰が確認されました。
- ・ 御岳火口から半径約 1 km 程度の範囲に、弾道を描いて飛散する大きな噴石が達する程度の小規模な噴火が発生すると予想されますので、これらの地域では噴火に対する警戒が必要です。

注) 第 111 回火山噴火予知連絡会「全国の火山活動の評価」は、平成 20 年 10 月 8 日現在における各火山の噴火警報及び噴火予報等の発表状況を記載している。噴火警戒レベルは平成 20 年 10 月 8 日現在、19 火山に導入している。

世界の主な地震

平成 20 年（2008 年）10 月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布を図 1 に示す。また、その震源要素等を表 1 に示す。

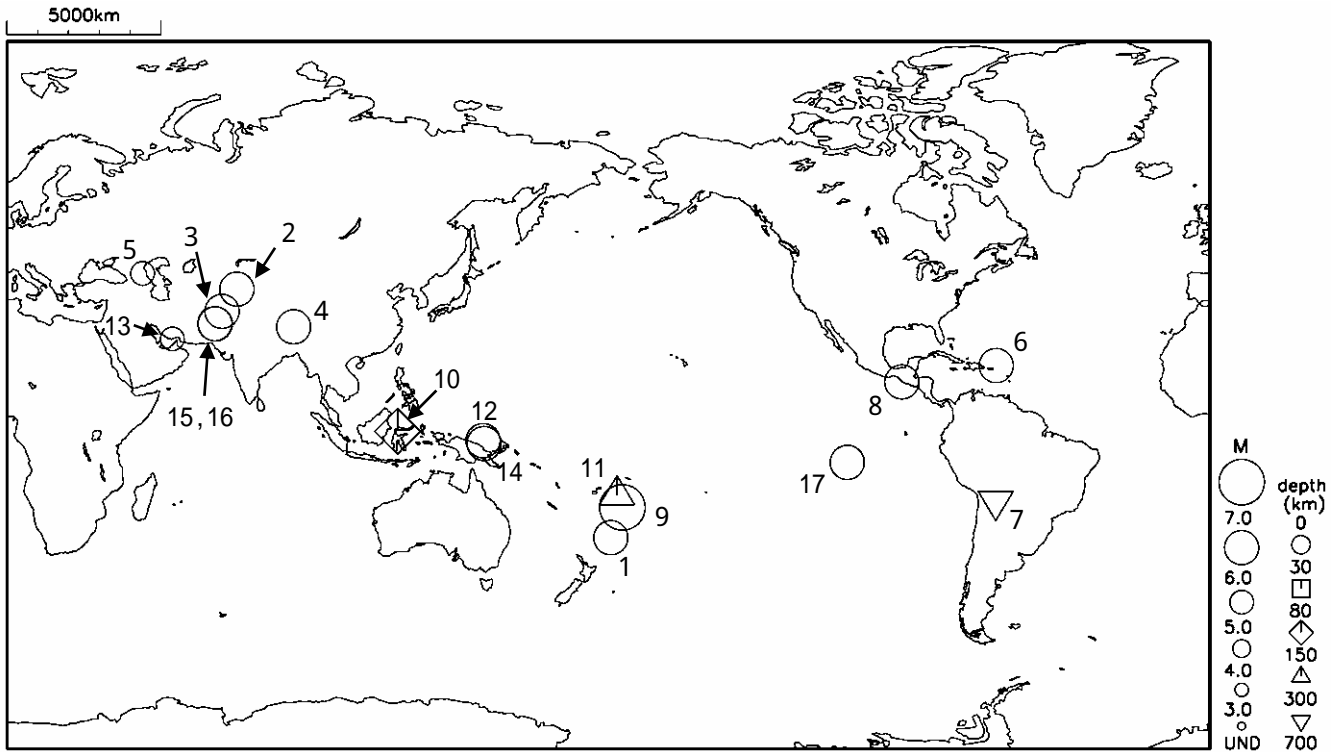


図 1 平成 20 年（2008 年）10 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布
 <震源要素は米国地質調査所(USGS)発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による>

* : 数字は、表 1 の番号に対応する。

** : マグニチュードは USGS による mb（実体波マグニチュード）、Ms（表面波マグニチュード）、及び Global CMT による Mw（モーメントマグニチュード）のいずれか大きい値を用いて表示している。

表 1 平成 20 年（2008 年）10 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	震源時 月 日 時 分	緯度	経度	深さ (km)	mb	Ms	Mw	震央地名	備考（被害状況など）
1	10月05日18時12分	S30° 11.0'	W177° 10.5'	10	5.8	6.2	6.2	ケルマデック諸島	
2	10月06日00時52分	N39° 31.9'	E 73° 49.4'	27	6.4	6.9	6.6	タジキスタン・シンチアンウイグル自治区（中国）境	死者74人以上、負傷者140人以上、建物被害数十件
3	10月06日07時56分	N33° 53.1'	E 69° 28.2'	10	5.7	6.0	5.9	アフガニスタン南東部	
4	10月06日17時30分	N29° 48.3'	E 90° 20.3'	12	6.1	6.2	6.3	チベット自治区（中国）	死者9人、負傷者19人以上、住家被害多数
5	10月11日18時06分	N43° 23.2'	E 46° 18.3'	16	5.7	5.5	5.8	コーカサス東部	死者13人、負傷者100人以上、建物被害1027件
6	10月11日19時40分	N19° 09.6'	W 64° 49.8'	23	6.1	5.9	6.1	バージン諸島	
7	10月13日05時55分	S20° 06.6'	W 64° 57.4'	353	6.0		6.2	ボリビア南部	
8	10月17日04時41分	N14° 26.2'	W 92° 20.7'	24	6.1		6.6	メキシコ、チアパス州沿岸	
9	10月19日14時10分	S21° 51.8'	W173° 48.8'	29	6.8	7.0	6.9	トンガ諸島	(p.41参照)
10	10月20日13時54分	N 0° 06.6'	E120° 38.3'	121	6.1		5.9	インドネシア、スラウェシ	
11	10月22日21時55分	S18° 25.0'	W175° 21.3'	233	5.8		6.4	トンガ諸島	
12	10月23日19時04分	S 2° 38.0'	E145° 33.7'	10	6.0	6.3	6.3	パプアニューギニア、アドミラルティ	
13	10月26日05時17分	N26° 31.9'	E 54° 59.1'	29	5.0			イラン南部	負傷者9人
14	10月29日01時00分	S 3° 30.9'	E145° 51.7'	16	5.4	5.9	6.0	パプアニューギニア、ニューギニア北岸	
15	10月29日08時09分	N30° 39.3'	E 67° 21.6'	15			6.4	パキスタン	死者300人以上、負傷者500人以上など (p.43～44参照)
16	10月29日20時32分	N30° 34.1'	E 67° 28.9'	14	6.1	6.6	6.4	パキスタン	負傷者1人、建物被害数件など
17	10月31日00時15分	S 9° 01.8'	W108° 15.4'	10			6.0	東太平洋海膨中部	

- ・震源要素、被害状況等は米国地質調査所(USGS)発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による（平成 20 年 11 月 12 日現在）。ただし、Mw は Global CMT による。また、日本付近で発生した地震の震源要素及びマグニチュード（Ms の欄に括弧を付して記載）は気象庁に、被害状況は総務省消防庁による。
- ・震源時は日本時間 [日本時間 = 協定世界時 + 9 時間] である。

10 月 19 日 トンガ諸島の地震

2008 年 10 月 19 日 14 時 10 分ころ（日本時間）トンガ諸島（ニュージーランド付近）で Ms7.0（米国地質調査所〔以下 USGS と表記〕 Global CMT によるモーメントマグニチュードは Mw6.9）の地震が発生した。この地震について、気象庁は同日 14 時 34 分に「遠地地震の地震情報」（日本への津波の影響なし、日本国内向け）を発表した。

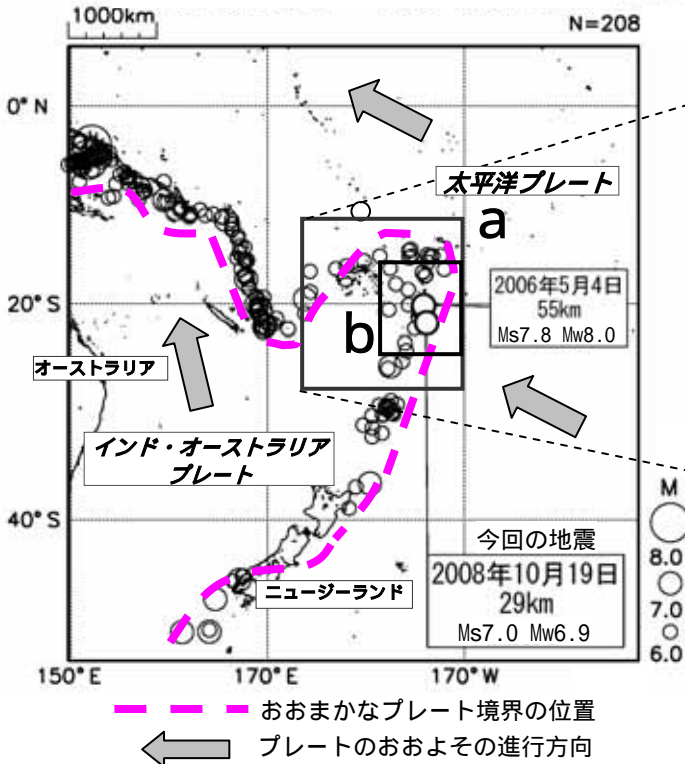
この付近は、太平洋プレートがインド・オーストラリアプレートの下に沈み込んでいるところである。今回の地震の発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートとインド・オーストラリアプレートの境界付近で発生したと考えられる。

1970 年以降の活動を見ると、この付近では M7.0 を超える地震が度々発生しており、最近では 2006 年 5 月 4 日に Ms7.8（Mw8.0）の地震が発生している。

震央分布図（2000 年 1 月 1 日～2008 年 10 月 31 日、

M 6.0、深さ 0～400km）

震源データは USGS、Mw は Global CMT による。



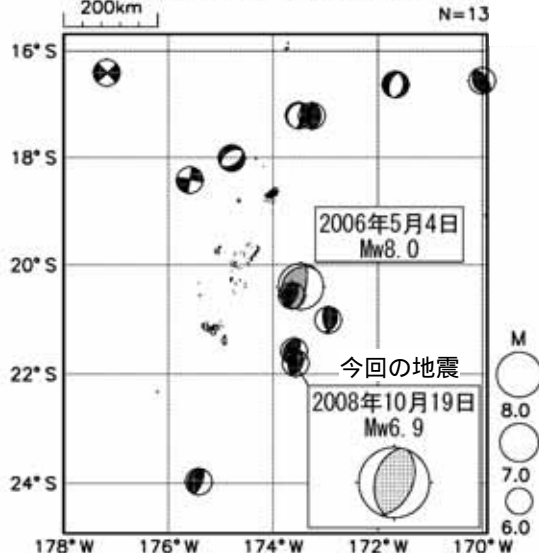
— おおまかなプレート境界の位置
← プレートのおおよその進行方向

領域 b の発震機構分布図

(2000 年 1 月 1 日～2008 年 10 月 31 日、

Mw 6.0、深さ 0～50km)

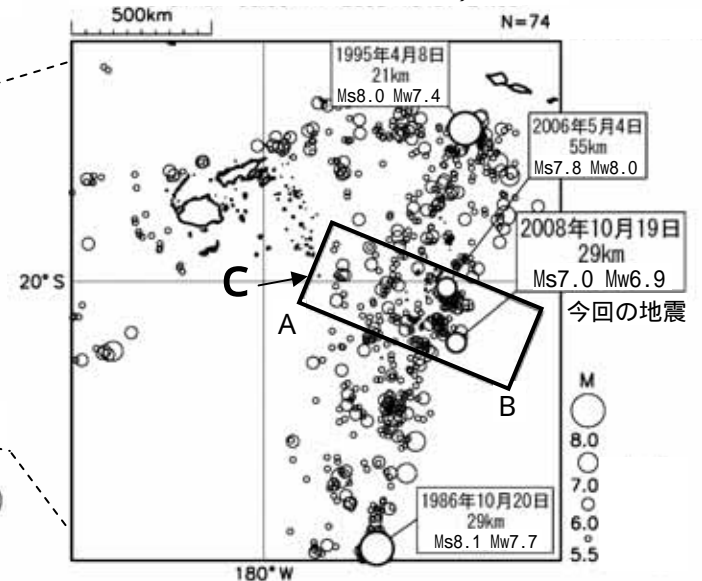
発震機構は Global CMT による。



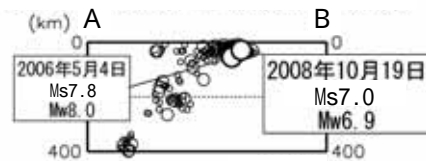
領域 a の震央分布図

(1970 年 1 月 1 日～2008 年 10 月 31 日、

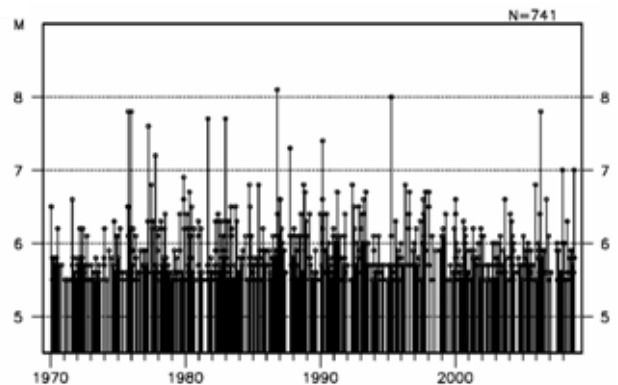
M 5.5、深さ 0～400km)



領域 c 内の断面図 (A - B 投影)



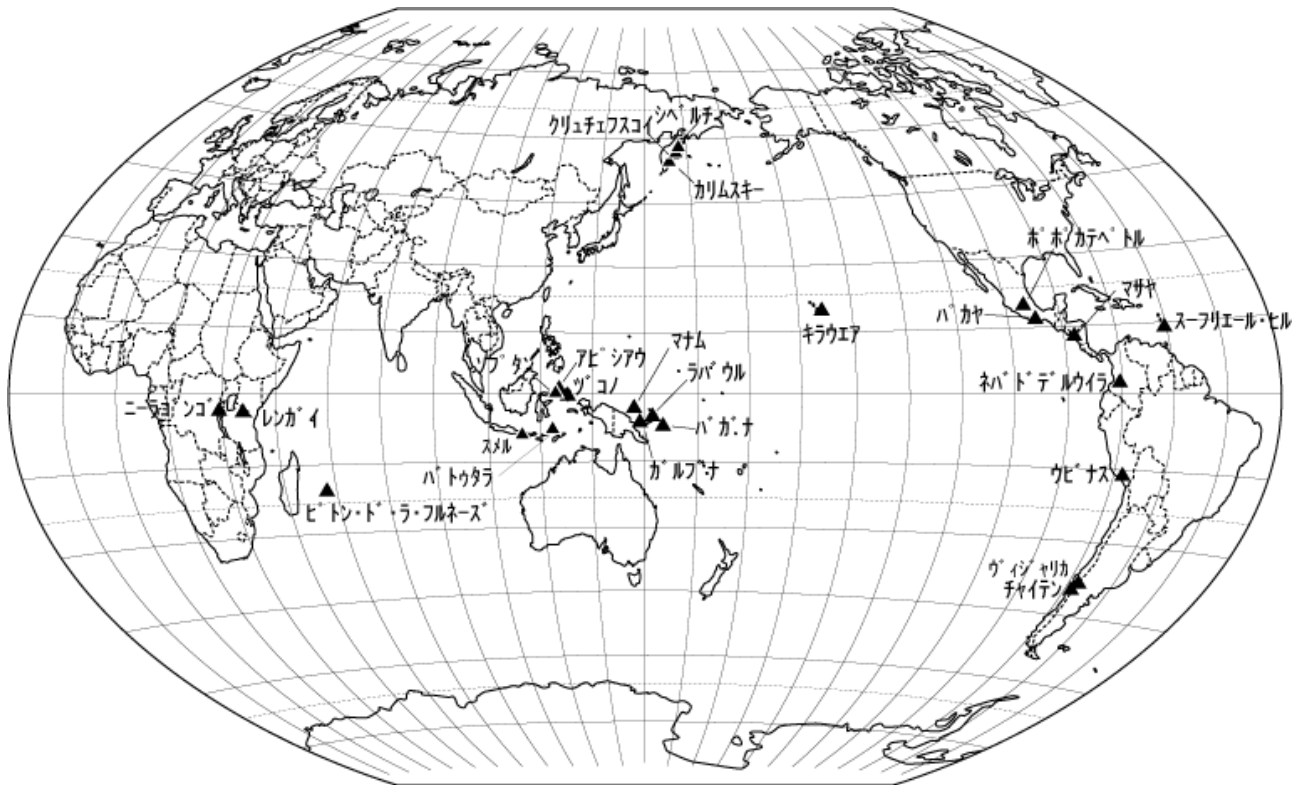
領域 a 内の M - T 図



世界の主な火山活動

平成 20 年（2008 年）10 月に噴火したと報告された主な火山（日本を除く）は下図のとおりである。
なお、今期間は顕著な噴火の報告はなかった。

（以上、米国スミソニアン自然史博物館の GVP（Global Volcanism Program）による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。）



特集 . 2008 年 10 月 29 日のパキスタンの地震

<2008 年 10 月 29 日 08 時 09 分(日本時間) 北緯 30° 39.4 東経 67° 21.7 深さ 15km Mw(USGS)6.4 Mw(GCMT)6.4>
震源要素は米国地質調査所（以下 USGS と表記）による。また、モーメントマグニチュード Mw (USGS) は USGS、Mw(GCMT) は Global CMT による。

(1) 概要

10月29日08時09分(日本時間)にパキスタンでMw6.4*の地震が発生し、同日20時32分にもMw6.4* (USGSによる表面波マグニチュードMsは6.6)の地震が発生した。た。震源地はパキスタンの都市クエッタ(人口60万弱)の北東約60kmの場所である。これらの地震の発震機構(Global CMT解)はいずれも南北方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型であった。

この地震により死者300人以上、負傷者500人以上の被害が生じ、周辺の村では壊滅的な被害も生じている。また、20時32分の地震によるビルの倒壊や建物の被害も報告されている(11月5日現在、USGSによる)。

今回の地震の震源はインド・オーストラリアプレートとユーラシアプレートの境界付近に位置し、地震活動が活発な地域で、1997年2月には今回の地震の南東約100kmでMs7.3の地震が発生した。

今回の地震の震央から北東約700kmの場所では2005年10月8日にMw7.6*の地震が発生し、カシミールを中心に死者8万7千人以上、負傷者7万5千人以上の被害を生じた(USGSによる)。

* Global CMT によるモーメントマグニチュード

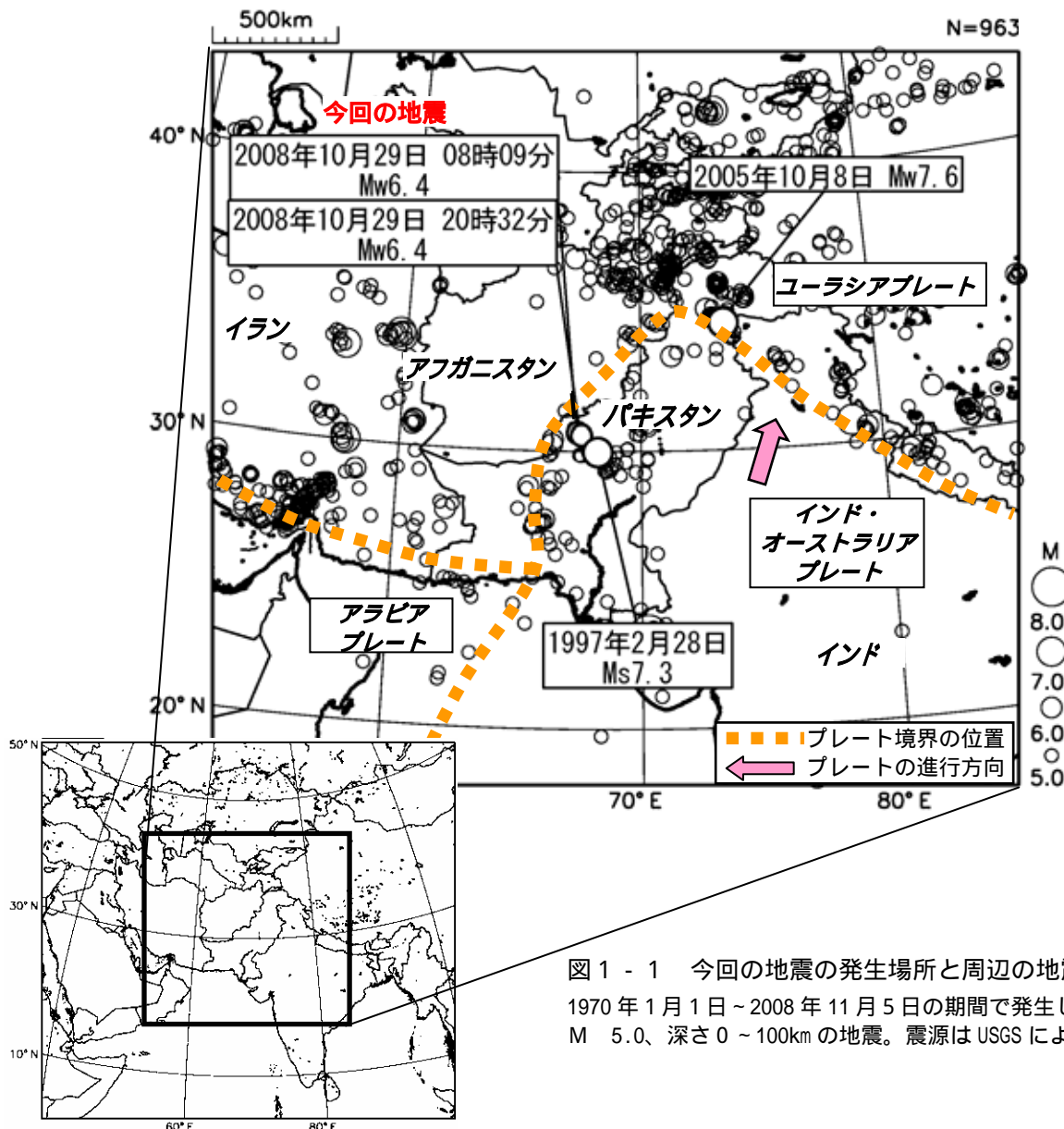


図 1 - 1 今回の地震の発生場所と周辺の地震
1970 年 1 月 1 日 ~ 2008 年 11 月 5 日の期間で発生した、
M 5.0、深さ 0 ~ 100km の地震。震源は USGS による。

（ 2 ）地震活動と発震機構解

08 時 09 分の Mw6.4 地震本震の後、20 時 32 分にも Mw6.4 の地震が発生した。（図 2 - 1）。これらの地震の発震機構（Global CMT 解）はいずれも南北方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型であった。

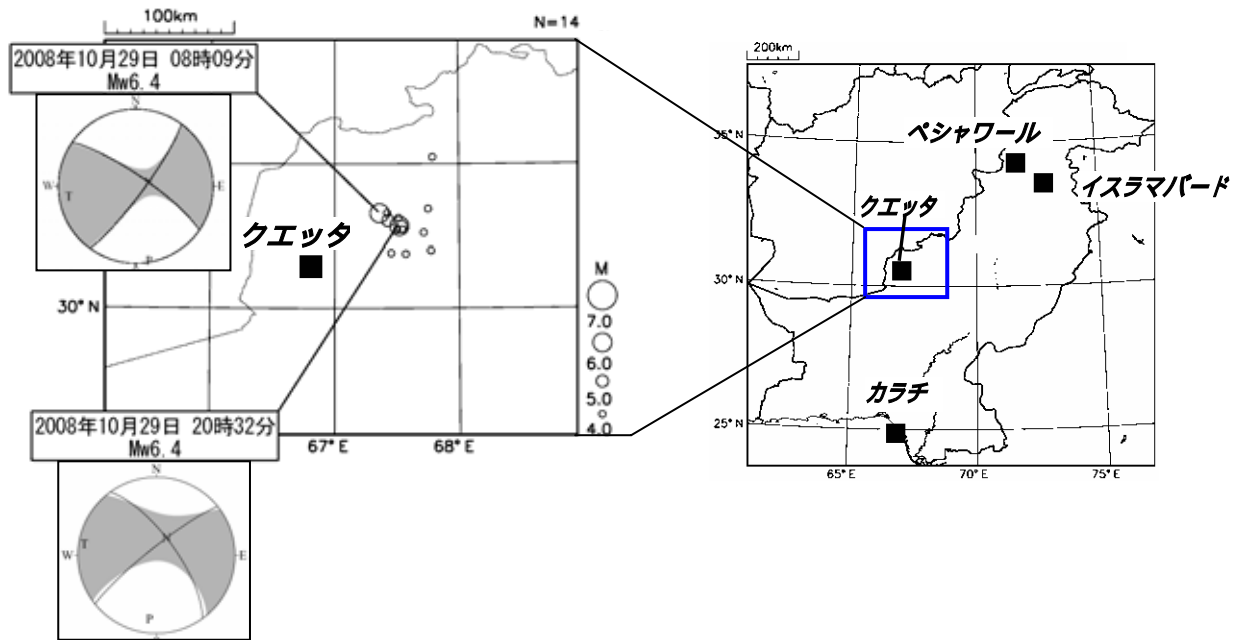


図 2 - 1 今回の地震の震源付近の震央分布図と発震機構解

2008 年 10 月 29 日～11 月 5 日の期間で発生した、M 4.0、深さ 0～50km の地震を示す。震源要素は USGS、発震機構は Global CMT による。

（ 3 ）過去に被害の記録がある、パキスタン周辺で発生した地震

今回の地震の震央周辺では、過去にも被害を伴う地震が度々発生しており、クエッタの南約 80km の場所で発生した 1935 年 5 月 30 日の M7.5 の地震では、死者 6 万人等の被害を伴った（図 3 - 1、表 3 - 1）。

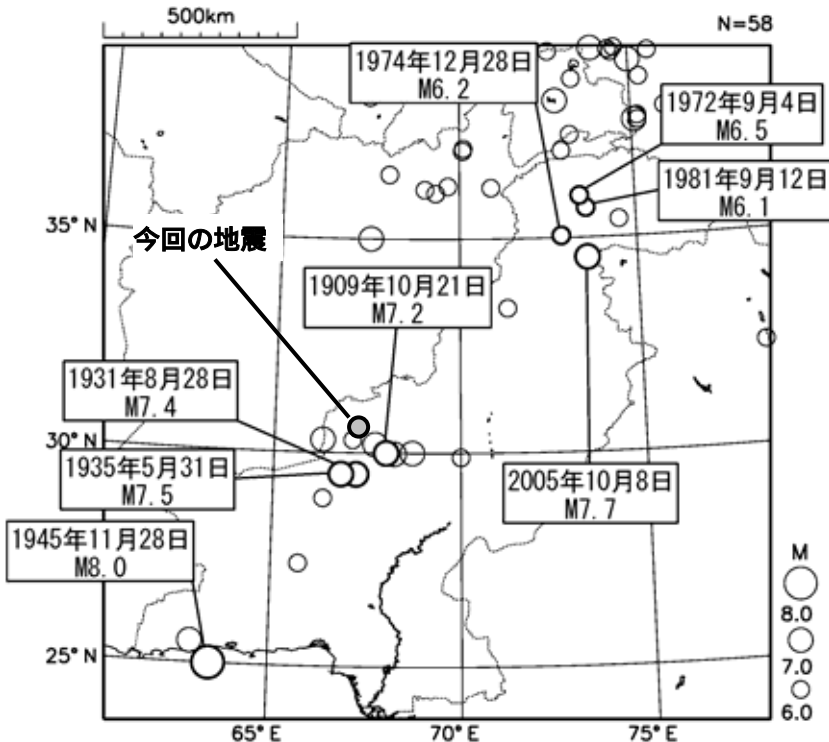


表 3 - 1 パキスタン周辺で発生した死者 100 人以上の地震

地震発生日	M	死者	負傷者
1909年10月21日	7.2	231	不明
1931年 8月28日	7.4	200	不明
1935年 5月31日	7.5	60,000	多数
1945年11月28日	8.0	300	不明
1972年 9月 4日	6.5	100	不明
1974年12月28日	6.2	5,300	17,000
1981年 9月12日	6.1	229	200
2005年10月 8日	7.7	87,351	75,266

（宇津の「世界の被害地震の表」による。ただし、2005 年 10 月の地震は USGS による。）

図 3 - 1 パキスタン周辺で発生した主な被害地震

図に示した地震は、1885 年以降に発生した、M 6.0、深さ 0～100km の地震のうち、被害を伴った地震。震源要素は、宇津の「世界の被害地震の表」による。ただし、2003 年 8 月以降については USGS による。

付表 1 . 震度 1 以上を観測した地震の表

地震の震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は「地震・火山月報（カタログ編）」、震度データは「地震年報」に掲載する。震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（各年の地震・火山月報（防災編）12 月号の付録 1 参照）を記す。なお、*のついている地点は、地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に 'F' を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。

震度 3 以上を観測した地震については、震源要素を太字で表示する。

地震番号	震源時 日 時 分	震源地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
1	1 01 56	石川県能登地方 石川県 1 穴水町大町 *1.2 輪島市鳳至町=0.9	37° 15.6' N	136° 44.2' E	6km	M: 3.1
2	1 09 24	岐阜県美濃中西部 岐阜県 3 大野町大野 *3.4 揖斐川町東津汲 *3.3 揖斐川町三輪=3.3 揖斐川町谷汲 *3.0 瑞穂市宮田 *3.0 揖斐川町東杉原 *2.9 岐阜池田町六之井 *2.9 垂井町役場 *2.8 本巣市下真桑 *2.8 大垣市丸の内 *2.6 神戸町神戸 *2.5 2 関ヶ原町関ヶ原 *2.4 瑞穂市別府 *2.4 大垣市墨俣町 *2.3 揖斐川町西横山 *2.3 本巣市文殊 *2.1 岐阜市柳津町 *2.1 安八町水取 *2.1 揖斐川町春日 *2.0 岐阜山県市大門 *2.0 養老町高田 *2.0 本巣市三橋 *2.0 北方町北方 *1.9 各務原市川島河田町 *1.8 笠松町司町 *1.7 岐阜山県市高木 *1.7 岐阜山県市谷合 *1.6 岐南町八剣 *1.6 岐阜市京町 *1.5 揖斐川町坂内 *1.5 1 羽島市竹鼻町 *1.4 輪之内町四郷 *1.4 本巣市根尾 *1.4 岐阜市加納二之丸=1.3 関市洞戸市場 *1.3 関市武芸川町 *1.2 大垣市上石津町 *1.1 恵那市上矢作町 *1.1 海津市平田町 *1.0 郡上市大和町 *0.9 多治見市笠原町 *0.8 各務原市那加桜町 *0.7 海津市南濃町 *0.7 岐阜山県市神崎=0.5 中津川市かやの木町=0.5 3 米原市春照 *3.0 長浜市落合町 *2.9 米原市長岡 *2.8 長浜市高田町 *2.6 長浜市公園町 *2.5 長浜市内保町 *2.5 米原市顔戸 *2.5 2 虎姫町五村 *2.4 余呉町中之郷 *2.3 西浅井町大浦 *2.3 彦根市元町 *2.2 米原市下多良 *2.2 東近江市市子川原町 *2.2 湖北町速水 *2.1 木之本町木之本 *2.1 彦根市城町=2.1 豊郷町石畑 *2.0 高月町渡岸寺 *1.9 愛荘町安孫子 *1.8 滋賀日野町河原 *1.8 高島市マキノ町 *1.7 甲賀市甲賀町大久保 *1.7 高島市今津町日置前 *1.7 多賀町多賀 *1.6 愛荘町愛知川 *1.6 東近江市下中野町 *1.6 甲良町在土 *1.6 竜王町小口 *1.5 彦根市西今町 *1.5 1 近江八幡市桜宮町=1.4 東近江市君ヶ畑町=1.4 東近江市上二俣町 *1.4 東近江市跡光寺町 *1.4 高島市勝野 *1.3 高島市今津町弘川 *1.3 甲賀市甲賀町相模 *1.2 東近江市山上町 *1.2 甲賀市水口町=1.1 甲賀市土山町 *1.1 東近江市池庄町 *1.1 甲賀市信楽町 *1.0 大津市木戸市民センター=1.0 近江八幡市出町 *1.0 湖南市中央森北公園 *1.0 湖南市石部中央西庁舎 *1.0 守山市吉身 *0.9 高島市朽木柏 *0.9 甲賀市甲南町 *0.9 高島市朽木市場 *0.9 安土町小中 *0.8 野洲市西河原 *0.8 湖南市中央東庁舎 *0.8 高島市安曇川町 *0.7 高島市新旭町 *0.6 大津市木戸消防分団 *0.6 東近江市八日市緑町 *0.6 栗東市安養寺 *0.6 愛知県 2 名古屋西区八筋町 *1.9 岩倉市川井町 *1.6 名古屋中川区東春田 *1.6 一宮市西五城 *1.6 小牧市安田町 *1.5 一宮市緑 *1.5 1 名古屋北区萩野通 *1.4 愛知江南市赤童子町 *1.4 春日町落合 *1.4 甚目寺町甚目寺二伴田 *1.3 清須市須ヶ口 *1.2 北名古屋西之保 *1.2 稲沢市稲府町 *1.2 稲沢市祖父江町 *1.2 知多市緑町 *1.2 豊山町豊場 *1.2 豊田市長興寺 *1.1 新城市作手高里 *1.1 名古屋中区県庁 *1.1 七宝町桂 *1.1 愛西市諏訪町 *1.0 名古屋中区市役所 *1.0 知多市八幡 *1.0 犬山市五郎丸 *1.0 長久手町岩作 *0.9 名古屋緑区有松町 *0.9 半田市東洋町 *0.9 稲沢市平和町 *0.9 愛知三好町三好 *0.9 大治町馬島 *0.8 蟹江町蟹江本町 *0.8 岡崎市若宮町=0.8 清須市清洲 *0.8 名古屋千種区日和町=0.8 大府市中央町 *0.8 春日井市鳥居松町 *0.8 豊田市小坂町 *0.8 日進市蟹甲町 *0.8 豊田市足助町 *0.8 豊田市小渡町 *0.8 東郷町春木 *0.7 愛西市江西町 *0.7 安城市横山町 *0.7 豊田市小原町 *0.7 北名古屋市熊之庄 *0.7 尾張旭市東大道町 *0.7 豊明市沓掛町 *0.7 愛西市石田町 *0.6 豊田市小坂本町=0.6 西尾市矢曾根町 *0.6 大口町下小口 *0.6 高浜市稗田町 *0.6 愛知津島市埋田町 *0.6 豊川市赤坂町 *0.5 安城市和泉町 *0.5 知立市弘法町 *0.5 三重県 2 伊賀市馬場 *1.7 1 亀山市西丸町 *1.4 伊賀市上野丸之内 *1.4 鈴鹿市神戸 *1.3 津市安濃町東観音寺 *1.3 伊賀市島ヶ原 *1.2 いなべ市北勢町阿下喜 *1.1 いなべ市藤原町市場 *1.1 伊賀市緑ヶ丘本町=1.1 伊賀市小田町 *1.1 伊賀市下柘植 *1.1 鈴鹿市西条=1.0 菟野町潤田 *0.8 いなべ市員弁町笠田新田 *0.8 亀山市本丸町 *0.8 三重朝日町小向 *0.7 伊賀市平田 *0.7 いなべ市大安町大井田 *0.7 津市島崎町=0.7 多気町相可 *0.7 桑名市中央町 *0.6 桑名市長島町松ヶ島 *0.6 東員町山田 *0.6 津市一志町田尻 *0.5 四日市市新浜町 *0.5 京都府 2 南山城村北大河原 *1.6 1 京丹後市網野町 *1.4 城陽市寺田 *1.1 伊根町日出 *1.0 京丹後市峰山町 *1.0 京丹後市弥栄町溝谷 *0.9 木津川市山城町上狛 *0.9 京丹後市久美浜町広瀬 *0.8 与謝野町加悦 *0.8 宇治市折居台 *0.8 宇治市原町荒木 *0.8 木津川市加茂町里 *0.8 京都中京区西ノ京=0.7 京都右京区京北周山町 *0.7 宇治市宇治琵琶=0.7 八幡市八幡 *0.7 大山崎町円明寺 *0.7 久御山町田井 *0.7 井手町井手 *0.7 京都上京区数ノ内町 *0.7 精華町南福八妻 *0.6 和束町釜塚 *0.5 長岡京市開田 *0.5 伊根町亀島 *0.5				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		石川県 福井県 長野県 静岡県 大阪府 兵庫県 奈良県 岡山県				
		1 能美市寺井町 * =0.8 小松市向本折町 * =0.5 小松市小馬出町=0.5 1 敦賀市松栄町=1.4 福井美浜町郷市 * =1.4 小浜市四谷町 * =1.2 福井美浜町新庄=1.1 福井若狭町中央 * =1.1 大野市天神町 * =1.0 福井若狭町市場 * =1.0 大野市朝日 * =1.0 越前市粟田部 * =0.9 大野市川合 * =0.9 敦賀市中央 * =0.8 福井おおい町名田庄久坂 * =0.7 福井坂井市三国町中央=0.6 福井市豊島=0.6 高浜町宮崎=0.6 越前市村国 * =0.5 1 木曾町日義 * =0.8 飯田市高羽町=0.6 清内路村役場 * =0.5 木曾町三岳 * =0.5 1 袋井市浅名 * =0.5 1 島本町若山台 * =1.3 四条畷市中野 * =1.2 寝屋川市役所 * =0.9 高槻市桃園町=0.7 高槻市消防本部 * =0.7 交野市私部 * =0.7 能勢町今西 * =0.7 吹田市内本町 * =0.6 高槻市立第 2 中学校 * =0.6 門真市中町 * =0.6 大阪東淀川区柴島 * =0.6 豊中市曾根南町 * =0.6 豊中市役所 * =0.6 守口市京阪本通 * =0.5 茨木市東中条町 * =0.5 八尾市本町 * =0.5 箕面市粟生外院 * =0.5 1 三田市下里 * =0.8 豊岡市桜町=0.7 豊岡市中央町 * =0.5 丹波市春日町 * =0.5 1 高取町観音寺 * =1.4 奈良市針町 * =1.3 奈良市半田開町=1.0 広陵町南郷 * =1.0 奈良市月ヶ瀬山 * =0.9 大和郡山市北郡山町 * =0.9 生駒市上町 * =0.9 奈良市南紀寺町 * =0.8 奈良市二条大路南 * =0.7 桜井市粟殿 * =0.7 生駒市東新町 * =0.7 三郷町勢野西 * =0.7 三宅町伴堂 * =0.6 宇陀市榛原区消防学校 * =0.6 宇陀市大宇陀区迫間 * =0.6 天理市川原城町 * =0.5 橿原市八木町 * =0.5 香芝市本町 * =0.5 斑鳩町法隆寺西 * =0.5 田原本町役場 * =0.5 宇陀市菟田野区松井 * =0.5 1 和気町矢田 * =0.5				
3	1 09 30	岐阜県美濃中西部 岐阜県	35° 25.5' N	136° 30.1' E	14km	M: 2.4
		1 揖斐川町東津汲 * =0.5				
4	1 15 50	伊豆大島近海 東京都	34° 43.6' N	139° 18.5' E	0km	M: 1.8
		1 伊豆大島町元町=0.6				
5	1 15 57	伊豆大島近海 東京都	34° 44.5' N	139° 18.7' E	0km	M: 2.4
		2 伊豆大島町元町=1.9 伊豆大島町岡田 * =1.8				
6	1 15 59	伊豆大島近海 東京都	34° 44.0' N	139° 18.5' E	0km	M: 1.6
		1 伊豆大島町元町=0.5				
7	1 16 09	伊豆大島近海 東京都	34° 44.0' N	139° 18.5' E	0km	M: 1.9
		1 伊豆大島町元町=0.7				
8	1 16 34	宮古島北西沖 沖縄県	26° 07.1' N	125° 06.2' E	125km	M: 4.9
		1 宮古島市平良西仲宗根=0.8 座間味村座間味 * =0.7				
9	1 17 00	伊豆大島近海 東京都	34° 43.9' N	139° 18.8' E	1km	M: 2.6
		2 伊豆大島町元町=1.9 伊豆大島町岡田 * =1.5				
10	1 18 36	宮崎県南部山沿い 宮崎県	31° 58.4' N	130° 56.6' E	9km	M: 2.5
		1 小林市真方=0.9				
11	1 18 38	鳥島近海 福島県 栃木県 千葉県 東京都	30° 07.7' N	139° 18.1' E	415km	M: 5.6
		1 玉川村小高 * =0.9 浪江町幾世橋=0.5 1 茂木町小井戸 * =0.9 宇都宮市明保野町=0.8 鹿沼市晃望台 * =0.6 1 勝浦市墨名=0.5 1 小笠原村父島三日月山=1.2 小笠原村父島西町=1.1 小笠原村母島=1.0 東京千代田区大手町=0.6				
12	1 22 22	宮城県中部 宮城県	38° 28.6' N	141° 11.4' E	12km	M: 2.6
		1 石巻市桃生町 * =1.3 涌谷町新町=0.7				
13	2 06 40	福岡県筑後地方 佐賀県 福岡県 熊本県	33° 14.1' N	130° 29.1' E	14km	M: 3.4
		3 みやき町三根 * =2.6 2 上峰町坊所 * =2.1 みやき町北茂安 * =1.8 1 みやき町中原 * =1.4 吉野ヶ里町三田川 * =1.3 神崎市神崎 * =1.1 佐賀市駅前中央=0.7 佐賀市栄町 * =0.6 2 久留米市津福本町=2.1 久留米市小森野町 * =2.0 八女市吉田 * =1.8 筑後市山ノ井 * =1.6 立花町原島 * =1.5 福岡広川町新代 * =1.5 みやま市瀬高町 * =1.5 みやま市山川町 * =1.5 八女市本町 * =1.5 柳川市三橋町 * =1.5 1 柳川市本町 * =1.4 小郡市小郡 * =1.4 大刀洗町富多 * =1.4 筑前町下高場=1.3 大木町八町牟田 * =1.3 久留米市三瀨町 * =1.2 久留米市北野町 * =1.1 黒木町今 * =1.0 柳川市大和町 * =1.0 久留米市城南町 * =1.0 朝倉市堤 * =0.9 みやま市高田町 * =0.9 赤村内田 * =0.9 飯塚市綱分 * =0.8 筑前町篠隈 * =0.8 黒木町北木屋=0.7 大川市酒見 * =0.7 飯塚市長尾 * =0.7 福岡早良区板屋=0.7 福岡川崎町田原 * =0.7 朝倉市菩提寺 * =0.7 嘉麻市上山田 * =0.6 八女市上陽町 * =0.6 大牟田市有明町 * =0.5 小竹町勝野 * =0.5 1 山鹿市鹿北町 * =1.3 菊池市旭志 * =0.8 南関町関町 * =0.6				
14	2 22 04	紀伊水道 和歌山県	34° 02.7' N	135° 08.4' E	6km	M: 2.5
		1 湯浅町湯浅 * =1.1 和歌山広川町広 * =0.9 有田市初島町 * =0.8 有田市箕島=0.5				

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
15	3 07 58	種子島近海 鹿児島県 1 中種子町野間 * =0.5	30° 29.3' N	130° 56.3' E	4km	M: 2.5
16	3 18 54	福岡県福岡地方 福岡県 1 福岡空港=0.9	33° 29.9' N	130° 21.9' E	15km	M: 2.9
17	4 01 04	和歌山県北部 和歌山県 1 海南市下津 * =0.6	34° 08.2' N	135° 08.1' E	6km	M: 1.7
18	4 04 22	浦河沖 北海道 2 函館市泊町 * =1.5 1 函館市新浜町 * =1.3 安平町追分柏が丘 * =1.3 函館市川汲町 * =1.2 千歳市若草 * =0.9 むかわ町松風 * =0.9 函館市尾札部町 =0.8 胆振伊達市大滝区本町 * =0.8 新ひだか町静内山手町 =0.7 様似町栄町 * =0.7 恵庭市京町 * =0.7 浦河町朝見 =0.6 千歳市支笏湖温泉 * =0.6 登別市鉱山 =0.6 新冠町北星町 * =0.6 安平町早来北進 * =0.6 浦河町築地 * =0.5 苫小牧市旭町 * =0.5 千歳市北栄 =0.5 新ひだか町静内御幸町 * =0.5 新ひだか町三石旭町 * =0.5 登別市桜木町 * =0.5 青森県 2 東通村砂子又 * =1.7 東通村小田野沢 * =1.6 1 むつ市大畑町中島 * =0.8 むつ市金曲 =0.7 むつ市金谷 * =0.7 八戸市湊町 =0.5 大間町大間 * =0.5 風間浦村易国間 * =0.5 岩手県 1 軽米町軽米 * =0.6	41° 54.5' N	142° 20.9' E	68km	M: 4.0
19 (注)	4 16 24 4 16 24	留萌支庁中北部 留萌支庁中北部 北海道 4 幌延町宮園町 * =3.7 2 天塩町川口 * =1.8 1 豊富町西 6 条 * =1.3 遠別町本町 * =0.7 上川中川町中川 * =0.5	45° 01.6' N 45° 01.6' N	141° 57.1' E 141° 57.0' E	10km 10km	M: 3.5 M: 3.5
20	4 22 35	父島近海 東京都 1 小笠原村父島三日月山 =0.6 小笠原村母島 =0.5	26° 56.5' N	141° 37.3' E	51km	M: 4.6
21	5 02 06	奄美大島近海 鹿児島県 1 大和村思勝 * =0.5 奄美市名瀬港町 =0.5	28° 19.0' N	129° 26.7' E	34km	M: 2.6
22	5 02 07	伊豆半島東方沖 静岡県 1 熱海市網代 =0.6	35° 02.1' N	139° 07.8' E	10km	M: 2.3
23	5 03 10	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島 =1.3	34° 18.8' N	139° 10.1' E	7km	M: 2.0
24	5 10 54	浦河沖 北海道 1 むかわ町松風 * =1.4 安平町追分柏が丘 * =1.3 新ひだか町静内山手町 =1.3 新冠町北星町 * =1.1 日高支庁日高町門別 * =0.9 新ひだか町静内御幸町 * =0.9 恵庭市京町 * =0.9 安平町早来北進 * =0.6 新ひだか町三石旭町 * =0.6 函館市新浜町 * =0.6 函館市泊町 * =0.5 千歳市北栄 =0.5 南幌町栄町 * =0.5 江別市緑町 * =0.5 青森県 1 東通村小田野沢 * =1.1 東通村砂子又 * =0.5	41° 54.6' N	142° 19.1' E	69km	M: 3.8
25	6 01 53	大分県中部 大分県 1 由布市湯布院町川北 * =0.8	33° 16.4' N	131° 23.6' E	11km	M: 2.4
26	6 07 23	宮城県中部 宮城県 1 仙台青葉区大倉 =1.1 仙台青葉区作並 * =0.6	38° 20.3' N	140° 39.3' E	6km	M: 1.9
27	6 10 32	宮城県北部 宮城県 1 栗原市花山 * =0.7	38° 48.6' N	140° 48.7' E	3km	M: 2.3
28	6 13 29	長野県北部 長野県 2 長野市鶴賀緑町 * =1.9 長野市箱清水 =1.5 1 長野市戸隠 * =1.1 千曲市杭瀬下 * =1.1 須坂市須坂 * =0.9 山ノ内町消防署 * =0.7 千曲市上山田温泉 * =0.5	36° 35.5' N	138° 15.0' E	3km	M: 2.8
29	7 04 54	青森県東方沖 青森県 1 野辺地町野辺地 * =1.3 東通村小田野沢 * =1.3 青森南部町平 * =1.2 八戸市湊町 =1.1 野辺地町田狭沢 * =1.0 七戸町森ノ上 * =1.0 八戸市内丸 * =0.8 五戸町古館 =0.8 東通村砂子又 * =0.8 東北町上北南 * =0.7 東北町塔ノ沢山 * =0.7 青森南部町沖田面 * =0.6 三沢市桜町 * =0.6 むつ市金曲 =0.6 七戸町七戸 * =0.5 六ヶ所村尾駁 =0.5 東通村尻屋 * =0.5 岩手県 1 軽米町軽米 * =0.8	41° 09.0' N	142° 16.7' E	50km	M: 4.2
30	7 09 01	新島・神津島近海 東京都 1 神津島村役場 * =1.4 神津島村金長 =1.2 新島村式根島 =0.8	34° 13.5' N	139° 09.5' E	10km	M: 2.4
31	7 12 22	新島・神津島近海 東京都 1 新島村本村 * =0.7	34° 23.7' N	139° 17.7' E	12km	M: 2.4

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
32	7 13 12	釧路沖 北海道 1 根室市厚床 * =1.1 根室市落石東 * =0.7 浜中町霧多布 * =0.5	42° 58.4' N	145° 20.1' E	47km	M: 3.3
33	7 15 22	岩手県内陸南部 岩手県 1 一関市千厩町 * =1.2 一関市室根町 * =0.9 宮城県 1 南三陸町歌津 * =1.0 気仙沼市唐桑町 * =0.7	39° 30.5' N	141° 19.3' E	119km	M: 3.6
34	7 18 17	豊後水道 愛媛県 1 愛南町船越 * =0.6 大分県 1 佐伯市中村南=0.5	32° 54.4' N	132° 12.0' E	35km	M: 3.3
35	8 15 07	千葉県北西部 千葉県 3 千葉花見川区花島町 * =2.9 2 千葉緑区おゆみ野 * =2.4 千葉美浜区稲毛海岸 * =2.4 木更津市貝淵 * =2.3 千葉若葉区小倉台 * =2.2 木更津市役所 * =2.2 市原市姉崎 * =2.1 東金市日吉台 * =2.0 千葉中央区中央港=2.0 千葉中央区千葉市役所 * =2.0 成田市花崎町=1.9 君津市久留里市場 * =1.9 富津市下飯野 * =1.9 浦安市猫実 * =1.9 鴨川市横渚 * =1.8 船橋市湊町 * =1.8 鋸南町下佐久間 * =1.8 千葉佐倉市海隣寺町 * =1.7 大多喜町大多喜 * =1.7 南房総市岩糸 * =1.7 四街道市鹿渡 * =1.7 館山市長須賀=1.7 市川市八幡 * =1.7 東金市東新宿=1.7 成田市中台 * =1.7 南房総市谷向 * =1.6 南房総市白浜町白浜 * =1.6 八千代市大和田新田 * =1.5 山武市埴谷 * =1.5 君津市久保 * =1.5 白井市復 * =1.5 南房総市富浦町青木 * =1.5 木更津市太田=1.5 柏市旭町=1.5 東金市東岩崎 * =1.5 1 長柄町大津倉=1.4 習志野市鷺沼 * =1.4 市原市国分寺台中央 * =1.4 館山市北条 * =1.4 鴨川市八色=1.4 袖ヶ浦市坂戸市場 * =1.4 松戸市根本 * =1.3 流山市平和台 * =1.3 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷 * =1.3 印西市大森 * =1.3 印旛村瀬戸 * =1.3 多古町多古=1.3 大網白里町大網 * =1.3 いすみ市国府台 * =1.3 成田市役所 * =1.2 芝山町小池 * =1.2 長柄町桜谷 * =1.2 長南町長南 * =1.2 勝浦市墨名=1.2 勝浦市新官 * =1.2 香取市佐原下川岸=1.2 千葉一宮町一宮=1.1 八街市八街 * =1.1 千葉酒々井町中央 * =1.1 富里市七栄 * =1.1 山武市殿台 * =1.1 茂原市道表 * =1.1 柏市大島田 * =1.1 九十九里町片貝 * =1.1 我孫子市我孫子 * =1.0 いすみ市岬町長者 * =1.0 本埜村笠神 * =1.0 長生村本郷 * =1.0 白子町関 * =1.0 香取市佐原諏訪台 * =0.9 南房総市上堀=0.9 成田国際空港=0.9 千葉栄町安食台 * =0.9 旭市南堀之内 * =0.9 香取市仁良 * =0.8 横芝光町横芝 * =0.8 鴨川市天津 * =0.6 成田市松子 * =0.5 神奈川県 3 厚木市酒井 * =2.8 2 川崎川崎区宮前町 * =2.4 伊勢原市下谷 * =2.4 横浜神奈川区白幡上町 * =2.3 横浜中区山手町=2.3 横浜緑区白山町 * =2.3 横浜緑区十日市場 * =2.3 川崎川崎区中島 * =2.3 横浜神奈川区神大寺 * =2.3 横浜保土ヶ谷区上菅田町 * =2.2 横浜青葉区榎が丘 * =2.2 横浜中区山田町 * =2.2 川崎中原区小杉町 * =2.2 寒川町宮山 * =2.2 横浜中区山下町 * =2.2 横浜港北区日吉本町 * =2.1 横浜中区山吹町 * =2.1 川崎幸区戸手本町 * =2.1 横浜南区別所 * =2.1 横浜都筑区池辺町 * =2.1 横浜青葉区市が尾町 * =2.0 横浜鶴見区鶴見 * =2.0 川崎川崎区千鳥町 * =2.0 横浜西区浜松町 * =2.0 三浦市城山町 * =2.0 横浜西区みなとみらい * =1.9 横浜港北区太尾町 * =1.9 横浜旭区今宿東町 * =1.9 横浜旭区上白根町 * =1.9 川崎宮前区宮前平 * =1.9 川崎麻生区片平 * =1.9 神奈川二宮町中里 * =1.9 小田原市荻窪 * =1.9 横浜鶴見区馬場 * =1.9 川崎宮前区野川 * =1.8 大和市下鶴間 * =1.8 横浜瀬谷区中屋敷 * =1.8 横浜瀬谷区三ツ境 * =1.8 相模原市相模大野 * =1.8 厚木市中町 * =1.8 厚木市山際 * =1.8 厚木市飯山 * =1.8 横浜磯子区磯子 * =1.7 横須賀市光の丘=1.7 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.7 綾瀬市深谷 * =1.7 横浜都筑区茅ヶ崎 * =1.7 愛川町角田 * =1.7 横浜金沢区白帆 * =1.6 相模原市相模湖町と瀬 * =1.6 相模原市上溝 * =1.6 川崎中原区小杉陣屋=1.6 厚木市長谷 * =1.6 鎌倉市由比ヶ浜 * =1.6 横浜旭区大池町 * =1.5 横浜栄区小菅が谷 * =1.5 相模原市中央=1.5 相模原市大島 * =1.5 相模原市津久井町中野 * =1.5 神奈川大井町金子 * =1.5 清川村煤ヶ谷 * =1.5 1 横浜保土ヶ谷区神戸町 * =1.4 海老名市大谷 * =1.4 座間市緑が丘 * =1.4 葉山町堀内 * =1.4 相模原市相原 * =1.4 厚木市寿町 * =1.4 中井町比奈窪 * =1.4 横浜金沢区寺前 * =1.3 横浜戸塚区戸塚町 * =1.3 横浜泉区和泉町 * =1.3 川崎高津区下作延 * =1.3 横須賀市坂本町 * =1.3 逗子市桜山 * =1.3 厚木市七沢 * =1.3 相模原市田名 * =1.2 南足柄市関本 * =1.2 松田町松田惣領 * =1.2 川崎多摩区登戸 * =1.1 平塚市浅間町 * =1.1 鎌倉市御成町 * =1.1 秦野市首屋=1.1 秦野市平沢 * =1.1 箱根町湯本 * =1.1 真鶴町真鶴 * =1.1 厚木市三田 * =1.0 横浜南区六ツ川 * =1.0 相模原市城山町久保沢 * =0.9 神奈川山北町山北 * =0.8 小田原市久野=0.7 川崎麻生区万福寺 * =0.7 相模原市藤野町小淵 * =0.5 茨城県 2 取手市寺田 * =1.6 鉾田市当間 * =1.5 1 坂東市岩井=1.3 土浦市下高津 * =1.3 つくば市谷田部 * =1.3 つくば市小莖 * =1.2 稲敷市柴崎 * =1.2 桜川市羽田 * =1.2 稲敷市江戸崎甲 * =1.1 つくばみらい市加藤 * =1.1 取手市井野 * =1.1 茨城鹿嶋市鉢形=1.0 利根町布川=1.0 桜川市岩瀬 * =1.0 土浦市常名=1.0 小美玉市小川 * =0.9 筑西市舟生=0.9 筑西市門井 * =0.9 石岡市柿岡=0.9 美浦村受領 * =0.9 つくばみらい市福田 * =0.9 坂東市役所 * =0.8 小美玉市上玉里 * =0.8 石岡市八郷 * =0.8 笠間市石井 * =0.8 守谷市大柏 * =0.8 牛久市中央 * =0.8 小美玉市堅倉 * =0.8 かすみがうら市大和田 * =0.7 つくば市天王台 * =0.7 筑西市海老ヶ島 * =0.6 かすみがうら市上土田 * =0.5 鉾田市鉾田=0.5 栃木県 2 茂木町小井戸 * =1.6 1 栃木二宮町石島 * =1.2 宇都宮市明保野町=0.9 真岡市田町 * =0.8 益子町益子=0.8 鹿沼市晃望台 * =0.7 日光市中宮祠=0.7 日光市鬼怒川温泉大原 * =0.6 栃木市旭町=0.5 埼玉県 2 草加市高砂 * =1.9 吉川市吉川 * =1.8 三郷市幸房 * =1.7 鳩ヶ谷市三ツ和 * =1.7 さいたま大宮区天沼町 * =1.7 川口市中青木分室 * =1.6 川口市青木 * =1.5 1 春日部市中央 * =1.4 戸田市上戸田 * =1.2 春日部市金崎 * =1.1 春日部市原新田 * =1.1 さいたま浦和区高砂=1.1 久喜市下早見=1.1 越谷市越ヶ谷 * =1.0 朝霞市本町 * =1.0 久喜市青葉 * =1.0 狭山市入間川 * =0.9 さいたま岩槻区本町 * =0.8 所沢市北有楽町 * =0.8 埼玉三芳町藤久保 * =0.7 川越市旭町=0.7 熊谷市大里 * =0.6 さいたま浦和区常盤 * =0.6 川島町平沼 * =0.5 東京都 2 東京国際空港=2.4 東京大田区本羽田 * =2.4 東京世田谷区三軒茶屋 * =2.2 東京大田区多摩川 * =2.0				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		伊豆大島町岡田 *=2.0 東京江戸川区船堀 *=1.8 八王子市堀之内 *=1.8 調布市つつじヶ丘 *=1.8 町田市中町 *=1.8 東京千代田区大手町 *=1.8 東京目黒区中央町 *=1.8 東京世田谷区世田谷 *=1.8 東京葛飾区金町 *=1.8 東京江戸川区中央 *=1.7 東京世田谷区成城 *=1.7 東京中野区中野 *=1.7 東京足立区千住 *=1.7 東京葛飾区立石 *=1.7 東京渋谷区宇田川町 *=1.6 東京杉並区桃井 *=1.6 東京足立区伊興 *=1.6 東京足立区神明南 *=1.6 東京品川区北品川 *=1.6 東京江戸川区鹿骨 *=1.6 東京世田谷区中町 *=1.6 小平市小川町 *=1.5 狛江市和泉本町 *=1.5 東京新宿区上落合 *=1.5 東京墨田区東向島 *=1.5 東京杉並区高井戸 *=1.5 東京北区西ヶ原 *=1.5 東京荒川区東尾久 *=1.5 東京江東区亀戸 *=1.5 東京大田区蒲田 *=1.5 1 東京中央区築地 *=1.4 東京中央区日本橋兜町 *=1.4 東京中央区勝どき *=1.4 東京港区南青山 *=1.4 東京文京区本郷 *=1.4 東京台東区千束 *=1.4 東京江東区森下 *=1.4 東京江東区枝川 *=1.4 東京大田区大森東 *=1.4 東京中野区中央 *=1.4 東京北区赤羽南 *=1.4 町田市忠生 *=1.4 町田市役所 *=1.4 稲城市東長沼 *=1.4 伊豆大島町波浮港 *=1.4 東京板橋区相生町 *=1.3 日野市神明 *=1.3 国分寺市戸倉 *=1.3 伊豆大島町元町 *=1.3 東京港区白金 *=1.3 東京新宿区歌舞伎町 *=1.3 東京新宿区百人町 *=1.3 東京江東区東陽 *=1.3 東京品川区広町 *=1.2 東京杉並区阿佐谷 *=1.2 東京荒川区荒川 *=1.2 東京練馬区東大泉 *=1.2 三鷹市野崎 *=1.2 東大和市中央 *=1.2 東京文京区大塚 *=1.2 伊豆大島町差木地 *=1.2 東京板橋区板橋 *=1.1 東京港区芝公園 *=1.1 東京足立区中央本町 *=1.1 八王子市石川町 *=1.1 立川市錦町 *=1.1 多摩市鶴牧 *=1.1 三宅村神着 *=1.1 東京千代田区麹町 *=1.1 東京台東区東上野 *=1.0 東京墨田区吾妻橋 *=1.0 武蔵野市吉祥寺東町 *=1.0 調布市小島町 *=1.0 国分寺市本多 *=1.0 東京中野区江古田 *=1.0 多摩市関戸 *=1.0 あきる野市伊奈 *=1.0 国立市富士見台 *=0.9 清瀬市中里 *=0.9 武蔵村山市本町 *=0.9 東京練馬区豊玉北 *=0.9 東京府中市宮西町 *=0.9 八王子市大横町 *=0.8 昭島市田中町 *=0.8 東京利島村 *=0.8 東京豊島区東池袋 *=0.8 東京練馬区光が丘 *=0.8 西東京市中町 *=0.7 三宅村坪田 *=0.6 檜原村本宿 *=0.5 2 東伊豆町奈良本 *=1.8 伊豆の国市長岡 *=1.8 熱海市網代 *=1.6 1 西伊豆町宇久須 *=1.4 函南町平井 *=1.4 沼津市戸田 *=1.4 富士宮市野中 *=1.4 伊豆の国市四日町 *=1.3 河津町田中 *=1.2 富士宮市弓沢町 *=1.2 熱海市泉 *=1.1 御殿場市萩原 *=1.1 東伊豆町稲取 *=1.0 西伊豆町仁科 *=0.9 御殿場市役所 *=0.9 下田市東本郷 *=0.8 沼津市高島本町 *=0.8 静岡清水町堂庭 *=0.7 長泉町中土狩 *=0.7 静岡清水区蒲原新田 *=0.7 静岡葵区追手町市役所 *=0.6 伊豆の国市田京 *=0.6 下田市加増野 *=0.5 南伊豆町下賀茂 *=0.5 静岡清水区蒲原新栄 *=0.5 群馬県 1 邑楽町中野 *=0.5 山梨県 1 富士河口湖町長浜 *=1.3 笛吹市境川町藤袋 *=1.2 富士河口湖町船津 *=1.2 忍野村忍草 *=1.1 笛吹市八代町南 *=0.7 大月市御太刀 *=0.7 甲府市飯田 *=0.6 上野原市上野原 *=0.6 甲府市相生 *=0.5 甲州市塩山上於曾 *=0.5 長野県 1 佐久市白田 *=0.5				
36	8 18 07	岩手県内陸南部 岩手県 宮城県 1 奥州市衣川区 *=1.2 奥州市胆沢区 *=1.1 北上市二子町 *=0.5 1 栗原市栗駒 *=0.8 栗原市高清水 *=0.8 栗原市築館 *=0.6 栗原市一迫 *=0.6 大崎市古川三日町 *=0.6 栗原市鶯沢 *=0.5	39° 04.0' N	140° 55.2' E	8km	M: 3.5
37	9 00 33	渡島支庁東部 北海道 1 渡島森町砂原 *=1.2 鹿部町宮浜 *=0.6	42° 06.9' N	140° 42.9' E	11km	M: 2.6
38	9 00 36	渡島支庁東部 北海道 1 渡島森町砂原 *=0.6	42° 07.0' N	140° 42.8' E	10km	M: 2.4
39	9 02 52	青森県東方沖 青森県 2 青森南部町平 *=2.4 八戸市南郷区 *=2.0 八戸市湊町 *=1.7 八戸市内丸 *=1.5 東通村小田野沢 *=1.5 五戸町古館 *=1.5 1 五戸町倉石中市 *=1.4 青森南部町沖田面 *=1.4 階上町道仏 *=1.4 野辺地町田狭沢 *=1.3 七戸町森ノ上 *=1.1 青森南部町苦米地 *=1.1 野辺地町野辺地 *=1.1 おいらせ町中下田 *=1.1 東通村砂子又 *=1.0 東北町塔ノ沢山 *=1.0 東北町上北南 *=0.9 三沢市桜町 *=0.7 おいらせ町上明堂 *=0.7 七戸町七戸 *=0.6 むつ市金曲 *=0.6 外ヶ浜町蟹田 *=0.6 平内町東田沢 *=0.5 六戸町犬落瀬 *=0.5 むつ市川内町 *=0.5 岩手県 2 軽米町軽米 *=1.9 二戸市浄法寺町 *=1.5 1 盛岡市玉山区数川 *=1.4 二戸市福岡 *=1.4 二戸市石切所 *=1.4 八幡平市田頭 *=1.2 八幡平市野駄 *=1.2 岩手洋野町種市 *=1.1 北上市二子町 *=1.1 八幡平市吹田 *=0.8 九戸村伊保内 *=0.8 盛岡市山王町 *=0.7 岩手町五日市 *=0.7 川井村田代 *=0.6 八幡平市大更 *=0.5 山田町大沢 *=0.5 北海道 1 函館市泊町 *=1.0 函館市新浜町 *=0.8 様似町栄町 *=0.6 浦河町築地 *=0.5 浦河町潮見 *=0.5	41° 04.1' N	142° 26.4' E	34km	M: 4.5
40	9 04 24	紀伊水道 和歌山県 1 海南市日方 *=0.6	34° 10.4' N	135° 09.5' E	6km	M: 2.5
41	9 09 11	岩手県内陸南部 秋田県 1 横手市山内土淵 *=0.9	39° 10.6' N	140° 49.9' E	8km	M: 3.0
42	10 00 28	岩手県内陸南部 岩手県 1 奥州市衣川区 *=1.2 奥州市胆沢区 *=0.9 北上市二子町 *=0.8 金ヶ崎町西根 *=0.5	39° 03.0' N	140° 54.4' E	8km	M: 3.3
43	10 02 23	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島 *=0.8	29° 34.7' N	129° 39.5' E	7km	M: 2.3

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
44	10 03 41	福岡県北西沖 福岡県 1 福岡西区玄界島=0.6	33° 44.2' N	130° 10.5' E	11km	M: 2.7
45	10 19 17	岩手県内陸南部 岩手県 1 北上市二子町*=1.0	39° 11.3' N	140° 54.8' E	9km	M: 3.0
46	11 02 59	熊本県熊本地方 熊本県 2 八代市坂本町*=1.5 1 八代市東陽町*=0.8	32° 29.9' N	130° 43.9' E	7km	M: 2.6
47	11 04 27	青森県東方沖 北海道 2 函館市泊町*=1.6 1 様似町栄町*=1.2 えりも町えりも岬*=1.1 函館市新浜町*=1.0 浦河町築地*=0.8 浦河町潮見=0.7 函館市日ノ浜町*=0.6 新ひだか町静内山手町=0.5 青森県 2 東通村砂子又*=2.3 東通村小田野沢*=2.0 野辺地町田狭沢*=1.6 階上町道仏*=1.5 1 平内町小湊=1.4 八戸市湊=1.3 野辺地町野辺地*=1.3 六ヶ所村尾駁=1.3 青森南部町平*=1.3 むつ市金曲=1.2 横浜町林ノ脇*=0.9 八戸市内丸*=0.9 五戸町古館=0.9 外ヶ浜町蟹田*=0.9 七戸町森ノ上*=0.9 むつ市金谷*=0.9 三沢市桜町*=0.8 むつ市大畑町中島*=0.8 東通村尻屋*=0.8 東北町上北南*=0.8 横浜町寺下*=0.7 東北町塔ノ沢山*=0.7 むつ市大畑町=0.6 五戸町倉石中市*=0.6 むつ市川内町*=0.6 青森南部町沖田面*=0.5 大間町大間*=0.5 岩手県 1 軽米町軽米*=0.9 二戸市福岡=0.8 盛岡市玉山区薮川*=0.7	41° 29.0' N	142° 00.7' E	63km	M: 4.4
48	11 04 55	宮城県北部 宮城県 2 栗原市築館*=2.1 栗原市一迫*=1.5 1 栗原市栗駒=1.3 栗原市鷺沢*=1.3 栗原市高清水*=1.2 大崎市田尻*=1.2 大崎市古川三日町=1.1 宮城美里町北浦*=1.1 栗原市花山*=0.9 大崎市古川北町*=0.9 栗原市金成*=0.9 栗原市志波姫*=0.7 大崎市岩出山*=0.7 登米市中田町=0.7 大崎市鳴子*=0.5 大崎市鹿島台*=0.5	38° 52.8' N	140° 52.0' E	5km	M: 3.3
49	11 05 09	熊本県熊本地方 熊本県 2 八代市坂本町*=1.5 1 八代市東陽町*=0.7	32° 29.9' N	130° 44.0' E	6km	M: 2.6
50	12 10 04	千葉県北東部 千葉県 3 長南町長南*=2.8 2 茂原市道表*=2.4 大網白里町大網*=2.4 睦沢町下之郷*=2.3 東金市日吉台*=2.2 千葉一宮町一宮=2.2 東金市東岩崎*=2.2 長生村本郷*=2.2 九十九里町片貝*=2.1 市原市姉崎*=2.1 東金市東新宿=2.0 長柄町大津倉=1.9 白子町関*=1.9 いすみ市国府台*=1.9 成田市花崎町=1.8 長柄町桜谷*=1.8 山武市埴谷*=1.8 大多喜町大多喜*=1.7 成田市中台*=1.6 君津市久留里市場*=1.5 1 芝山町小池*=1.4 山武市殿台*=1.4 千葉緑区おゆみ野*=1.4 千葉酒々井町中央*=1.3 千葉花見川区花島町*=1.2 千葉佐倉市海隣寺町*=1.2 浦安市猫実*=1.2 千葉若葉区小倉台*=1.2 印旛村瀬戸*=1.2 木更津市貝淵*=1.2 成田市役所*=1.1 市原市国分寺台中央*=1.1 いすみ市大原*=1.1 いすみ市岬町長者*=1.1 四街道市鹿渡*=1.0 山武市松尾町松尾*=1.0 横芝光町横芝*=1.0 香取市仁良*=0.9 多古町多古=0.9 勝浦市墨名=0.9 勝浦市新官*=0.9 八街市八街*=0.9 千葉中央区千葉市役所*=0.9 成田国際空港=0.8 木更津市役所*=0.8 山武市蓮沼八*=0.8 千葉美浜区稲毛海岸*=0.8 千葉栄町安食台*=0.8 富里市七栄*=0.8 香取市岩部*=0.7 横芝光町宮川*=0.7 香取市佐原諏訪台*=0.7 印西市大森*=0.6 鴨川市横渚*=0.6 習志野市鷺沼*=0.6 千葉中央区中央港=0.5 茨城県 1 茨城鹿嶋市鉢形=1.1 潮来市辻*=1.1 土浦市常名=0.7 土浦市下高津*=0.6 稲敷市江戸崎甲*=0.6 東京都 1 東京千代田区大手町=0.5	35° 23.3' N	140° 20.3' E	26km	M: 4.2
51	12 17 17	宮崎県南部山沿い 宮崎県 2 小林市真方=1.7 えびの市加久藤*=1.5 1 高原町西麓*=1.3 小林市役所*=1.0 鹿児島県 2 霧島市横川町中ノ*=1.9 湧水町栗野*=1.7 湧水町吉松*=1.6 1 薩摩川内市祁答院町*=1.0 霧島市牧園町宿窪田*=0.9 伊佐市大口鳥巢*=0.8 薩摩川内市樋脇町*=0.5 熊本県 1 人吉市城本町=1.3 人吉市蟹作町*=0.9 八代市坂本町*=0.6	31° 58.1' N	130° 50.1' E	2km	M: 3.1
52	12 19 22	岩手県内陸南部 岩手県 1 奥州市衣川区*=1.3 宮城県 1 栗原市栗駒=1.2 栗原市築館*=0.7	39° 03.3' N	140° 50.6' E	7km	M: 3.1
53	12 22 38	新島・神津島近海 東京都 1 神津島村金長=0.5	34° 11.2' N	139° 16.8' E	15km	M: 2.3
54	13 08 42	熊本県熊本地方 熊本県 1 菊池市旭志*=0.8	32° 59.7' N	130° 57.3' E	7km	M: 2.2
55	13 11 57	岐阜県飛騨地方 岐阜県 1 高山市高根町*=0.7	36° 03.4' N	137° 33.9' E	9km	M: 2.4
56	13 11 59	長野県南部 岐阜県 1 高山市高根町*=0.6	35° 55.2' N	137° 35.7' E	9km	M: 2.5

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
57	13 22 57	宮城県北部 宮城県 1 大崎市鳴子 *=0.5	38° 46.5' N	140° 44.0' E	4km	M: 2.0
58	13 23 33	栃木県北部 栃木県 1 日光市足尾町中才 *=1.0 群馬県 1 沼田市利根町 *=0.9	36° 37.7' N	139° 28.8' E	9km	M: 2.6
59	14 12 37	千葉県北東部 千葉県 4 長南町長南 *=3.5 3 茂原市道表 *=3.0 大網白里町大網 *=2.9 大多喜町大多喜 *=2.9 千葉一宮町一宮=2.7 九十九里町片貝 *=2.7 長生村本郷 *=2.6 白子町関 *=2.6 市原市姉崎 *=2.6 東金市日吉台 *=2.6 睦沢町下之郷 *=2.5 長柄町大津倉=2.5 2 東金市東新宿=2.4 東金市東岩崎 *=2.4 いすみ市国府台 *=2.4 君津市久留里市場 *=2.1 長柄町桜谷 *=2.1 山武市殿台 *=2.0 山武市埴谷 *=1.8 いすみ市大原 *=1.8 いすみ市岬町長者 *=1.8 勝浦市墨名=1.7 勝浦市新官 *=1.7 千葉緑区おゆみ野 *=1.7 山武市松尾町松尾 *=1.6 市原市国分寺台中央 *=1.6 成田市中台 *=1.5 芝山町小池 *=1.5 木更津市貝淵 *=1.5 1 成田市花崎町=1.4 山武市蓮沼八 *=1.3 横芝光町横芝 *=1.3 浦安市猫実 *=1.3 八街市八街 *=1.3 木更津市役所 *=1.3 多古町多古=1.2 横芝光町宮川 *=1.2 鴨川市八色=1.2 鴨川市横渚 *=1.2 千葉中央区千葉市役所 *=1.1 千葉酒々井町中央台 *=1.1 富里市七栄 *=1.1 千葉若葉区小倉台 *=1.1 香取市仁良 *=1.1 千葉佐倉市海隣寺町 *=1.1 御宿町須賀 *=1.1 旭市南堀之内 *=1.0 木更津市太田=1.0 千葉中央区中央港=1.0 匝瑳市今泉 *=1.0 千葉美浜区稲毛海岸 *=1.0 匝瑳市八日市場八 *=0.9 成田国際空港=0.9 成田市役所 *=0.9 千葉花見川区花島町 *=0.9 館山市長須賀=0.9 印旛村瀬戸 *=0.8 富津市下飯野 *=0.8 四街道市鹿渡 *=0.8 君津市久保 *=0.6 香取市佐原諏訪台 *=0.5 千葉栄町安食台 *=0.5 茨城県 1 潮来市辻 *=1.1 茨城鹿嶋市鉢形=1.0 稲敷市江戸崎甲 *=0.6 土浦市下高津 *=0.5 東京都 1 東京千代田区大手町=0.7 神奈川県 1 横浜中区山手町=0.8 三浦市城山町 *=0.7 静岡県 1 東伊豆町奈良本 *=0.6	35° 23.9' N	140° 19.7' E	27km	M: 4.3
60	14 16 49	宮城県沖 岩手県 宮城県 1 陸前高田市高田町 *=0.7 大船渡市大船渡町=0.7 一関市千厩町 *=0.5 大船渡市猪川町=0.5 1 気仙沼市笹力陣 *=1.0 南三陸町歌津 *=0.5	38° 40.6' N	142° 09.3' E	29km	M: 4.0
61	15 10 06	岩手県沖 青森県 岩手県 1 青森南部町平 *=1.3 八戸市内丸 *=0.9 八戸市湊町=0.6 1 軽米町軽米 *=0.6	40° 19.3' N	142° 19.7' E	37km	M: 3.7
62	15 17 59	千葉県北東部 千葉県 1 長南町長南 *=1.4 茂原市道表 *=1.1 大網白里町大網 *=0.8 東金市日吉台 *=0.8 白子町関 *=0.7 長生村本郷 *=0.6 東金市東新宿=0.6 長柄町大津倉=0.6 千葉一宮町一宮=0.6 大多喜町大多喜 *=0.6	35° 24.0' N	140° 19.9' E	24km	M: 2.9
63	15 19 51	岩手県内陸南部 岩手県 1 奥州市胆沢区 *=0.7	39° 10.1' N	140° 59.9' E	8km	M: 2.8
64	15 21 42	京都府南部 京都府 1 京都中京区西ノ京=0.7	35° 00.7' N	135° 41.4' E	4km	M: 2.4
65	16 08 58	石垣島近海 沖縄県 1 多良間村塩川=0.8	24° 09.1' N	124° 23.9' E	36km	M: 4.2
66	16 09 23	千葉県北東部 千葉県 3 長南町長南 *=3.0 大多喜町大多喜 *=2.8 大網白里町大網 *=2.7 茂原市道表 *=2.6 2 市原市姉崎 *=2.4 東金市東岩崎 *=2.3 山武市埴谷 *=2.3 東金市日吉台 *=2.3 いすみ市国府台 *=2.3 長生村本郷 *=2.2 白子町関 *=2.2 東金市東新宿=2.2 九十九里町片貝 *=2.2 千葉一宮町一宮=2.2 睦沢町下之郷 *=2.1 長柄町大津倉=2.1 長柄町桜谷 *=2.1 千葉緑区おゆみ野 *=2.0 勝浦市新官 *=1.9 芝山町小池 *=1.9 君津市久留里市場 *=1.8 勝浦市墨名=1.8 いすみ市大原 *=1.8 市原市国分寺台中央 *=1.7 成田市中台 *=1.7 いすみ市岬町長者 *=1.6 成田市花崎町=1.5 1 山武市殿台 *=1.4 千葉中央区千葉市役所 *=1.4 山武市蓮沼八 *=1.3 八街市八街 *=1.3 千葉若葉区小倉台 *=1.2 千葉美浜区稲毛海岸 *=1.2 千葉花見川区花島町 *=1.2 千葉酒々井町中央台 *=1.2 木更津市貝淵 *=1.2 千葉中央区中央港=1.1 木更津市役所 *=1.1 山武市松尾町松尾 *=1.0 千葉佐倉市海隣寺町 *=1.0 四街道市鹿渡 *=1.0 横芝光町宮川 *=1.0 横芝光町横芝 *=1.0 富里市七栄 *=1.0 匝瑳市今泉 *=1.0 香取市仁良 *=1.0 鴨川市八色=0.9 鴨川市横渚 *=0.9 成田国際空港=0.8 木更津市太田=0.8 富津市下飯野 *=0.8 御宿町須賀 *=0.8 印旛村瀬戸 *=0.6 柏市大島田 *=0.6 旭市二 *=0.6 多古町多古=0.5 茨城県 1 稲敷市江戸崎甲 *=0.6 茨城鹿嶋市鉢形=0.6 取手市寺田 *=0.5 土浦市下高津 *=0.5	35° 24.3' N	140° 19.5' E	28km	M: 4.2
67	16 10 26	和歌山県北部 和歌山県 1 紀美野町下佐々 *=0.9 海南市下津 *=0.8	34° 06.5' N	135° 12.3' E	6km	M: 2.1
68	16 13 32	長崎県南西部 長崎県 3 諫早市多良見町 *=3.3 諫早市高来町 *=3.3 諫早市森山町 *=3.1 諫早市堂崎町 *=2.8 2 雲仙市愛野町 *=2.4 諫早市東小路町=2.3 雲仙市小浜町北本町 *=2.0 南島原市北有馬町 *=2.0 雲仙市吾妻町 *=1.9 雲仙市国見町=1.8 雲仙市小浜町雲仙=1.8 大村市玖島 *=1.7 雲仙市瑞穂町 *=1.7	32° 53.7' N	130° 05.4' E	10km	M: 3.9

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		南島原市口之津町 * = 1.6 諫早市小長井町 * = 1.5 雲仙市南串山町 * = 1.5 1 雲仙市千々石町 * = 1.4 諫早市飯盛町 * = 1.2 長与町嬉里 * = 1.2 長崎市長浦町 = 1.1 南島原市西有家町 * = 1.1 南島原市有家町 * = 1.0 島原市有明町 * = 0.9 長崎市元町 * = 0.8 東彼杵町蔵本 * = 0.8 時津町浦 * = 0.8 平戸市志々伎町 * = 0.6 西海市西彼町 * = 0.5 島原市下折橋町 * = 0.5 佐賀県 2 太良町多良 = 1.7 1 白石町有明 * = 1.4 福岡県 1 みやま市山川町 * = 1.2 柳川市本町 * = 1.0 大牟田市有明町 * = 1.0 久留米市津福本町 = 1.0 大木町八町牟田 * = 0.9 大牟田市昭和町 * = 0.9 大牟田市笹林 = 0.9 柳川市大和町 * = 0.8 筑前町下高場 = 0.8 大川市酒見 * = 0.7 筑前町篠隈 * = 0.7 久留米市城島町 * = 0.7 久留米市北野町 * = 0.6 柳川市三橋町 * = 0.6 筑後市山ノ井 * = 0.6 大刀洗町富多 * = 0.5 久留米市三瀬町 * = 0.5 みやま市瀬高町 * = 0.5 熊本県 1 天草市五和町 * = 1.1 天草市東浜町 * = 0.7 上天草市大矢野町 = 0.6 天草市有明町 * = 0.6 人吉市城本町 = 0.5				
69	16 13 47	長崎県南西部 長崎県 2 諫早市多良見町 * = 2.3 諫早市堂崎町 * = 1.8 1 諫早市東小路町 = 1.2 諫早市高来町 * = 1.2 諫早市森山町 * = 1.1 佐賀県 1 太良町多良 = 0.9	32° 53.7' N	130° 05.3' E	10km	M: 3.0
70	16 14 53	奄美大島近海 鹿児島県 1 天城町平土野 * = 1.3 伊仙町伊仙 * = 1.3 瀬戸内町請島 * = 0.6	28° 00.4' N	128° 48.1' E	39km	M: 3.7
71	16 18 46	福井県嶺北 福井県 1 鯖江市水落町 * = 0.8 越前市粟田部 * = 0.8 越前市村国 * = 0.7	35° 55.8' N	136° 20.1' E	9km	M: 2.7
72	16 20 35	岩手県内陸南部 岩手県 1 奥州市胆沢区 * = 0.9	39° 06.1' N	140° 58.6' E	8km	M: 2.6
73	16 20 49	日高支庁中部 北海道 2 浦幌町桜町 * = 2.3 函館市新浜町 * = 1.5 1 安平町早来北進 * = 1.4 函館市泊町 * = 1.3 安平町追分柏が丘 * = 1.2 むかわ町松風 * = 1.2 帯広市東 6 条 * = 1.2 釧路市音別町直別 * = 1.2 函館市川汲町 * = 1.2 十勝大樹町生花 * = 1.1 帯広市東 4 条 = 1.1 本別町北 2 丁目 = 1.1 千歳市若草 * = 1.0 むかわ町穂別 * = 1.0 十勝池田町西 1 条 * = 1.0 新得町 2 条 * = 0.9 本別町向陽町 * = 0.9 新ひだか町静内山手町 = 0.9 豊頃町茂岩本町 * = 0.9 千歳市支笈湖温泉 * = 0.8 新冠町北星町 * = 0.8 浦河町築地 * = 0.7 芽室町東 2 条 * = 0.7 幕別町本町 * = 0.7 鹿追町東町 * = 0.7 日高支庁日高町門別 * = 0.7 新ひだか町三石旭町 * = 0.7 苫小牧市末広町 = 0.6 浦河町潮見 = 0.6 新ひだか町静内御幸町 * = 0.6 千歳市北栄 = 0.5 幕別町忠類錦町 * = 0.5 苫小牧市旭町 * = 0.5 新千歳空港 = 0.5 青森県 2 東通村小田野沢 * = 1.5 1 東通村砂子又 * = 1.3 青森南部町平 * = 1.1 階上町道仏 * = 1.1 むつ市大畑町中島 * = 1.0 八戸市湊町 = 0.9 野辺地町田狭沢 * = 0.9 大間町大間 * = 0.9 むつ市金曲 = 0.8 野辺地町野辺地 * = 0.8 八戸市内丸 * = 0.6 三沢市桜町 * = 0.6 むつ市金谷 * = 0.6 五戸町古館 = 0.6 六ヶ所村尾駈 = 0.5 佐井村長後 * = 0.5	42° 38.2' N	142° 46.2' E	107km	M: 4.2
74	17 14 34	十勝支庁南部 北海道 2 浦幌町桜町 * = 2.0 釧路市音別町直別 * = 1.5 1 十勝大樹町生花 * = 1.2 豊頃町茂岩本町 * = 1.1 本別町向陽町 * = 0.6 本別町北 2 丁目 = 0.5 帯広市東 6 条 * = 0.5 新得町 2 条 * = 0.5	42° 40.8' N	143° 08.3' E	106km	M: 3.8
75	18 11 38	種子島近海 鹿児島県 1 西之表市住吉 = 1.0	30° 43.3' N	130° 59.7' E	9km	M: 2.5
76	18 19 38	宮城県沖 岩手県 1 一関市室根町 * = 0.6 宮城県 1 宮城川崎町前川 * = 1.2 岩沼市桜 * = 1.0 登米市中田町 = 1.0 南三陸町歌津 * = 1.0 名取市増田 * = 0.8 大崎市田尻 * = 0.8 柴田町船岡 = 0.7 仙台宮城野区五輪 = 0.6 石巻市北上町 * = 0.6 石巻市桃生町 * = 0.6 栗原市瀬峰 * = 0.6 石巻市門脇 * = 0.5 福島県 1 田村市都路町 * = 1.1 川俣町五百田 * = 0.8 南相馬市原町区高見町 * = 0.6	37° 54.9' N	141° 17.9' E	81km	M: 3.8
77	18 22 28	和歌山県北部 和歌山県 3 紀の川市那賀支所 * = 2.9 かつらぎ町丁ノ町 * = 2.8 紀の川市粉河 = 2.7 2 紀の川市那賀総合センター * = 2.3 紀の川市西大井 * = 2.2 紀の川市桃山町元 * = 2.1 1 橋本市東家 * = 1.4 岩出市西野 * = 1.4 紀美野町下佐々 * = 1.2 紀の川市貴志川町神戸 * = 1.1 九度山町九度山 * = 0.9 海南市日方 * = 0.5 大阪府 1 熊取町野田 * = 1.4 岸和田市土生町 * = 1.0 泉佐野市市場 * = 1.0 河内長野市清見台 * = 0.9 富田林市高辺台 * = 0.8 泉南市男里 * = 0.8 田尻町嘉祥寺 * = 0.7 富田林市本町 = 0.5 泉南市消防本部 * = 0.5 岸和田市岸城町 = 0.5 泉佐野市りんくう往来 * = 0.5 奈良県 1 五條市二見 * = 1.3 高取町観音寺 * = 0.8 五條市大塔町簾 * = 0.6 五條市本町 * = 0.6	34° 15.6' N	135° 24.5' E	8km	M: 3.5
78	19 00 47	福岡県北西沖 福岡県 1 福岡空港 = 1.1 福岡西区玄界島 = 1.1 前原市前原西 * = 1.1 福岡西区今宿 * = 0.9 福岡古賀市駅東 * = 0.9 新宮町緑ヶ浜 * = 0.8 春日市原町 * = 0.8 二丈町深江 * = 0.8 前原市前原東 * = 0.7 鞍手町中山 * = 0.7 志摩町初 = 0.6 福岡城南区神松寺 * = 0.5 宮若市福丸 * = 0.5	33° 38.6' N	130° 19.7' E	13km	M: 3.2

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
79	19 09 07	青森県東方沖 青森県 2 八戸市湊町=1.9 1 八戸市内丸*=1.0 五戸町古館=0.7	40° 49.0' N	142° 01.5' E	63km	M: 3.4
80	19 09 38	日高支庁東部 北海道 1 幕別町忠類錦町*=0.8	42° 19.8' N	143° 00.6' E	53km	M: 3.3
81	19 15 35	新潟県中越地方 新潟県 1 小千谷市城内=0.6 小千谷市旭町*=0.6	37° 12.8' N	138° 53.2' E	10km	M: 2.6
82	19 23 17	渡島支庁東部 北海道 1 鹿部町宮浜*=0.7 渡島森町砂原*=0.6	42° 06.9' N	140° 42.7' E	12km	M: 2.5
83	20 10 34	三陸沖 岩手県 1 二戸市福岡=0.5	39° 22.5' N	143° 37.7' E	29km	M: 4.5
84	20 11 52	根室半島南東沖 北海道 2 根室市厚床*=1.5 1 根室市瑤瑤瑁*=1.4 根室市牧の内*=1.1 浜中町霧多布*=0.9 別海町常盤=0.9 標茶町塘路*=0.8 標津町北2条*=0.7 根室市落石東*=0.7 別海町本別海*=0.7 中標津町養老牛=0.5	42° 52.6' N	145° 40.1' E	42km	M: 4.2
85	20 13 18	三陸沖 岩手県 1 二戸市福岡=0.5	39° 23.0' N	143° 32.0' E	33km	M: 4.5
86	20 13 46	茨城県北部 栃木県 1 茂木町小井戸*=0.6	36° 20.5' N	140° 33.1' E	76km	M: 3.1
87	20 14 29	種子島近海 鹿児島県 1 中種子町野間*=1.4	30° 31.0' N	131° 04.1' E	19km	M: 2.8
88	21 00 51	八丈島東方沖 千葉県 1 館山市長須賀=0.6 東京都 1 八丈町三根=1.0 八丈町大賀郷金土川*=0.6 青ヶ島村=0.6	32° 16.5' N	140° 20.2' E	89km	M: 5.1
89	21 03 42	長崎県南西部 長崎県 2 長崎市元町*=1.6	32° 41.5' N	129° 49.7' E	10km	M: 1.9
90	21 09 20	静岡県西部 静岡県 1 掛川市西大淵*=0.5	34° 48.7' N	137° 57.4' E	29km	M: 2.9
91	21 10 07	鳥取県西部 島根県 2 安来市伯太町東母里*=1.5 1 安来市島田町*=1.1 奥出雲町三成*=0.9 松江市美保関町下宇部尾*=0.6 雲南市木次町木次*=0.5 鳥取県 1 鳥取南部町法勝寺*=1.2 米子市東町*=1.1 鳥取南部町天萬*=1.1 境港市東本町=0.9	35° 18.7' N	133° 19.4' E	7km	M: 3.0
92	21 11 43	長野県南部 長野県 2 木曾町新開*=2.2 木曾町開田高原西野*=1.6 木曾町三岳*=1.5 1 木曾町福島*=1.1 木曾町日義*=1.1 上松町駅前通り*=0.9 王滝村役場*=0.9 木祖村藪原*=0.6 塩尻市槽川保育園*=0.5	35° 54.9' N	137° 40.3' E	9km	M: 2.9
93	21 15 02	長崎県南西部 長崎県 1 長崎市元町*=0.5	32° 41.6' N	129° 49.6' E	10km	M: 1.6
94	21 15 17	紀伊水道 和歌山県 1 和歌山市一番丁*=1.4 和歌山市男野芝丁=1.1 海南市日方*=0.8	34° 13.1' N	135° 08.6' E	9km	M: 2.7
95	22 09 39	奄美大島北東沖 鹿児島県 2 奄美市笠利町里*=1.8 奄美市名瀬港町=1.6 1 鹿児島十島村悪石島*=1.4 喜界町滝川=0.7	28° 48.7' N	130° 06.6' E	65km	M: 4.7
96	22 20 06	福島県沖 福島県 1 玉川村小高*=0.9 浅川町浅川*=0.8 田村市都路町*=0.8 いわき市三和町=0.8 白河市新白河*=0.8 茨城県 1 土浦市常名=0.5 栃木県 1 茂木町小井戸*=0.9	36° 54.6' N	141° 14.0' E	52km	M: 3.8
97	22 23 36	岩手県内陸南部 岩手県 1 一関市室根町*=1.3 平泉町平泉*=1.2 一関市舞川=0.8 奥州市衣川区*=0.8 一関市千厩町*=0.7 宮城県 1 一関市山目*=0.5 1 栗原市栗駒=0.6	39° 02.0' N	140° 53.7' E	8km	M: 3.3

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
98	23 02 32	岩手県沖 岩手県	39° 36.8' N	142° 03.4' E	30km	M: 3.6 1 宮古市五月町 * =1.4 北上市二子町 * =1.4 宮古市楯ヶ崎 =1.3 遠野市宮守町 * =1.3 山田町大沢 * =1.1 釜石市中妻町 * =1.1 遠野市松崎町 * =1.0 大槌町新町 * =1.0 釜石市只越町 =0.9 宮古市茂市 * =0.9 山田町八幡町 =0.8 八幡平市田頭 * =0.7 普代村銅屋 * =0.6 花巻市大迫町 =0.5
99	23 03 52	徳島県北部 徳島県	33° 56.1' N	133° 43.6' E	8km	M: 2.8 1 徳島三好市池田総合体育館 =0.6
100	23 13 40	釧路沖 北海道	42° 42.7' N	145° 11.9' E	47km	M: 4.2 3 根室市厚床 * =2.6 2 標茶町塘路 * =1.8 浜中町霧多布 * =1.7 釧路市黒金町 * =1.6 厚岸町尾幌 =1.6 根室市落石東 * =1.5 1 厚岸町真栄町 * =1.4 弟子屈町弟子屈 * =1.3 根室市瑤瑤瑠 * =1.3 別海町常盤 =1.2 標津町北 2 条 * =1.2 別海町本別海 * =1.0 弟子屈町美里 =1.0 別海町西春別 * =0.9 釧路市音別町直別 * =0.9 根室市牧の内 * =0.9 釧路市幸町 =0.9 釧路市阿寒町中央 * =0.8 釧路町別保 * =0.7 十勝大樹町生花 * =0.7 標茶町川上 * =0.7 鶴居村鶴居東 * =0.6 白糠町西 1 条 * =0.5 中標津町養老牛 =0.5
101	23 14 32	根室半島南東沖 北海道	43° 05.6' N	146° 47.6' E	57km	M: 4.6 2 中標津町丸山 * =1.7 根室市瑤瑤瑠 * =1.5 1 根室市落石東 * =1.3 羅臼町岬町 * =1.1 標津町北 2 条 * =1.1 浜中町霧多布 * =1.0 別海町常盤 =0.9 根室市厚床 * =0.9 標茶町塘路 * =0.9 厚岸町尾幌 =0.6 根室市牧の内 * =0.6 別海町本別海 * =0.5
102	23 16 00	静岡県東部 神奈川県 山梨県 静岡県	35° 22.3' N	138° 57.9' E	17km	M: 3.0 1 小田原市荻窪 * =1.0 相模原市津久井町中野 * =0.6 1 山中湖村山中 * =0.9 1 小山町藤曲 * =0.7 富士宮市野中 * =0.5
103	24 02 12	千葉県東方沖 茨城県	35° 50.9' N	140° 52.8' E	30km	M: 3.3 1 茨城鹿嶋市宮中 * =0.6
104	24 04 10	福島県沖 宮城県 福島県	37° 28.6' N	141° 36.9' E	44km	M: 4.1 1 角田市角田 * =0.5 1 檜葉町北田 * =1.4 南相馬市原町区高見町 * =1.4 浪江町幾世橋 =1.2 田村市都路町 * =1.2 南相馬市原町区三島町 =1.0 川内村下川内 =0.9 田村市常葉町 * =0.9 富岡町本岡 * =0.8 大熊町下野上 * =0.5
105	24 19 27	茨城県沖 栃木県	36° 40.3' N	141° 19.6' E	47km	M: 3.4 1 茂木町小井戸 * =0.5
106	25 08 10	広島県南西部 広島県	34° 20.8' N	132° 08.5' E	18km	M: 2.6 1 江田島市沖美町 * =0.5
107	25 11 16	茨城県沖 茨城県 栃木県	36° 23.1' N	140° 58.3' E	46km	M: 3.6 1 高萩市安良川 * =0.7 土浦市常名 =0.6 日立市助川小学校 * =0.5 ひたちなか市南神敷台 * =0.5 1 茂木町小井戸 * =0.6
108	25 12 31	宮城県沖 宮城県	38° 23.5' N	141° 13.2' E	13km	M: 3.0 2 東松島市小野 * =2.1 石巻市泉町 =1.5 1 石巻市門脇 * =1.2 東松島市矢本 * =1.1 大崎市鹿島台 * =0.5
109	25 15 01	茨城県沖 福島県 茨城県 栃木県 埼玉県 千葉県	36° 00.2' N	141° 37.8' E	46km	M: 5.0 1 玉川村小高 * =1.0 郡山市湖南町 * =0.7 白河市新白河 * =0.5 1 小美玉市上玉里 * =1.4 神栖市溝口 * =1.4 潮来市辻 * =1.3 茨城鹿嶋市宮中 * =1.3 茨城鹿嶋市鉢形 =1.2 水戸市内原町 * =1.2 鉾田市汲上 * =1.2 水戸市金町 =1.1 常陸大宮市野口 * =1.0 日立市役所 * =1.0 鉾田市鉾田 =1.0 ひたちなか市南神敷台 * =0.9 日立市助川小学校 * =0.9 水戸市千波町 * =0.9 筑西市舟生 =0.9 石岡市柿岡 =0.8 つくば市天王台 * =0.7 稲敷市江戸崎甲 * =0.7 土浦市常名 =0.7 1 茂木町小井戸 * =1.2 益子町益子 =0.6 真岡市田町 * =0.6 1 春日部市谷原新田 * =0.8 1 旭市南堀之内 * =1.2 香取市役所 * =1.2 銚子市若宮町 * =1.0 多古町多古 =1.0 香取市仁良 * =1.0 東金市日吉台 * =0.9 銚子市川口町 =0.9 香取市佐原諏訪台 * =0.8 市原市姉崎 * =0.7
110	26 00 29	宮城県北部 宮城県 岩手県	38° 46.1' N	140° 47.0' E	3km	M: 4.3 3 栗原市花山 * =3.2 大崎市鳴子 * =2.5 2 栗原市栗駒 =2.4 栗原市一迫 * =2.2 栗原市鶯沢 * =2.2 栗原市金成 * =1.9 栗原市高清水 * =1.7 栗原市志波姫 * =1.7 栗原市築館 * =1.6 1 栗原市若柳 * =1.3 登米市南方町 * =1.3 大崎市岩出山 * =1.3 宮城加美町中新田 * =1.2 色麻町四竈 * =1.1 大崎市古川三日町 =1.1 大崎市古川北町 * =1.1 登米市迫町 * =1.1 大崎市田尻 * =1.1 石巻市桃生町 * =1.1 宮城美里町北浦 * =1.0 宮城加美町宮崎 * =1.0 登米市中田町 =1.0 登米市米山町 * =0.9 宮城加美町小野田 * =0.9 気仙沼市笹が陣 * =0.8 涌谷町新町 =0.8 気仙沼市赤岩 =0.8 栗原市瀬峰 * =0.8 登米市登米町 * =0.6 宮城美里町木間塚 * =0.6 2 一関市室根町 * =1.7 1 平泉町平泉 * =1.4 一関市千厩町 * =1.3 藤沢町藤沢 * =1.3 一関市花泉町 * =0.9 一関市舞川 =0.8 奥州市衣川区 * =0.7 陸前高田市高田町 * =0.7 山田町大沢 * =0.7 普代村銅屋 * =0.7

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
111	26 00 32	奥州市胆沢区 * =0.7 釜石市中妻町 * =0.6 金ヶ崎町西根 * =0.6 一関市山目 * =0.5 山形県 2 最上町向町 * =1.6 1 戸沢村古口 * =0.6 宮城県北部 38° 46.0' N 140° 47.3' E 3km M: 3.4 宮城県 3 栗原市花山 * =2.5 2 大崎市鳴子 * =1.5 1 栗原市一迫 * =1.3 栗原市鶯沢 * =1.2 栗原市栗駒 =1.1 栗原市金成 * =0.8 栗原市志波姫 * =0.8 栗原市築館 * =0.7 栗原市高清水 * =0.7				
112	26 00 34	宮城県北部 38° 45.9' N 140° 47.3' E 3km M: 2.3 宮城県 1 栗原市花山 * =0.9				
113	26 06 35	宮城県沖 38° 37.1' N 141° 54.1' E 47km M: 3.5 岩手県 1 陸前高田市高田町 * =0.7 宮城県 1 南三陸町歌津 * =1.0 気仙沼市唐桑町 * =0.9 気仙沼市笹が陣 * =0.6 石巻市北上町 * =0.6 気仙沼市赤岩 =0.5				
114	26 11 19	根室半島南東沖 43° 11.4' N 146° 05.6' E 48km M: 4.0 北海道 2 根室市落石東 * =1.6 1 根室市瑠瑠瑠 * =1.3				
115	26 18 43	奄美大島北東沖 29° 33.6' N 130° 08.6' E 21km M: 3.6 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾 =0.7				
116	26 19 15	岐阜県飛騨地方 36° 01.3' N 136° 55.8' E 8km M: 2.4 岐阜県 1 高山市荘川町 * =0.7				
117	26 20 12	伊予灘 33° 29.0' N 132° 16.5' E 49km M: 3.6 愛媛県 2 八幡浜市五反田 * =1.7 1 八幡浜市広瀬 =1.2 大洲市長浜 * =1.2 八幡浜市保内町 * =1.1 大洲市大洲 * =0.9 伊方町湊浦 * =0.8 内子町内子 * =0.7 久万高原町久万 * =0.7 西予市三瓶町 * =0.7 大洲市肱川町 * =0.6 西予市明浜町 * =0.5 広島県 1 呉市倉橋町鷲ヶ巣 =0.5 山口県 1 周防大島町平野 * =1.1 周防大島町東和総合支所 * =1.0 周防大島町西安下庄 * =0.6 周防大島町久賀 * =0.5 田布施町役場 * =0.5 大分県 1 国東市田深 * =0.8				
118	26 21 12	根室半島南東沖 42° 52.6' N 145° 40.3' E 41km M: 3.8 北海道 1 根室市厚床 * =0.8 浜中町霧多布 * =0.6 根室市瑠瑠瑠 * =0.5				
119	27 19 38	和歌山県北部 34° 09.2' N 135° 19.0' E 5km M: 2.4 和歌山県 1 紀美野町下佐々 * =1.3				
120	28 02 41	岩手県内陸南部 39° 05.6' N 140° 58.6' E 7km M: 3.0 岩手県 1 奥州市胆沢区 * =0.9				
121	28 07 53	岩手県内陸南部 39° 06.4' N 140° 51.5' E 11km M: 3.7 岩手県 1 奥州市衣川区 * =1.1 金ヶ崎町西根 * =0.9 一関市室根町 * =0.8 奥州市江刺区 * =0.7 奥州市胆沢区 * =0.7 奥州市水沢区大鐘町 =0.6 平泉町平泉 * =0.5 西和賀町川尻 * =0.5 宮城県 1 栗原市栗駒 =0.8 南三陸町歌津 * =0.6 栗原市築館 * =0.5 栗原市金成 * =0.5 秋田県 1 湯沢市沖鶴 =1.0 東成瀬村田子内 * =0.9 東成瀬村椿川 * =0.8 横手市山内土淵 * =0.7				
122	28 08 59	千葉県北西部 35° 43.7' N 140° 13.0' E 65km M: 3.6 茨城県 1 坂東市岩井 =0.7 土浦市常名 =0.5 栃木県 1 茂木町小井戸 * =1.0 群馬県 1 大泉町日の出 * =0.6 千葉県 1 千葉花見川区花島町 * =0.7 東金市日吉台 * =0.5 東京都 1 東京江戸川区中央 =0.9 東京北区赤羽南 * =0.8 八王子市堀之内 * =0.7 東京千代田区大手町 =0.6 東京葛飾区金町 * =0.5 東京江戸川区船堀 * =0.5 東京北区西ヶ原 * =0.5				
123	28 20 31	熊本県熊本地方 32° 47.2' N 130° 37.5' E 12km M: 3.1 熊本県 2 玉名市天水町 * =1.7 1 玉名市横島町 * =1.4 嘉島町上島 * =1.2 熊本市京町 =1.0 玉名市岱明町 * =1.0 植木町岩野 * =0.9 熊本市東町 * =0.9 益城町宮園 * =0.9 玉名市中尾 * =0.8 上天草市大矢野町 =0.8 大津町引水 * =0.6 宇城市三角町 * =0.6 合志市御代志 * =0.6 和水町江田 * =0.6 菊池市旭志 * =0.6 玉名市築地 =0.5 福岡県 1 大牟田市昭和町 * =0.7				
124	29 01 52	千葉県北西部 35° 50.3' N 140° 12.1' E 63km M: 3.6 茨城県 1 鉾田市当間 * =1.4 つくば市小笠 * =0.8 土浦市下高津 * =0.8 かすみがうら市大和田 * =0.7 取手市寺田 * =0.7 土浦市常名 =0.5 稲敷市江戸崎甲 * =0.5				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
125	30 00 48	宮城県沖 宮城県	38°02.7' N	141°43.9' E	86km	M: 5.1
		4 石巻市桃生町*≈4.0 涌谷町新町≈3.6 3 気仙沼市笹が陣*≈3.4 登米市米山町*≈3.4 宮城美里町木間塚*≈3.4 石巻市門脇*≈3.3 石巻市前谷地*≈3.3 東松島市矢本*≈3.3 塩竈市旭町*≈3.2 大崎市田尻*≈3.1 岩沼市桜*≈3.1 南三陸町歌津*≈3.1 登米市南方町*≈3.0 南三陸町志津川≈3.0 栗原市瀬峰*≈3.0 大崎市鹿島台*≈3.0 登米市迫町*≈3.0 名取市増田*≈3.0 利府町利府*≈2.9 栗原市金成*≈2.9 栗原市築館*≈2.9 石巻市相野谷*≈2.9 栗原市高清水*≈2.9 栗原市一迫*≈2.9 登米市東和町*≈2.8 気仙沼市唐桑町*≈2.8 石巻市泉町≈2.8 気仙沼市赤岩≈2.8 亶理町下小路*≈2.7 大衡村大衡*≈2.7 仙台宮城野区苦竹*≈2.7 登米市中田町≈2.7 宮城美里町北浦*≈2.7 角田市角田*≈2.7 大崎市古川三日町≈2.7 宮城川崎町前川*≈2.7 東松島市小野*≈2.7 栗原市花山*≈2.6 蔵王町円田*≈2.6 柴田町船岡≈2.6 栗原市栗駒≈2.6 山元町浅生原*≈2.6 宮城加美町中新田*≈2.6 仙台太白区山田*≈2.6 仙台区区将監*≈2.6 栗原市志波姫*≈2.6 七ヶ浜町東宮浜*≈2.5 丸森町鳥屋*≈2.5 石巻市北上町*≈2.5 石巻市鮎川浜*≈2.5 仙台空港≈2.5 仙台青葉区大倉≈2.5 大河原町新南*≈2.5 大崎市松山*≈2.5 2 大崎市鳴子*≈2.4 大崎市古川北町*≈2.4 仙台青葉区作並*≈2.4 大郷町粕川*≈2.3 女川町女川浜*≈2.3 登米市登米町*≈2.3 仙台宮城野区五輪≈2.3 仙台若林区遠見塚*≈2.3 白石市亶理町*≈2.2 村田町村田*≈2.2 仙台青葉区落合*≈2.2 石巻市雄勝町*≈2.2 色麻町四竈*≈2.2 富谷町富谷*≈2.2 栗原市若柳*≈2.1 仙台青葉区雨宮*≈2.1 多賀城市中央*≈2.0 丸森町上滝≈2.0 登米市石越町*≈2.0 本吉町津谷*≈1.9 松島町松島≈1.9 大和町吉岡*≈1.9 大崎市三本木*≈1.9 大崎市岩出山*≈1.8 栗原市篤沢*≈1.8 登米市津山町*≈1.8 宮城加美町小野田*≈1.8 宮城加美町宮崎*≈1.5 1 七ヶ宿町関*≈1.4				
		岩手県				
		3 一関市室根町*≈3.3 一関市千厩町*≈3.2 大船渡市大船渡町≈3.2 陸前高田市高田町*≈3.1 北上市二子町*≈3.0 藤沢町藤沢*≈3.0 一関市花泉町*≈2.9 大船渡市猪川町≈2.7 一関市舞川≈2.6 釜石市中妻町*≈2.5 奥州市胆沢区*≈2.5 2 山田町大沢*≈2.4 花巻市東和町*≈2.4 住田町世田米*≈2.3 遠野市松崎町*≈2.2 一関市大東町≈2.2 一関市川崎町*≈2.2 奥州市前沢区*≈2.2 矢巾町南矢幅*≈2.2 大槌町新町*≈2.2 一関市山目*≈2.1 二戸市福岡≈2.1 花巻市大迫町≈2.1 奥州市衣川区*≈2.1 花巻市石鳥谷町*≈2.1 盛岡市玉山区洪民*≈2.0 遠野市宮守町*≈2.0 金ヶ崎町西根*≈2.0 平泉町平泉*≈2.0 奥州市江刺区*≈2.0 北上市柳原町≈2.0 大船渡市盛町*≈1.9 盛岡市玉山区藪川*≈1.9 山田町八幡町≈1.8 八幡平市田頭*≈1.8 八幡平市野駄*≈1.8 釜石市只越町≈1.8 川井村田代*≈1.8 普代村銅屋*≈1.7 野田村野田*≈1.7 盛岡市山王町≈1.7 花巻市材木町*≈1.6 奥州市水沢区大鐘町≈1.5 奥州市水沢区佐倉河*≈1.5 川井村川井*≈1.5 1 宮古市鎌ヶ崎≈1.4 宮古市五月町*≈1.4 宮古市茂市*≈1.4 盛岡市馬場町*≈1.4 二戸市浄法寺町*≈1.4 西和賀町沢内川舟*≈1.4 宮古市田老*≈1.3 八幡平市大更≈1.3 花巻市大迫総合支所*≈1.2 岩手町五日市*≈1.2 久慈市長内町*≈1.1 滝沢村鶴飼*≈1.1 軽米町軽米*≈1.1 久慈市川崎町≈1.1 八幡平市吹田*≈1.0 宮古市長沢≈1.0 雫石町千刈田≈0.9 九戸村伊保内*≈0.9 岩泉町岩泉*≈0.9 西和賀町川尻*≈0.9 岩手洋野町種市≈0.9 田野畑村田野畑≈0.8 葛巻町消防分署*≈0.6				
		山形県				
		3 中山町長崎*≈2.5 2 山辺町緑ヶ丘*≈2.3 河北町谷地≈2.3 米沢市林泉寺*≈2.2 村山市中央*≈2.1 山形川西町上小松*≈2.1 最上町向町*≈2.0 河北町役場*≈2.0 新庄市東谷地田町≈1.9 米沢市駅前≈1.9 尾花沢市若葉町*≈1.8 南陽市三間通*≈1.8 舟形町舟形*≈1.8 山形市薬師町*≈1.8 上山市河崎*≈1.8 白鷹町荒砥*≈1.7 米沢市金池*≈1.7 山形市緑町≈1.6 天童市老野森*≈1.6 東根市中央*≈1.6 山形市旅籠町*≈1.5 高島町高島*≈1.5 大蔵村肘折*≈1.5 1 三川町横山*≈1.4 大蔵村清水*≈1.4 山形朝日町宮宿*≈1.4 大石町緑町*≈1.4 寒河江市中央*≈1.3 真室川町新町*≈1.2 戸沢村古口*≈1.2 鶴岡市道田町*≈1.1 遊佐町遊佐≈1.1 寒河江市寒河江*≈1.1 西川町大井沢*≈1.1 山形小国町小国小坂町*≈1.1 飯豊町椿*≈1.1 山形小国町岩井沢≈1.0 酒田市亀ヶ崎≈1.0 白鷹町黒鴨≈1.0 新庄市沖の町*≈1.0 大江町左沢*≈1.0 鮎川村佐渡*≈0.9 鶴岡市温海川≈0.9 長井市ままの上*≈0.9 新庄市堀端町*≈0.8 山形金山町金山*≈0.8 西川町海味*≈0.8 飯豊町中津川*≈0.6 鶴岡市馬場町≈0.5				
		福島県				
		3 南相馬市鹿島区*≈3.2 二本松市郭内*≈3.1 相馬市中村*≈3.1 葛尾村落合関下*≈3.1 桑折町東大隅*≈3.0 福島伊達市霊山町*≈3.0 川俣町五百田*≈2.9 田村市大越町*≈2.8 二本松市油井*≈2.7 二本松市針道*≈2.7 国見町藤田*≈2.7 田村市常葉町*≈2.7 田村市都路町*≈2.6 本宮市糠沢*≈2.6 楢葉町北田*≈2.6 新地町谷地小屋*≈2.6 南相馬市原町区高見町*≈2.6 田村市滝根町*≈2.5 福島伊達市前川原*≈2.5 本宮市本宮*≈2.5 飯館村伊丹沢*≈2.5 南相馬市原町区三島町≈2.5 2 玉川村小高*≈2.4 福島伊達市梁川町*≈2.4 富岡町本岡*≈2.4 会津若松市古川町*≈2.4 福島市桜木町*≈2.3 平田村永田*≈2.3 田村市船引町≈2.3 福島伊達市月館町*≈2.3 大熊町下野上*≈2.3 浪江町幾世橋≈2.3 南相馬市小高区*≈2.3 白河市表郷*≈2.2 棚倉町棚倉中居野≈2.2 小野町中通*≈2.2 川内村上川内早渡*≈2.2 中島村滑津*≈2.1 浅川町浅川*≈2.1 小野町小野新町*≈2.1 いわき市三和町≈2.1 福島市五老内町*≈2.1 郡山市朝日≈2.1 須賀川市岩瀬支所*≈2.1 天栄村下松本*≈2.1 福島市松木町≈2.0 福島伊達市保原町*≈2.0 白河市東*≈2.0 川内村下川内≈2.0 南相馬市原町区本町*≈2.0 二本松市金色*≈1.9 鏡石町不時沼*≈1.9 福島広野町下北迫大谷地原*≈1.9 川内村上川内小山平*≈1.9 郡山市開成*≈1.9 葛尾村落合落合*≈1.9 古殿町松川*≈1.9 白河市新白河*≈1.9 須賀川市八幡山*≈1.8 いわき市平四ツ波*≈1.8 大玉村玉井*≈1.8 大熊町野上*≈1.8 双葉町新山*≈1.8 福島市飯野町*≈1.8 三春町大町*≈1.7 石川町下泉*≈1.7 郡山市湖南町*≈1.7 須賀川市八幡町*≈1.6 泉崎村泉崎*≈1.5 白河市郭内≈1.5 矢祭町東館本*≈1.5 猪苗代町千代田*≈1.5 いわき市平梅本*≈1.5 1 大玉村曲藤≈1.4 矢吹町一本木*≈1.4 いわき市小名浜≈1.4 いわき市錦町*≈1.4 福島広野町下北迫苗代替*≈1.4 猪苗代町城南≈1.3 須賀川市長沼支所*≈1.3 塙町塙*≈1.3 鮎川村赤坂中野*≈1.2 二本松市小浜*≈1.2 会津美里町高田庁舎*≈1.2 下郷町高岡*≈1.1 会津美里町新鶴庁舎*≈1.1 白河市大信*≈1.1 会津美里町本郷庁舎*≈1.0 西郷村熊倉*≈1.0 棚倉町棚倉ヶ丘*≈1.0 矢祭町東館下上野内*≈1.0 白河市八幡小路*≈0.9 会津若松市東栄町*≈0.9				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>磐梯町磐梯 *=-0.9 西会津町登世島 *=-0.8 会津若松市材木町=0.7 南会津町田島=0.6 西会津町野沢=0.6 2 階上町道仏 *=-1.6 1 青森南部町平 *=-1.3 八戸市南郷区 *=-1.2 五戸町古館=1.1 八戸市内丸 *=-1.0 東通村小田野沢 *=-1.0 七戸町森ノ上 *=-0.9 八戸市湊町=0.9 青森南部町苦米地 *=-0.8 東北町上北南 *=-0.7 おいらせ町中下田 *=-0.7 五戸町倉石中 *=-0.6 六戸町犬落瀬 *=-0.6 七戸町七戸 *=-0.5 おいらせ町上明堂 *=-0.5</p> <p>秋田県 2 湯沢市川連町 *=-1.6 東成瀬村椿川 *=-1.6 秋田美郷町六郷東根=1.6 大仙市高梨 *=-1.6 仙北市西木町上桧木内 *=-1.5 由利本荘市前郷 *=-1.5 東成瀬村田子内 *=-1.5 1 大仙市大曲花園町 *=-1.4 大仙市刈和野 *=-1.4 横手市大雄 *=-1.3 仙北市角館町東勝栄丁=1.2 由利本荘市西目町沼田 *=-1.1 横手市中央町 *=-1.1 横手市平鹿町浅舞 *=-1.1 秋田美郷町土崎 *=-1.1 湯沢市沖鶴=1.0 湯沢市皆瀬 *=-1.0 横手市安田柳堤地内 *=-1.0 大仙市北長野 *=-1.0 仙北市角館町小勝田 *=-1.0 横手市山内土淵 *=-1.0 横手市増田町増田 *=-0.9 大仙市太田町太田 *=-0.9 仙北市西木町上荒井 *=-0.9 由利本荘市矢島町矢島 *=-0.9 羽後町西馬音内 *=-0.9 仙北市田沢湖生保内上清水 *=-0.8 横手市十字町 *=-0.8 横手市雄物川町今宿=0.8 秋田美郷町六郷 *=-0.7 秋田美郷町飯詰 *=-0.7 仙北市田沢湖生保内宮ノ後 *=-0.7 横手市大森町 *=-0.7 湯沢市佐竹町 *=-0.7 五城目町西磯ノ目=0.7 秋田市河辺和田 *=-0.6 大仙市神宮寺 *=-0.6 仙北市田沢湖田沢 *=-0.6 由利本荘市岩谷町 *=-0.6 能代市上町 *=-0.5</p> <p>茨城県 2 常陸大宮市野口 *=-2.0 日立市助川小学校 *=-1.7 鉾田市当間 *=-1.7 日立市役所 *=-1.5 高萩市安良川 *=-1.5 茨城町小堤 *=-1.5 大子町池田 *=-1.5 常陸大宮市山方 *=-1.5 土浦市常名=1.5 坂東市山 *=-1.5 1 水戸市金町=1.4 常陸太田市高柿町 *=-1.4 常陸大宮市北町 *=-1.4 つくば市谷田部 *=-1.4 水戸市中央 *=-1.3 ひたちなか市南神敷台 *=-1.3 常陸大宮市上小瀬 *=-1.3 小美玉市堅倉 *=-1.3 坂東市馬立 *=-1.3 日立市十王町友部 *=-1.2 笠間市石井 *=-1.2 笠間市下郷 *=-1.2 城里町石塚 *=-1.2 城里町阿波山 *=-1.2 小美玉市上玉里 *=-1.2 土浦市下高津 *=-1.2 石岡市八郷 *=-1.2 水戸市千波町 *=-1.2 水戸市内原町 *=-1.2 高萩市本町 *=-1.1 笠間市中央 *=-1.1 ひたちなか市東石川 *=-1.1 小美玉市小川 *=-1.1 石岡市柿岡=1.1 取手市寺田 *=-1.1 筑西市舟生=1.1 筑西市門井 *=-1.1 桜川市羽田 *=-1.1 常陸太田市金井町 *=-1.1 那珂市福田 *=-1.0 那珂市瓜連 *=-1.0 常陸太田市町屋町=1.0 常陸太田市町田町 *=-1.0 かすみがつら市上土田 *=-1.0 桜川市岩瀬 *=-1.0 常陸太田市大中町 *=-1.0 北茨城市磯原町 *=-1.0 桜川市真壁 *=-0.9 鉾田市汲上 *=-0.9 土浦市藤沢 *=-0.9 つくば市天王台 *=-0.9 つくば市小荳 *=-0.8 美浦村受領 *=-0.8 稲敷市江戸崎 *=-0.8 筑西市海老ヶ島 *=-0.8 かすみがつら市大和田 *=-0.8 行方市麻生 *=-0.8 東海村東海 *=-0.8 常陸大宮市高部 *=-0.8 鉾田市造谷 *=-0.8 茨城鹿嶋市鉢形=0.7 常陸大宮市中富町=0.7 坂東市役所 *=-0.7 下妻市本城町 *=-0.7 茨城鹿嶋市宮中 *=-0.6 五霞町小福田 *=-0.6 鉾田市鉾田=0.6 坂東市岩井=0.5 牛久中央 *=-0.5 常総市水海道諏訪町 *=-0.5 2 茂木町小井戸 *=-1.7 大田原市湯津上 *=-1.5</p> <p>栃木県 1 那須烏山市中央=1.4 栃木那珂川町小川 *=-1.4 那須町寺子 *=-1.3 宇都宮市明保野町=1.3 鹿沼市晃望台 *=-1.2 大田原市本町 *=-1.1 栃木那珂川町馬頭 *=-1.1 宇都宮市中里町 *=-1.0 下野市小金井 *=-1.0 栃木二宮町石島 *=-0.9 市貝町市場 *=-0.9 栃木市旭町=0.8 茂木町茂木 *=-0.8 芳賀町祖母井 *=-0.8 下野市石橋 *=-0.7 日光市鬼怒川温泉大原 *=-0.7 日光市中鉢石町 *=-0.7 日光市今市本町 *=-0.7 鹿沼市今宮町 *=-0.7 小山市神島谷 *=-0.7 足利市名草上町=0.6 佐野市中町 *=-0.6 益子町益子=0.6 那須烏山市大金 *=-0.6 那須烏山市役所 *=-0.6 大田原市黒羽田町=0.5 真岡市田町 *=-0.5 那須塩原市鍋掛 *=-0.5</p> <p>群馬県 1 邑楽町中野 *=-1.2 桐生市元宿町 *=-0.9 館林市城町 *=-0.8 太田市西本町 *=-0.7 桐生市黒保根町 *=-0.6 伊勢崎市西久保町 *=-0.6 群馬千代田町赤岩 *=-0.6 富士見村田島 *=-0.5 桐生市織姫町=0.5</p> <p>埼玉県 1 春日部市金崎 *=-1.1 騎西町騎西 *=-1.0 春日部市中央 *=-1.0 久喜市下早見=0.9 東松山市松葉町 *=-0.8 春日部市谷原新田 *=-0.7 行田市南河原 *=-0.6 滑川町福田 *=-0.6 坂戸市千代田 *=-0.5 川島町平沼 *=-0.5 久喜市青葉 *=-0.5</p> <p>千葉県 1 成田市花崎町=1.0</p> <p>東京都 1 東京千代田区大手町=1.0 東京杉並区桃井 *=-0.9 武蔵野市吉祥寺東町 *=-0.8 東京港区南青山 *=-0.7 三鷹市野崎 *=-0.7 東京千代田区九段南 *=-0.6 東京千代田区麴町 *=-0.6 東京北区西ヶ原 *=-0.6 東京中野区江古田 *=-0.5</p> <p>新潟県 1 村上市片町 *=-0.7</p>				
126	30 04 09	<p>青森県津軽南部 青森県 1 青森市浪岡 *=-1.4 田舎館村田舎館 *=-1.2 平川市猿賀 *=-0.8</p>	40°40.0' N	140°38.3' E	10km	M: 2.8
127	30 07 59	<p>伊予灘 愛媛県 1 八幡浜市五反田 *=-1.0 松野町松丸 *=-1.0 西予市三瓶町 *=-0.9 伊方町湊浦 *=-0.8 久万高原町久万 *=-0.8 内子町内子 *=-0.7 大洲市脇川町 *=-0.6 八幡浜市保内町 *=-0.6 宇和島市丸穂 *=-0.5 大洲市長浜 *=-0.5</p> <p>高知県 1 宿毛市桜町 *=-0.8 四万十市西土佐江川崎 *=-0.8</p> <p>山口県 1 下松市大手町 *=-0.7 光市中央 *=-0.6 平生町平生 *=-0.5</p> <p>大分県 1 国東市田深 *=-0.9 国東市鶴川=0.7</p>	33°34.3' N	131°46.9' E	84km	M: 3.6
128	30 10 51	<p>宮城県北部 宮城県 1 栗原市花山 *=-1.0</p>	38°51.8' N	140°49.4' E	4km	M: 2.7
129	30 16 47	<p>日向灘 大分県 2 佐伯市鶴見 *=-1.7 1 佐伯市蒲江=1.4 佐伯市中村南=1.3 佐伯市春日町 *=-1.0</p> <p>高知県 1 宿毛市桜町 *=-0.8</p>	32°39.5' N	132°13.7' E	37km	M: 3.6

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
130	30 18 27	日向灘 宮崎県 1 延岡市北川町川内名白石 *=1.1	32° 30.9' N	131° 57.0' E	38km	M: 3.1
131	30 20 35	茨城県南部 茨城県 栃木県 1 鉦田市当間 *=1.0 土浦市常名=0.7 取手市寺田 *=0.6 石岡市柿岡=0.5 1 茂木町小井戸 *=0.7	35° 59.2' N	140° 09.7' E	61km	M: 3.2
132	31 04 18	釧路沖 北海道 2 釧路市音別町直別 *=1.8 1 釧路町別保 *=1.3 釧路市黒金町 *=1.2 十勝大樹町生花 *=1.1 標茶町塘路 *=0.9 白糠町西 1 条 *=0.9 釧路市阿寒町中央 *=0.7 新得町 2 条 *=0.7 釧路市幸町=0.7 更別村更別 *=0.7 幕別町忠類錦町 *=0.5 中札内村東 2 条 *=0.5 釧路市音別町尺別=0.5 幕別町本町 *=0.5	42° 21.0' N	144° 37.6' E	23km	M: 4.4
133	31 23 06	宮城県沖 宮城県 1 気仙沼市唐桑町 *=0.7 南三陸町歌津 *=0.7	38° 48.9' N	141° 35.4' E	74km	M: 3.2

付表 2 . 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数
 <平成 19 年（2007 年）11 月～平成 20 年（2008 年）10 月>

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
平成20年（2008年）											
10月	94	26	10	3						133	
9月	77	40	13		1					131	11日 十勝沖（震度5弱）
8月	86	38	9	3						136	平成20年(2008年)岩手・宮城内陸地震の余震 (震度2:10回、震度1:21回)
7月	116	36	11	2	2		1			168	5日 茨城県沖（震度5弱） 8日 沖永良部島付近（震度5弱） 24日 岩手県沿岸北部（震度6弱） 平成20年(2008年)岩手・宮城内陸地震の余震 (震度3:6回、震度2:15回、震度1:42回)
6月	367	135	54	12	1			1		570	平成20年(2008年)岩手・宮城内陸地震とその余震 (震度6強:1回、震度5弱:1回、 震度4:10回、震度3:48回、 震度2:113回、震度1:312回)
5月	89	41	17	3	1					151	茨城県沖の地震活動 (震度5弱:1回、震度3:3回、 震度2:14回、震度1:18回)
4月	64	25	8	5						102	
3月	59	24	11	2						96	
2月	58	24	5							87	
1月	59	30	6	1	1					97	26日 石川県能登地方（震度5弱） 静岡県西部（震度3:1回、震度2:5回、 震度1:7回）
平成20年計	1069	419	144	31	6		1	1		1671	(平成20年1月～平成20年10月)
平成19年（2007年）											
12月	66	33	9	2						110	静岡県西部（震度2:4回、震度1:7回）
11月	63	22	5	2						92	
過去1年計	1198	474	158	35	6		1	1		1873	(平成19年11月～平成20年10月)

（参考）昨年同月の最大震度別地震回数

10月	89	41	9	4		1				144	1日 神奈川県西部（震度5強） 新島・神津島近海（震度4:1回、 震度2:1回、震度1:9回） 大分県中部（震度3:3回、震度2:3回、 震度1:6回）
-----	----	----	---	---	--	---	--	--	--	-----	--

注）「記事」欄の「*」は関連の地震で震度1以上を観測した地震の回数。「記事」欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

地方公共団体等の震度計による震度の発表開始年月日。

- 平成9(1997)年11月10日 秋田県、埼玉県、横浜市（神奈川県）、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県
- 平成10(1998)年6月15日 群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県、愛媛県
- 10月15日 青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県、鹿児島県
- 平成11(1999)年7月21日 東京都、長野県
- 平成12(2000)年1月12日 栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）
- 3月28日 滋賀県
- 7月18日 富山県、香川県、大分県
- 平成13(2001)年3月22日 佐賀県
- 5月10日 山梨県、川崎市（神奈川県）
- 7月19日 高知県
- 12月12日 福島県
- 平成14(2002)年3月20日 岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市（宮城県）
- 7月29日 北海道、長崎県
- 平成15(2003)年3月10日 沖縄県
- 平成16(2004)年5月26日 防災科学技術研究所（岩手県の一部、宮城県の一部、神奈川県、山梨県、長野県、石川県、福井県、
8月9日 岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、
11月1日 岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、大分県、宮崎県）
- 平成18(2006)年3月1日 防災科学技術研究所（北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、
6月20日 群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、新潟県、富山県）
- 平成19(2007)年3月1日 防災科学技術研究所（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、鹿児島県、沖縄県）

付表 3 . 日本及びその周辺におけるマグニチュード (M) 別の月別地震回数
 < 平成 19 年 (2007 年) 11 月 ~ 平成 20 年 (2008 年) 10 月 >

	M3.0 ~ M3.9	M4.0 ~ M4.9	M5.0 ~ M5.9	M6.0 ~ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0以上	計 M4.0以上	記事
平成20年 (2008年)								
10月	291	59	11			361	70	
9月	294	64	14		1	373	79	11日：十勝沖 (M7.1)
8月	300	78	11			389	89	
7月	345	108	13	7		473	128	6日：千島列島 (M6.1) 8日：沖永良部島付近 (M6.1) 13日：フィリピン付近 (M6.1) 19日：福島県沖 (M6.9) 21日：小笠原諸島西方沖 (M6.4) 24日：岩手県沿岸北部 (M6.8) 平成20年(2008年)岩手・宮城内陸地震の余震活動 (M3.0~3.9:35回、M4.0~4.9:10回)
6月	551	120	8	1	1	681	130	1日：フィリピン付近 (M6.2) 14日：平成20年(2008年)岩手・宮城内陸地震 (M7.2) 平成20年(2008年)岩手・宮城内陸地震の余震活動 (M3.0~3.9:274回、M4.0~4.9:58回、 M5.0~5.9:3回)
5月	363	98	28	2	1	492	129	8日：茨城県沖 (M7.0) 茨城県沖の地震活動 (8日のM7.0の本震を除く) (M3.0~3.9:130回、M4.0~4.9:36回、 M5.0~5.9:9回、M6.0~6.9:2回)
4月	269	74	17	1		361	92	24日：台湾付近 (M6.3)
3月	257	81	18	2		358	101	3日：千島列島東方 (M6.9) 15日：父島近海 (M6.6)
2月	224	49	5	1		279	55	27日：父島近海 (M6.6)
1月	249	65	2			316	67	
平成20年計	3143	796	127	14	3	4083	940	(平成20年1月~平成20年10月)
平成19年 (2007年)								
12月	247	58	13	1		319	72	7日：鳥島近海 (M6.0)
11月	254	62	6	1		323	69	26日：福島県沖 (M6.0)
過去1年計	3644	916	146	16	3	4725	1081	(平成19年11月~平成20年10月)

(参考) 昨年同月のM別地震回数

10月	281	79	8	1	1	370	89	25日：千島列島東方 (M6.2) 31日：マリアナ諸島 (M7.1)
-----	-----	----	---	---	---	-----	----	--

注) 日本及びその周辺：原則、北緯20~49度、東経120~154度の範囲。「記事」欄には主にM6.0以上の地震について記載した。

付録 1 . 「平成20年（2008年）岩手・宮城内陸地震」の余震の震度データの精査結果について

平成20年6月24日に発生した「平成20年（2008年）岩手・宮城内陸地震」の余震について、余震の震源データの精査を行った。その結果をもとに震度データの精査を行った結果、「平成20年6月地震・火山月報（防災編）」に掲載した震度1以上を観測した地震について、地震の追加、震度データの追加、震源要素の修正を行うこととなった。表1に震度データを追加した地震、表2に新たに震度1以上を観測した地震として追加した地震を示す。なお、震源要素の修正のみを行った地震については本付録には掲載しない。

以下の表に記した地震の震源要素及び震度はさらなる調査により修正することもある。確定した震源要素は「地震・火山月報（カタログ編）」、震度データは「地震年報」に掲載する。震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（各年の地震・火山月報（防災編）12月号の付録1参照）を記す。*のついている地点は、地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを示す。震度3以上を観測した地震については、震源要素を太字で表示する。

表 1 今回の精査により震度データの追加を行った地震の表

表の地震番号は、「平成 20 年 6 月 地震・火山月報（防災編）」の付表1の地震番号に対応する。新たに追加した震度データを下線付きで記す。

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
71 (注)	14 09 23	岩手県内陸南部	38° 58.9' N	140° 51.3' E	10km	M: 3.6
	14 09 23	宮城県北部 宮城県 3 栗原市花山*≒3.2 大崎市鳴子*≒2.6 栗原市築館*≒2.5 2 栗原市鶯沢*≒2.3 栗原市高清水*≒1.5 1 栗原市志波姫*≒1.4 栗原市金成*≒1.3 登米市南方町*≒1.0 栗原市瀬峰*≒0.9 宮城美里町北浦*≒0.9 登米市中田町=0.7 登米市東和町*≒0.6 南三陸町歌津*≒0.6 涌谷町新町=0.6 栗原市栗駒=0.5 大崎市古川三日町=0.5 岩手県 1 奥州市衣川区*≒1.1 北上市二子町*≒0.8 一関市花泉町*≒0.8 平泉町平泉*≒0.8 一関市千厩町*≒0.6	38° 48.2' N	140° 44.3' E	2km	M: 3.3
109 (注)	14 10 25	宮城県北部	38° 50.9' N	140° 44.2' E	5km	M: 3.0
	14 10 24	岩手県内陸南部	39° 03.2' N	140° 52.4' E	9km	M: 2.9
	14 10 24	岩手県内陸南部	38° 59.9' N	140° 48.9' E	4km	M: 2.6
		岩手県	1 一関市室根町*≒0.6 奥州市胆沢区*≒0.5 平泉町平泉*≒0.5 宮城県 1 大崎市鳴子*≒1.1 栗原市栗駒=0.7 栗原市築館*≒0.6 秋田県 1 東成瀬村田子内*≒0.9 東成瀬村椿川*≒0.8			

(注)を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。

表 2 今回の精査により新たに震度1以上を観測した地震となった地震の表

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
1	14 09 01	宮城県北部 宮城県 2 栗原市花山*≒2.4	38° 50.4' N	140° 48.1' E	6km	M: 3.0
2	14 09 40	宮城県北部 宮城県 1 大崎市鳴子*≒1.1	38° 52.1' N	140° 41.2' E	4km	M: 2.7
3	14 09 42	宮城県北部 宮城県 1 大崎市鳴子*≒1.0	38° 48.6' N	140° 41.0' E	3km	M: 1.9
4	14 09 46	宮城県北部 宮城県 1 大崎市鳴子*≒0.6	38° 47.8' N	140° 44.5' E	3km	M: 2.5
5	14 09 52	宮城県北部 宮城県 1 大崎市鳴子*≒1.0	38° 52.3' N	140° 41.6' E	7km	M: 2.6
6	14 11 01	宮城県北部 宮城県 2 大崎市鳴子*≒1.7	38° 47.2' N	140° 43.8' E	6km	M: 2.7
7	14 12 59	宮城県北部 宮城県 1 大崎市鳴子*≒0.7	38° 49.7' N	140° 41.4' E	4km	M: 1.7
8	14 13 34	宮城県北部 宮城県 1 栗原市花山*≒1.1	38° 48.4' N	140° 48.4' E	3km	M: 2.7

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
9	14 13 57	宮城県北部 宮城県 1 大崎市鳴子 *=0.6	38° 49.6' N	140° 42.4' E	4km	M: 1.9
10	14 14 19	宮城県北部 宮城県 1 大崎市鳴子 *=1.0	38° 49.3' N	140° 41.9' E	3km	M: 2.0
11	14 15 05	宮城県北部 宮城県 2 大崎市鳴子 *=1.6	38° 46.7' N	140° 43.1' E	8km	M: 2.3
12	14 18 33	宮城県北部 宮城県 1 栗原市花山 *=0.6	38° 47.8' N	140° 49.0' E	5km	M: 2.2
13	14 18 56	宮城県北部 宮城県 1 大崎市鳴子 *=1.2	38° 48.0' N	140° 40.2' E	5km	M: 1.8
14	14 19 37	宮城県北部 宮城県 1 大崎市鳴子 *=0.6	38° 48.1' N	140° 39.9' E	3km	M: 1.6
15	14 19 39	宮城県北部 宮城県 1 大崎市鳴子 *=0.8	38° 48.4' N	140° 40.5' E	4km	M: 1.9
16	15 23 41	宮城県北部 宮城県 1 大崎市鳴子 *=0.6	38° 46.2' N	140° 44.1' E	3km	M: 1.6
17	17 02 26	宮城県北部 宮城県 2 大崎市鳴子 *=1.8	38° 49.0' N	140° 40.4' E	4km	M: 2.0

付録 2 . 岩手県洋野町大野の震度データについて

平成 20 年 7 月 24 日 00 時 26 分の岩手県沿岸北部の地震の最大震度を震度 6 強から震度 6 弱に修正

平成 20 年 7 月 24 日 00 時 26 分に発生した岩手県沿岸北部の地震（マグニチュード 6.8）で、最大震度 6 強を観測した岩手県整備の岩手県洋野町大野の震度観測点について、地震後の現地調査で震度計台と地面の間に数ミリの隙間が見られたことから、7 月 25 日に気象庁の臨時震度計（以下、「気象庁臨時震度計」と呼ぶ）を洋野町役場大野庁舎内に設置し、岩手県整備の震度計（以下、「岩手県大野震度計」と呼ぶ）に代え震度情報の発表を行っている。

平成 20 年 10 月 29 日までに、気象庁臨時震度計と岩手県大野震度計の両方で観測された 4 回の地震について震度データを比較したところ、岩手県大野震度計は、気象庁臨時震度計に比べ、震度階級で 1 以上（計測震度で平均 1.6）大きな震度を観測していることが分かった。

今回比較した地震は、震度 1 程度の弱いゆれの地震のみであり、これらの地震の比較結果のみから、震度 6 弱や震度 6 強のような強い揺れの評価をするには難しい面がある。しかしながら、震度の差が計測震度で 1.6 程度あり、防災上取り扱われる震度の品質管理の観点から検討した結果、気象庁が発表する震度の品質としては、適切でないと判断した。

このことから、平成 20 年 7 月 24 日 00 時 26 分の岩手県沿岸北部の地震以降、気象庁臨時震度計を運用する 7 月 25 日 18 時までの間の 3 回の地震（24 日 00 時 26 分 M6.8、24 日 11 時 27 分 M4.8、25 日 17 時 59 分 M3.7）について、岩手県大野震度計で観測された震度は、不明として取り扱うことにした。

平成 20 年 7 月 24 日 00 時 26 分の岩手県沿岸北部の地震の最大震度は、岩手洋野町大野の震度を除くことにより、震度 6 強から震度 6 弱に変更となった。最大震度 6 弱の観測点は、青森県五戸町古館、八戸市南郷区、八戸市内丸、階上町道仏、岩手県野田村野田の 5 カ所である。なお、7 月 24 日 11 時 27 分及び 25 日 17 時 59 分の地震の最大震度は、それぞれ震度 3 と震度 2 で変更はない。

本件は、平成 20 年 10 月 29 日に実施し、あわせて報道発表を行ったものである。

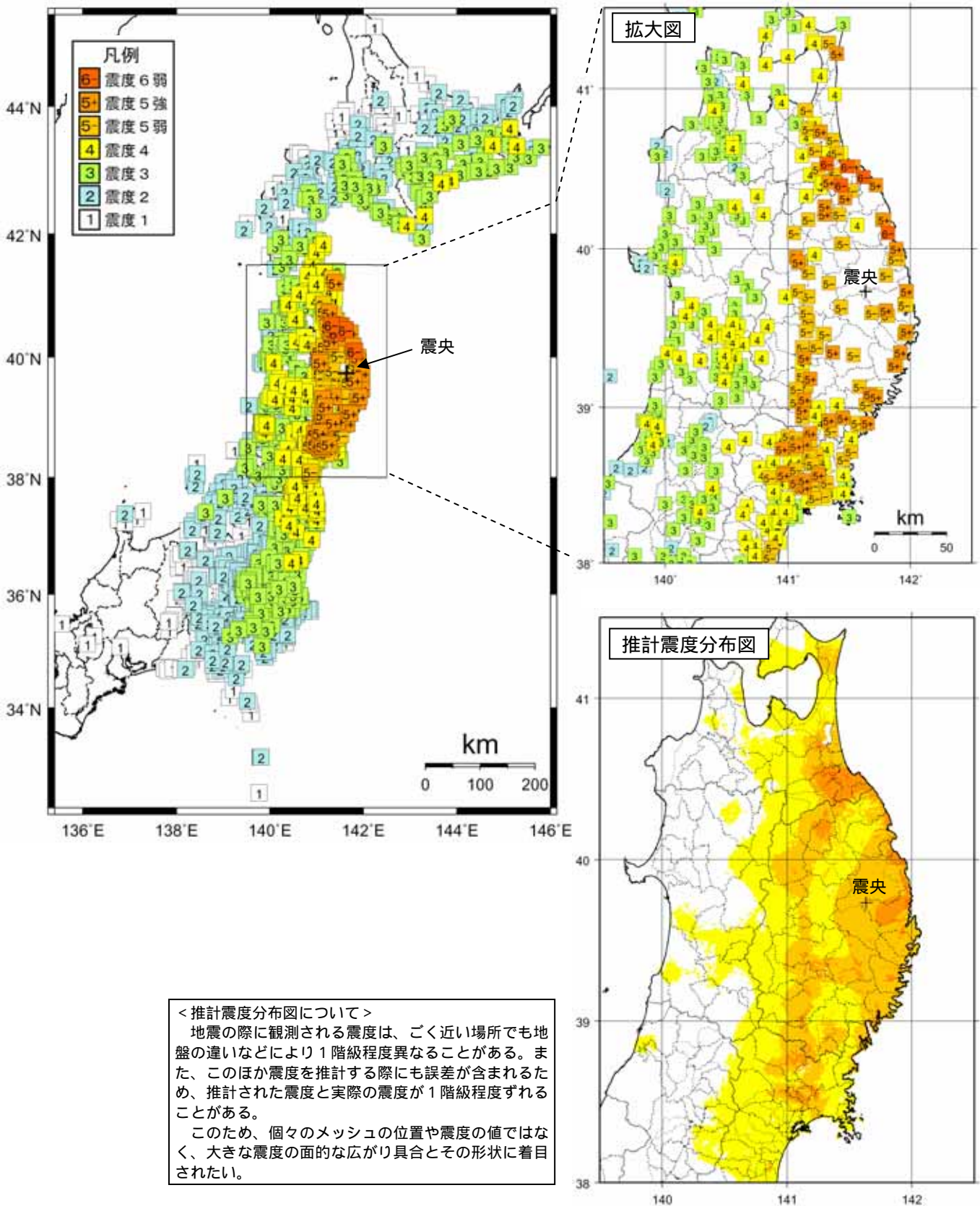


図1 データ修正後の平成 20 年 7 月 24 日 00 時 26 分の岩手県沿岸北部の地震 (M6.8) の震度分布図と推計震度分布図 (「平成 20 年 7 月 地震・火山月報 (防災編)」の 48 ページに掲載した図 4 - 1 に対応)

表 1 データの修正後の各観測点の震度の表（「平成20年7月 地震・火山月報（防災編）」付表1に対応）

地震の震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は「地震・火山月報（カタログ編）」、震度データは「地震年報」に掲載する。震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（各年の地震・火山月報（防災編）12月号の付録1参照）を記す。なお、*のついている地点は、地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「F」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。

震度3以上を観測した地震については、震源要素を**太字**で表示する。また、本表の地震番号は「平成 20 年 7 月 地震・火山月報（防災編）」付表1の地震番号に対応する。

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
133	24 00 26	岩手県沿岸北部 青森県	39°43.9' N	141°38.1' E	108km	M: 6.8
		6弱 五戸町古館*5.8 八戸市南郷区*5.5 八戸市内丸*5.5 階上町道仏*5.5 5強 青森南部町平*5.4 東北町上北南*5.2 東通村小田野沢*5.0 八戸市湊町5.0 5弱 三沢市桜町*4.9 七戸町森ノ上*4.9 五戸町倉石中市*4.9 青森南部町苫米地*4.9 東通村砂子又*4.8 十和田市西十二番町*4.6 おいらせ町中下田*4.6 野辺地町田狭沢*4.6 八戸市島守*4.5 十和田市西二番町*4.5 4 七戸町七戸*4.4 六戸町犬落瀬*4.4 三戸町在府小路*4.4 青森南部町沖田面*4.4 平内町小湊*4.3 野辺地町野辺地*4.3 東北町塔ノ沢山*4.2 おいらせ町上明堂*4.2 十和田市奥瀬*4.2 横浜町林ノ脇*4.1 むつ市川内町*4.1 外ヶ浜町蟹田*4.1 横浜町寺下*4.0 田子町田子*4.0 新郷村戸来*3.9 つがる市稲垣町*3.8 むつ市金曲*3.8 むつ市大畑町中島*3.8 むつ市金谷*3.7 佐井村長後*3.7 六ヶ所村尾駈*3.6 むつ市脇野沢*3.6 田舎館村田舎館*3.5 大間町大間*3.5 藤崎町水木*3.5 3 青森市花園*3.4 五所川原市栄町*3.4 五所川原市敷島町*3.4 外ヶ浜町平館*3.4 今別町今別*3.3 つがる市柏*3.3 青森市中央*3.3 五所川原市金木町*3.2 蓬田村蓬田*3.2 つがる市木造*3.2 青森市浪岡*3.2 平川市猿賀*3.2 佐井村佐井*3.2 中泊町中里*3.1 中泊町小泊*3.1 藤崎町西豊田*3.1 平内町東田沢*3.1 平川市柏木町*3.1 東通村尻屋*3.1 黒石市市ノ町*3.0 つがる市車力町*3.0 外ヶ浜町三麻*3.0 むつ市大畑町*2.9 青森鶴田町鶴田*2.9 風間浦村易国間*2.9 弘前市城東中央*2.9 七戸町天間館*2.9 西目屋村田代*2.8 板柳町板柳*2.8 平川市碓ヶ関*2.8 つがる市森田町*2.8 弘前市賀田*2.8 弘前市和田町*2.6 弘前市五所*2.6 深浦町岩崎*2.6 鯉ヶ沢町本町*2.5 五所川原市相内*2.5 2 五所川原市太田*2.4 大鰐町大鰐*2.3 鯉ヶ沢町舞戸町*2.3 深浦町深浦*2.1 深浦町長慶平*2.0 深浦町深浦中沢*1.9				
		岩手県				
		6弱 野田村野田*5.5 5強 宮古市茂市*5.4 普代村銅屋*5.4 大船渡市大船渡町*5.4 久慈市川崎町*5.3 宮古市田老*5.2 大槌町新町*5.2 二戸市福岡*5.2 八幡平市田頭*5.2 北上市二子町*5.2 一関市千蔵町*5.2 奥州市江刺区*5.2 岩手洋野町種市*5.2 奥州市前沢区*5.1 一関市室根町*5.1 平泉町平泉*5.1 釜石市中妻町*5.1 山田町大沢*5.0 一戸町高蓋寺*5.0 大船渡市猪川町*5.0 八幡平市野駄*5.0 軽米町軽米*5.0 遠野市宮守町*5.0 一関市花泉町*5.0 5弱 釜石市只越町*4.9 住田町世田米*4.9 盛岡市玉山区薮川*4.9 花巻市材木町*4.9 遠野市松崎町*4.9 一関市山目*4.9 奥州市胆沢区*4.9 奥州市衣川区*4.9 矢巾町南矢幅*4.8 花巻市石鳥谷町*4.8 田野畑村田野畑*4.8 花巻市東和町*4.8 川井村川井*4.8 陸前高田市高田町*4.8 藤沢町藤沢*4.8 宮古市五月町*4.8 久慈市長内町*4.8 盛岡市玉山区洪民*4.8 二戸市浄法寺町*4.8 山田町八幡町*4.7 田野畑村役場*4.7 岩泉町岩泉*4.7 葛巻町消防分署*4.6 滝沢村鶴飼*4.6 奥州市水沢区大鐘町*4.6 奥州市水沢区佐倉河*4.6 九戸村伊保内*4.6 花巻市大迫町*4.6 盛岡市山王町*4.6 川井村田代*4.6 八幡平市吹田*4.5 二戸市石切所*4.5 金ヶ崎町西根*4.5 宮古市長沢*4.5 紫波町日詰*4.5 葛巻町役場*4.5 八幡平市大更*4.5 4 大船渡市盛町*4.4 盛岡市馬場町*4.4 北上市柳原町*4.4 岩手町五日市*4.3 花巻市大迫総合支所*4.3 宮古市鎌ヶ崎*4.3 一関市大東町*4.3 久慈市山形町*4.2 一関市舞川*4.1 一関市川崎町*4.0 西和賀町川尻*3.9 西和賀町沢内川舟*3.9 西和賀町沢内太田*3.9 雫石町千刈田*3.8 一関市東山町*3.7				
		宮城県				
		5強 栗原市志波姫*5.4 石巻市桃生町*5.4 涌谷町新町*5.2 大崎市古川三日町*5.1 大崎市松山*5.1 気仙沼市唐桑町*5.0 栗原市若柳*5.0 栗原市一迫*5.0 宮城美里町木間塚*5.0 大崎市古川北町*5.0 5弱 栗原市金成*4.9 登米市米山町*4.9 東松島市矢本*4.9 登米市中田町*4.8 登米市豊里町*4.8 登米市迫町*4.8 南三陸町歌津*4.8 宮城美里町北浦*4.8 大崎市田尻*4.8 岩沼市桜*4.8 石巻市前谷地*4.8 気仙沼市笹が陣*4.7 南三陸町志津川*4.7 色麻町四蔵*4.7 栗原市築館*4.7 石巻市門脇*4.7 気仙沼市赤岩*4.7 栗原市栗駒*4.6 石巻市相野谷*4.6 登米市石越町*4.5 登米市南方町*4.5 大崎市鹿島台*4.5 亘理町下小路*4.5 4 宮城加美町中新田*4.4 宮城加美町小野田*4.4 登米市東和町*4.4 名取市増田*4.4 仙台青葉区作並*4.4 大衡村大衡*4.4 宮城加美町宮崎*4.3 栗原市瀬峰*4.3 栗原市花山*4.3 登米市登米町*4.3 大崎市三本木*4.3 石巻市泉町*4.3 利府町利府*4.3 仙台宮城野区苦竹*4.2 塩竈市旭町*4.2 大河原町新南*4.2 丸森町鳥屋*4.2 石巻市北上町*4.1 東松島市小野*4.1 角田市角田*4.1 大郷町粕川*4.1 蔵王町円田*4.1 栗原市鷺沢*4.1 栗原市高清水*4.0 宮城川崎町前川*4.0 仙台青葉区雨宮*4.0 仙台青葉区落合*4.0 仙台宮城野区五輪*4.0 仙台若林区遠見塚*4.0 本吉町津谷*4.0 仙台空港*3.9 山元町浅生原*3.9 仙台泉区将監*3.9 仙台青葉区大倉*3.9 大崎市鳴子*3.8 仙台太白区山田*3.8 大崎市岩出山*3.8 女川町女川浜*3.7 柴田町船岡*3.7 石巻市大瓜*3.7 村田町村田*3.6 登米市津山町*3.5 大和町吉岡*3.5 3 白石市亘理町*3.4 石巻市雄勝町*3.4 七ヶ浜町東宮浜*3.4 富谷町富谷*3.4 松島町松島*3.3				

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		北海道				石巻市鮎川浜 * = 3.3 七ヶ宿町関 * = 3.0 丸森町上滝 = 3.0 多賀城市中央 * = 2.9 4 浦幌町桜町 * = 4.1 函館市新浜町 * = 3.8 函館市泊町 * = 3.8 函館市日ノ浜町 * = 3.6 様似町栄町 * = 3.6 別海町西春別 * = 3.5 別海町本別海 * = 3.5 広尾町西4条 * = 3.5 釧路市音別町直別 * = 3.5 標津町北2条 * = 3.5 3 浦河町潮見 = 3.4 釧路市黒金町 * = 3.4 釧路町別保 * = 3.4 別海町常盤 = 3.4 新ひだか町静内山手町 = 3.3 安平町早来北進 * = 3.3 新冠町北星町 * = 3.3 十勝池田町西1条 * = 3.2 むかわ町松風 * = 3.2 浦河町築地 * = 3.2 中標津町丸山 * = 3.2 むかわ町穂別 * = 3.1 えりも町えりも岬 * = 3.1 幕別町忠類錦町 * = 3.1 室蘭市寿町 * = 3.1 十勝大樹町生花 * = 3.1 函館市大森町 * = 3.0 渡島北斗市中央 * = 3.0 知内町重内 * = 3.0 弟子屈町美里 = 3.0 弟子屈町弟子屈 * = 3.0 新ひだか町静内御幸町 * = 3.0 新ひだか町三石旭町 * = 3.0 標茶町塘路 * = 3.0 江別市緑町 * = 3.0 新千歳空港 = 3.0 根室市厚床 * = 3.0 千歳市若草 * = 3.0 根室市瑠瑠瑠 * = 2.9 壮瞥町滝之町 * = 2.9 平取町振内 * = 2.9 十勝大樹町東本通 * = 2.9 函館市川汲町 * = 2.9 安平町追分柏が丘 * = 2.8 白糠町西1条 * = 2.8 苫小牧市末広町 = 2.8 本別町北2丁目 = 2.8 苫小牧市旭町 * = 2.8 日高支庁日高町門別 * = 2.8 広尾町並木通 = 2.8 浦河町野深 = 2.8 厚真町京町 * = 2.8 木古内町木古内 * = 2.8 釧路市阿寒町中央 * = 2.8 鹿追町東町 * = 2.8 帯広市東6条 * = 2.7 洞爺湖町栄町 * = 2.7 恵庭市京町 * = 2.7 釧路市幸町 = 2.7 根室市落石東 * = 2.7 豊頃町茂岩本町 * = 2.7 北見市公園町 = 2.7 釧路市阿寒町阿寒湖温泉 * = 2.7 函館市尾札部町 = 2.7 標茶町川上 * = 2.7 足寄町南1条 * = 2.7 更別村更別 * = 2.6 福島町福島 * = 2.6 北広島市共栄 * = 2.6 中標津町養老牛 = 2.6 函館市美原 = 2.6 十勝清水町南4条 = 2.6 芽室町東2条 * = 2.6 上ノ国町大留 * = 2.6 厚沢部町新町 * = 2.6 長沼町中央 * = 2.6 中富良野町市街地 * = 2.6 本別町向陽町 * = 2.6 厚岸町尾幌 = 2.6 厚岸町真栄町 * = 2.6 上士幌町上士幌 * = 2.5 千歳市北栄 = 2.5 新得町2条 * = 2.5 足寄町上螺湾 = 2.5 洞爺湖町洞爺町 * = 2.5 帯広市東4条 = 2.5 南幌町栄町 * = 2.5 浜中町霧多布 * = 2.5 音更町元町 * = 2.5 訓子府町東町 * = 2.5 新篠津村第47線 * = 2.5 幕別町本町 * = 2.5 2 江別市高砂町 = 2.4 千歳市支笏湖温泉 * = 2.4 鹿部町宮浜 * = 2.4 岩見沢市栗沢町東本町 * = 2.4 胆振伊達市梅本 = 2.4 登別市桜木町 * = 2.4 羅臼町緑町 * = 2.4 三笠市幸町 * = 2.3 清里町羽衣町 * = 2.3 七飯町本町 * = 2.3 胆振伊達市末永町 * = 2.3 胆振伊達市大滝区本町 * = 2.3 札幌北区太平 * = 2.3 中札内村東2条 * = 2.3 鶴居村鶴居東 * = 2.3 渡島森町砂原 * = 2.3 七飯町桜町 = 2.3 豊浦町大岸 * = 2.2 渡島森町御幸町 = 2.2 上士幌町清水谷 * = 2.2 小清水町小清水 * = 2.2 北見市南仲町 * = 2.2 湧別町栄町 * = 2.2 根室市牧の内 * = 2.2 厚沢部町木間内 * = 2.2 栗山町松風 * = 2.2 美幌町東3条 = 2.2 真狩村真狩 * = 2.1 留寿都町留寿都 * = 2.1 津別町幸町 * = 2.1 岩見沢市5条 = 2.1 渡島松前町福山 = 2.1 大空町東藻琴 * = 2.1 せたな町北檜山区徳島 * = 2.1 置戸町拓殖 * = 2.1 釧路市音別町尺別 = 2.1 二セコ町中央通 * = 2.0 美唄市西3条 * = 2.0 渡島森町上台町 * = 2.0 由仁町新光 * = 2.0 岩見沢市鳩が丘 * = 2.0 登別市鉱山 = 2.0 岩見沢市北村赤川 * = 2.0 平取町本町 * = 2.0 檜山江差町姥神 = 1.9 えりも町目黒 * = 1.9 渡島北斗市本町 * = 1.9 陸別町陸別 * = 1.9 乙部町緑町 * = 1.9 富良野市若松町 = 1.9 室蘭市山手町 = 1.9 美唄市西5条 = 1.9 知内町小谷石 = 1.9 白老町大町 = 1.9 日高支庁日高町日高 * = 1.9 檜山江差町中歌町 * = 1.8 南富良野町役場 * = 1.8 羅臼町春日 = 1.8 占冠村中央 * = 1.8 喜茂別町喜茂別 * = 1.8 倶知安町北4条 * = 1.8 斜里町本町 = 1.8 斜里町ウト口香川 * = 1.8 奥尻町青苗 * = 1.8 芦別市旭町 = 1.8 白老町緑丘 * = 1.8 当別町白樺 * = 1.8 大空町女満別西3条 * = 1.8 北見市留辺蘂町上町 = 1.8 長万部町平里 * = 1.8 北見市端野町二区 * = 1.8 士幌町士幌 * = 1.8 幕別町忠類明和 = 1.8 月形町円山公園 * = 1.8 えりも町本町 = 1.7 新十津川町中央 * = 1.7 遠軽町生田原 * = 1.7 富良野市末広町 * = 1.7 夕張市若菜 = 1.7 北竜町和 * = 1.7 北見市留辺蘂町富士見 * = 1.7 弟子屈町サウチサップ * = 1.7 平取町仁世宇 = 1.7 石狩市花畔 * = 1.7 標津町薫別 * = 1.7 新ひだか町静内農屋 * = 1.7 上富良野町大町 = 1.6 砂川市西6条 * = 1.6 石狩市花川 = 1.6 小樽市勝納岬 = 1.6 夕張市清水沢宮前町 * = 1.6 妹背牛町妹背牛 * = 1.6 恵庭市漁平 = 1.6 剣淵町市街地本町 * = 1.6 倶知安町南1条 = 1.6 滝川市新町 * = 1.6 奈井江町奈井江 * = 1.5 八雲町熊石雲石町 * = 1.5 北見市常呂町常呂 * = 1.5 赤井川村赤井川 * = 1.5 黒松内町黒松内 * = 1.5 滝川市大町 = 1.5 遠軽町丸瀬布金湧山 = 1.5 岩内町清住 = 1.5 羅臼町岬町 * = 1.5 根室市弥栄 = 1.5 根室市豊里 = 1.5 札幌白石区本郷通 * = 1.5 1 石狩市厚田 * = 1.4 札幌中央区北2条 = 1.4 八雲町上の湯 = 1.4 八雲町住初町 * = 1.4 秩父別町役場 * = 1.4 上砂川町上砂川 * = 1.4 浦臼町ウラウスナイ * = 1.4 雨竜町フシコウリウ * = 1.4 増毛町見晴町 * = 1.4 興部町興部 * = 1.4 新得町トムラウシ * = 1.4 赤平市泉町 * = 1.3 余市町浜中町 * = 1.3 深川市1条 * = 1.3 上ノ国町湯ノ岱 * = 1.3 留萌市幸町 * = 1.2 蘭越町蘭越 * = 1.2 遠軽町学田 * = 1.2 芦別市北2条 * = 1.2 上ノ国町小砂子 * = 1.2 東神楽町南1条 * = 1.2 美瑛町本町 * = 1.2 南富良野町幾寅 = 1.2 猿払村浅茅野 * = 1.1 網走市南6条 * = 1.1 旭川市宮前通東 = 1.1 留萌市大町(旧) = 1.1 北竜町竜西 = 1.1 和寒町西町 * = 1.1 余市町朝日町 = 1.0 石狩市浜益 * = 1.0 増毛町岩尾 * = 1.0 比布町北町 * = 1.0 北見市常呂町吉野 = 0.9 歌志内市本町 * = 0.9 上湧別町屯田 * = 0.9 奥尻町奥尻 * = 0.9 島牧村泊 * = 0.9 小樽市花園町 * = 0.9 当麻町3条 * = 0.8 共和町南幌似 * = 0.8 東川町東町 * = 0.8 古平町浜町 * = 0.8 仁木町西町 * = 0.7 幌加内町平和 * = 0.7 寿都町渡島 * = 0.6 遠軽町白滝 * = 0.6 上川支庁上川町越路 = 0.6 積丹町美国町 * = 0.6 紋別市南が丘町 = 0.6 佐呂間町永代町 * = 0.5 寿都町新栄(旧) = 0.5 網走市台町 = 0.5 秋田県 4 横手市大雄 * = 4.0 大仙市刈和野 * = 4.0 大仙市高梨 * = 4.0 由利本荘市前郷 * = 3.9 秋田市雄和妙法 * = 3.8 大仙市大曲花園町 * = 3.8 大仙市北長野 * = 3.7 秋田美郷町六郷東根 = 3.7 秋田美郷町六郷 * = 3.7 鹿角市花輪 * = 3.6 秋田美郷町土崎 * = 3.6 秋田美郷町飯詰 * = 3.6 井川町北川尻 * = 3.6 秋田市河辺和田 * = 3.6 小坂町小坂砂森 * = 3.5 横手市中央町 * = 3.5 横手市平鹿町浅舞 * = 3.5 湯沢市沖鶴 = 3.5 大仙市神宮寺 * = 3.5 大仙市南外 * = 3.5 大仙市太田町太田 * = 3.5 由利本荘市西目沼田 * = 3.5 由利本荘市東由利方 * = 3.5 大館市桜町 * = 3.5 3 にかほ市平沢 * = 3.4 横手市大森町 * = 3.4 羽後町西馬音内 * = 3.4 大仙市協和境野田 * = 3.4 仙北市角館町小勝田 * = 3.4 仙北市田沢湖生保内宮ノ後 * = 3.4 仙北市市田沢湖生保内上清水 * = 3.3 仙北市西木町上荒井 * = 3.3 秋田市雄和女米木 = 3.3 大館市中城 * = 3.3 北秋田市花園町 = 3.3 横手市雄物川町今宿 = 3.3 湯沢市佐竹町 * = 3.3 湯沢市川連町 * = 3.3 仙北市角館町東勝堂 = 3.3 横手市安田柳堤地内 * = 3.2 横手市増田町増田 * = 3.2 横手市十文字町 * = 3.2 横手市山内土淵 * = 3.2 東成瀬村田子内 * = 3.2 仙北市西木町上松木内 * = 3.2 由利本荘市石脇 = 3.2 由利本荘市桜小路 * = 3.2 由利本荘市市島町矢島町 * = 3.2 大館市比内町扇田 * = 3.2 大館市早口 * = 3.2 北秋田市阿仁銀山 * = 3.2

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		北秋田市新田目 * = 3.2 能代市上町 * = 3.1 能代市二ツ井町上台 * = 3.1 由利本荘市岩谷町 * = 3.1 東成瀬村椿川 * = 3.1 大仙市協和境唐松岳 * = 3.1 小坂町小坂飯山 * = 3.1 上小阿仁村小沢田 * = 3.1 北秋田市米内沢 * = 3.1 秋田市山王 = 3.0 由利本荘市岩城内道川 * = 3.0 湯沢市皆瀬 * = 3.0 にかほ市金浦 * = 3.0 にかほ市象潟湯田 * = 3.0 由利本荘市島潟伏見 * = 2.9 能代市緑町 = 2.9 能代市追分町 * = 2.9 潟上市昭和久保 * = 2.9 三種町鹿渡 * = 2.9 秋田市消防庁舎 * = 2.9 藤里町藤琴 * = 2.8 八郎潟町大道 * = 2.8 三種町鶴川 * = 2.8 由利本荘市尾崎 * = 2.8 湯沢市寺沢 * = 2.8 湯沢市横堀 * = 2.8 五城目町西磯ノ目 = 2.7 大潟村中央 * = 2.7 潟上市天王 * = 2.7 仙北市田沢湖田沢 * = 2.7 大館市比内町味噌内 = 2.7 潟上市飯田川下虻川 * = 2.6 北秋田市阿仁水無 * = 2.6 男鹿市角間崎 * = 2.6 秋田市八橋運動公園 * = 2.5				
		2 八峰町八森中浜 * = 2.3 男鹿市船川 * = 2.2 男鹿市男鹿 = 2.1 八峰町八森木戸の沢 * = 1.5 4 酒田市飛鳥 * = 4.0 中山町長崎 * = 4.0 酒田市亀ヶ崎 = 3.9 村山市中央 * = 3.7 酒田市山田 * = 3.6 鶴岡市藤島 * = 3.5 最上町向町 * = 3.5				
		3 上山市河崎 * = 3.4 天童市老野森 * = 3.4 山辺町緑ヶ丘 * = 3.4 河北町谷地 = 3.4 三川町横山 * = 3.3 庄内町余目 * = 3.3 東根市中央 * = 3.3 河北町役場 * = 3.3 米沢市林泉寺 * = 3.2 高畠町高畠 * = 3.2 酒田市本町 * = 3.2 庄内町狩川 * = 3.1 新庄市東谷地田町 = 3.1 真室川町新町 * = 3.1 寒河江市中央 * = 3.1 尾花沢市若葉町 * = 3.1 南陽市三間通 * = 3.1 新庄市沖の町 * = 3.0 舟形町舟形 * = 3.0 大蔵村清水 * = 3.0 山形市薬師町 * = 3.0 寒河江市寒河江 * = 3.0 酒田市宮野浦 * = 3.0 遊佐町遊佐 = 2.9 遊佐町舞鶴 * = 2.9 鮭川村佐渡 * = 2.9 鶴岡市道田町 * = 2.9 西川町大井沢 * = 2.9 大石町緑町 * = 2.8 米沢市金池 * = 2.8 山形川西町上小松 * = 2.8 酒田市観音寺 * = 2.7 山形朝日町宮宿 * = 2.7 大江町左沢 * = 2.7 新庄市堀端町 * = 2.7 大蔵村肘折 * = 2.7 米沢市駅前 = 2.6 白鷹町黒鴨 = 2.6 山形市緑町 = 2.6 鶴岡市馬場町 = 2.6 鶴岡市羽根町 * = 2.6 鶴岡市上山添 * = 2.5 戸沢村古口 * = 2.5 山形市箆籠町 * = 2.5 山形小国町小国小坂町 * = 2.5 飯豊町椿 * = 2.5 西川町海味 * = 2.5				
		2 鶴岡市温海川 = 2.4 山形金山町金山 * = 2.4 長井市まもの上 * = 2.4 山形小国町岩井沢 = 2.4 庄内町清川 * = 2.3 酒田市飛鳥 = 2.1 山形金山町中田 = 2.1 飯豊町中津川 * = 2.0 鶴岡市下名川 * = 1.7 鶴岡市温海 * = 1.5				
		4 双葉町新山 * = 4.3 南相馬市小高区 * = 4.3 国見町藤田 * = 4.2 川俣町五百田 * = 4.1 葛尾村落合閣下 * = 4.0 南相馬市鹿島区 * = 4.0 二本松市針道 * = 3.9 田村市都路町 * = 3.9 相馬市中村 * = 3.9 桑折町東大隅 * = 3.8 榎葉町北田 * = 3.8 大熊町下野上 * = 3.8 浪江町幾世橋 = 3.8 南相馬市原町区高見町 * = 3.8 玉川村小高 * = 3.7 福島市五老内町 * = 3.7 福島伊達市前川原 * = 3.6 本宮市糠沢 * = 3.6 新地町谷地小屋 * = 3.6 南相馬市原町区三島町 = 3.6 福島市松木町 = 3.5 須賀川市岩瀬支所 * = 3.5 殿町松川 * = 3.5 いわき市小名浜 = 3.5 富岡町本岡 * = 3.5 大熊町野上 * = 3.5				
		3 郡山市朝日 = 3.4 郡山市開成 * = 3.4 白河市表郷 * = 3.4 須賀川市八幡町 * = 3.4 いわき市三和町 = 3.4 福島広野町下北迫大谷地原 * = 3.4 川内村上川内早渡 * = 3.4 南相馬市原町区本町 * = 3.4 郡山市湖南町 * = 3.3 須賀川市八幡山 * = 3.3 二本松市油井 * = 3.3 鏡石町不時沼 * = 3.3 平田村永田 * = 3.3 田村市滝根町 * = 3.3 田村市大越町 * = 3.3 福島伊達市保原町 * = 3.3 福島伊達市霊山町 * = 3.3 いわき市平梅本 * = 3.3 川内村上川内小小平 * = 3.3 猪苗代町千代田 * = 3.3 福島市桜木町 * = 3.2 白河市東 * = 3.2 中島村滑津 * = 3.2 矢吹町一本木 * = 3.2 小野町中通 * = 3.2 本宮市本宮 * = 3.2 いわき市平四ツ波 * = 3.2 飯館村伊丹沢 * = 3.2 天栄村下松本 * = 3.1 棚倉町棚倉中居野 = 3.1 浅川町浅川 * = 3.1 田村市船引町 = 3.1 田村市常葉町 * = 3.1 福島広野町下北迫苗代替 * = 3.1 福島市飯野町 * = 3.1 小野町小野新町 * = 3.0 福島伊達市梁川町 * = 3.0 福島伊達市月館町 * = 3.0 いわき市錦町 * = 3.0 川内村下川内 = 3.0 葛尾村落合閣下 = 3.0 二本松市郭内 * = 3.0 大玉村曲藤 = 3.0 大玉村玉井 * = 3.0 白河市新白河 * = 2.9 須賀川市長沼支所 * = 2.9 西郷村熊倉 * = 2.9 泉崎村泉崎 * = 2.8 会津坂下町市中三番甲 * = 2.7 三春町大町 * = 2.7 二本松市金色 * = 2.7 二本松市小浜 * = 2.7 矢祭町東館館本 * = 2.7 会津若松市古川町 * = 2.7 石川町下泉 * = 2.6 白河市大信 * = 2.6 会津美里町新鶴庁舎 * = 2.5 白河市郭内 = 2.5 白河市八幡小路 * = 2.5 猪苗代町城南 = 2.5 湯川村笈川 * = 2.5				
		2 喜多方市塩川町 * = 2.4 棚倉町棚倉館ヶ丘 * = 2.3 矢祭町東館下野内 * = 2.3 塙町塙 * = 2.3 鮫川村赤坂中野 * = 2.2 西会津町登世島 * = 2.2 喜多方市熱塩加納町 * = 2.1 柳津町柳津 * = 2.1 喜多方市山都町 * = 2.0 喜多方市高郷町 * = 2.0 西会津町野沢 = 2.0 南会津町田島 = 2.0 会津若松市東栄町 * = 2.0 北塩原村北山 * = 1.9 会津若松市北会津町 * = 1.8 会津若松市河東町 * = 1.8 喜多方市松山町 * = 1.8 喜多方市御清水 * = 1.8 下郷町高崎 * = 1.8 下郷町塩生 * = 1.8 磐梯町磐梯 * = 1.8 会津美里町高田庁舎 * = 1.8 会津美里町本郷庁舎 * = 1.8 会津若松市材木町 = 1.7 只見町只見 * = 1.5 福島金山町川口 * = 1.5				
		1 南会津町界 * = 1.1 柳津町大成沢 = 1.0 檜枝岐村上河原 * = 0.8 南会津町滝原 * = 0.7 4 日立市役所 * = 3.5 常陸太田市高柿町 * = 3.5				
		3 常陸太田市金井町 * = 3.4 常陸大宮市野口 * = 3.3 土浦市常名 = 3.2 ひたちなか市南神敷台 * = 3.1 鉾田市当間 * = 3.1 水戸市金町 = 3.0 日立市助川小学校 * = 3.0 日立市十王町友部 * = 3.0 笠間市石井 * = 3.0 茨城町小堤 * = 3.0 那珂市瓜連 * = 3.0 小美玉市堅倉 * = 3.0 土浦市下高津 * = 3.0 稲敷市役所 * = 3.0 行方市麻生 * = 3.0 行方市山田 * = 3.0 つくばみらい市加藤 * = 3.0 水戸市千波町 * = 2.9 水戸市中央 * = 2.9 水戸市内原町 * = 2.9 高萩市安良川 * = 2.9 北茨城市磯原町 * = 2.9 笠間市中央 * = 2.9 小美玉市小川 * = 2.9 小美玉市上玉里 * = 2.9 土浦市藤沢 * = 2.9 つくば市谷田部 * = 2.9 茨城鹿嶋市鉢形 = 2.9 東海村東海 * = 2.8 常陸大宮市北町 * = 2.8 那珂市福田 * = 2.8 城里町石塚 * = 2.8 下妻市鬼怒 * = 2.8 取手市井野 * = 2.8 つくば市天王台 * = 2.8 美浦村受領 * = 2.8 坂東市馬立 * = 2.8 坂東市山 * = 2.8 稲敷市結佐 * = 2.8 筑西市門井 * = 2.8 鉾田市造谷 * = 2.8 高萩市本町 * = 2.8 石岡市石岡 * = 2.7 取手市藤代 * = 2.7 茨城鹿嶋市宮中 * = 2.7 阿見町中央 * = 2.7 稲敷市江戸崎甲 * = 2.7 常陸太田市田町 * = 2.7 桜川市真壁 * = 2.7 常総市新石下 * = 2.7 ひたちなか市東石川 * = 2.7 大子町池田 * = 2.7 城里町阿波山 * = 2.7 稲敷市柴崎 * = 2.6 筑西市舟生 = 2.6 かすみがうら市上土田 * = 2.6 常陸大宮市中富町 = 2.6 桜川市岩瀬 * = 2.6 桜川市羽田 * = 2.6 鉾田市鉾田 = 2.6 常陸大宮市山方 * = 2.6 鉾田市汲上 * = 2.6 つくばみらい市福田 * = 2.6 石岡市柿岡 = 2.6 石岡市八郷 * = 2.6 取手市寺田 * = 2.6 潮来市辻 * = 2.6 河内町源清田 * = 2.6 境町旭町 * = 2.6 笠間市下郷 * = 2.6 かすみがうら市大和田 * = 2.5 神栖市溝口 * = 2.5 行方市甲 * = 2.5 茨城古河市仁連 * = 2.5 常陸太田市大中町 * = 2.5 常総市水海道諏訪町 * = 2.5 つくば市小笠 * = 2.5 五霞町小福田 * = 2.5				

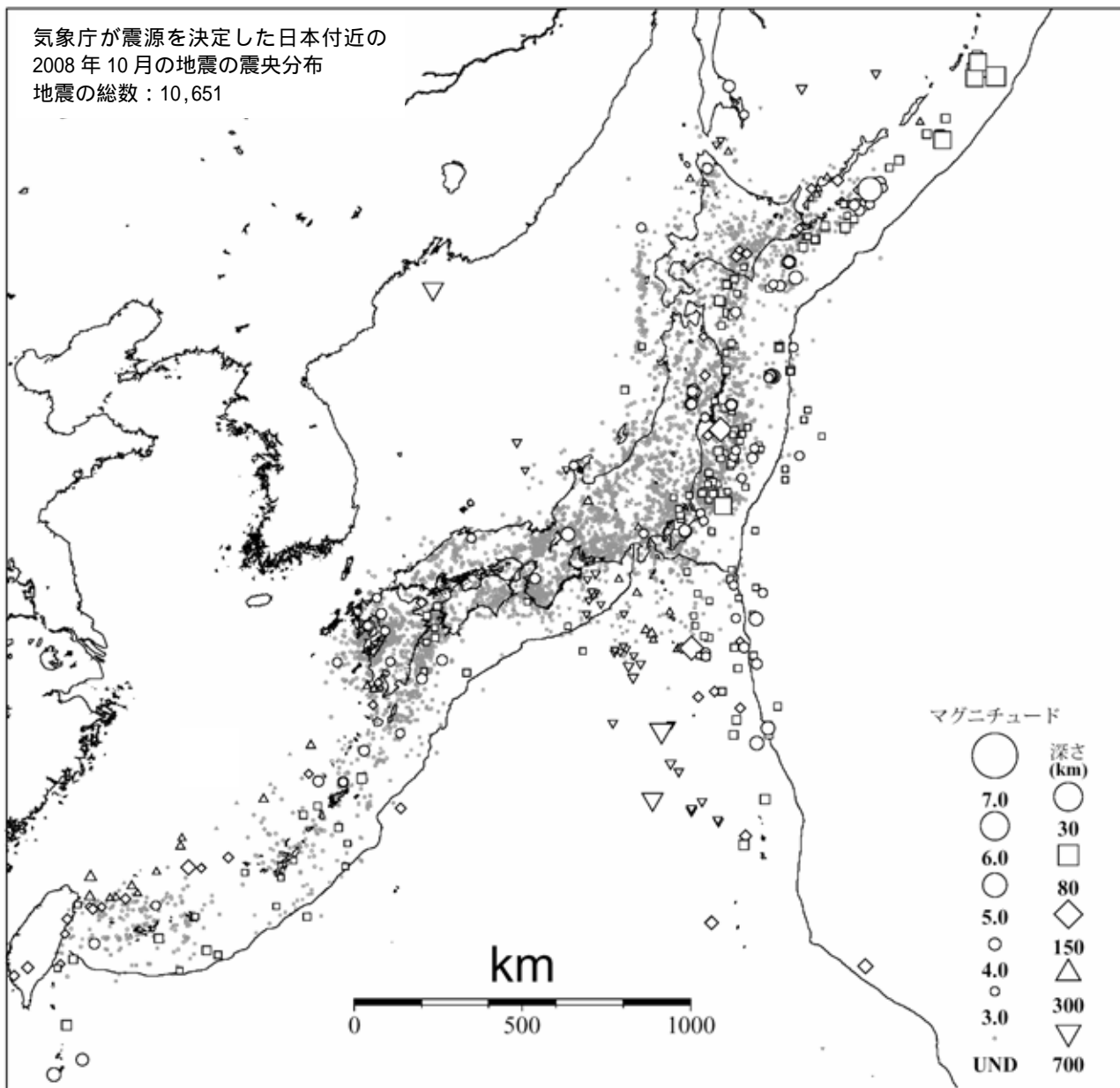
地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>2 牛久市中央 * =2.4 守谷市大柏 * =2.4 常陸太田市町屋町 =2.3 結城市結城 * =2.3 下妻市本城町 * =2.3 坂東市役所 * =2.3 稲敷市須賀津 * =2.3 筑西市下中山 * =2.3 茨城古河市長谷町 * =2.2 茨城古河市下大野 * =2.2 龍ヶ崎市寺後 * =2.2 常陸大宮市上小瀬 * =2.2 八千代町菅谷 * =2.1 坂東市岩井 * =2.1 大洗町磯浜町 * =2.0 利根町布川 =1.9 筑西市海老ヶ島 * =1.9 常陸大宮市高部 * =1.9 神栖市波崎 * =1.7 城里町徳蔵 * =1.7</p> <p>3 茂木町小井戸 * =3.3 市貝町市塙 * =3.0 岩舟町静 * =3.0 大田原市湯津上 * =2.9 高根沢町石末 * =2.9 那須烏山市中央 =2.7 下野市小金井 * =2.7 那須町寺子 * =2.6 宇都宮市明保野町 =2.6 宇都宮市白沢町 * =2.6 鹿沼市晃望台 * =2.6 栃木二宮町石島 * =2.6 栃木那珂川町小川 * =2.6 佐野市高砂町 * =2.5 小山市神鳥谷 * =2.5 益子町益子 =2.5 芳賀町祖母井 * =2.5 野木町丸林 * =2.5 大平町富田 * =2.5 栃木藤岡町藤岡 * =2.5</p>				
		<p>2 大田原市本町 * =2.4 足利市大正町 * =2.4 栃木市旭町 =2.4 西方町本城 * =2.4 那須烏山市大金 * =2.3 下野市田中 * =2.3 栃木市入舟町 * =2.3 壬生町通町 * =2.3 栃木さくら市連漣川 * =2.3 宇都宮市中里町 * =2.2 佐野市田沼町 * =2.2 佐野市葛生東 * =2.2 小山市中央町 * =2.2 茂木町茂木 * =2.2 鹿沼市今宮町 * =2.1 真岡市荒町 * =2.1 栃木那珂川町馬頭 * =2.1 下野市石橋 * =2.1 日光市今市本町 * =2.1 矢板市本町 * =2.1 那須塩原市あたご町 * =2.1 鹿沼市口栗野 * =2.0 日光市瀬川 =2.0 那須塩原市鍋掛 * =2.0 那須塩原市共墾社 * =2.0 宇都宮市旭 * =1.9 佐野市中町 * =1.9 真岡市田町 * =1.9 上三川町しらさぎ * =1.9 都賀町家中 * =1.9 栃木さくら市氏家 * =1.9 那須烏山市役所 * =1.8 大田原市黒羽田町 =1.8 那須塩原市塩原庁舎 * =1.8 宇都宮市塙田 * =1.8 足利市名草上町 =1.8 塩谷町玉生 * =1.6 日光市鬼怒川温泉大原 * =1.6 日光市中宮町 =1.5 日光市中鉢石町 * =1.5 那須塩原市墓沼 =1.5</p> <p>1 那須塩原市中塩原 * =1.4 日光市足尾町中才 * =1.3 日光市湯元 * =1.2 日光市足尾町松原 * =1.2 日光市日蔭 * =1.0 日光市藤原 * =0.8</p> <p>3 館林市城町 * =3.0 群馬明和町新里 * =3.0 邑楽町中野 * =2.9 館林市美園町 * =2.5 群馬千代田町赤岩 * =2.5</p>				
		<p>2 板倉町板倉 =2.4 大泉町日の出 * =2.4 太田市西本町 * =2.3 桐生市元宿町 * =2.2 太田市粕川町 * =2.2 前橋市粕川町 * =2.1 高崎市栄町 * =2.1 前橋市堀越町 * =2.0 高崎市高松町 * =2.0 桐生市新里町 * =2.0 伊勢崎市西久保町 * =2.0 伊勢崎市境 * =2.0 太田市浜町 * =2.0 富士見村田島 * =2.0 沼田市西倉内町 =1.9 沼田市白沢町 * =1.9 太田市新田金井町 * =1.9 渋川市北橋町 * =1.9 渋川市吹屋 * =1.9 玉村町下新田 * =1.9 渋川市赤城町 * =1.8 桐生市織姫町 =1.8 桐生市黒保根町 * =1.8 みどり市笠懸町 * =1.7 伊勢崎市東町 * =1.7 前橋市駒形町 * =1.7 安中市安中 * =1.7 吉岡町下野田 * =1.7 太田市大原町 * =1.6 榛東村山子田 * =1.6 伊勢崎市今泉町 * =1.6 沼田市下久屋町 * =1.5 沼田市利根町 * =1.5 藤岡市中栗須 * =1.5 六合村小雨 * =1.5 高崎市新町 * =1.5 前橋市大手町 * =1.4 渋川市八木原 * =1.4 群馬吉井町吉井川 * =1.4 甘楽町小幡 * =1.4 みどり市大間々町 * =1.4 前橋市昭和町 =1.3 高崎市箕郷町 * =1.3 高崎市足門町 * =1.3 渋川市伊香保町 * =1.3 渋川市石原 * =1.2 高崎山下室田 * =1.1 富岡市七日市 =1.1 富岡市妙義町 * =1.1 片品村鎌田 * =1.0 東吾妻町本宿 * =1.0 群馬昭和村糸井 * =1.0 安中市松井田町 * =1.0 群馬高山村中山 * =0.9 みどり市東町 * =0.9 高崎市倉淵町 * =0.8 中之条町中之条町 * =0.8 嬭恋村大前 * =0.8 草津町草津 * =0.8 六合村日影 =0.8 長野原町長野原 * =0.7 神流町生利 * =0.7 神流町神ヶ原 * =0.7 片品村東小川 =0.7 みなかみ町鹿野沢 * =0.7 群馬上野村川和 * =0.6 みなかみ町後閑 * =0.6 川場村谷地 * =0.5</p>				
		<p>3 春日部市谷原新田 * =3.0 春日部市中央 * =2.9 加須市下三俣 * =2.7 騎西町騎西 * =2.7 大利根町北下新井 * =2.7 熊谷市大里 * =2.6 行田市南河原 * =2.6 鴻巣市吹上富士見 * =2.6 久喜市下早見 =2.6 久喜市青葉 * =2.6 幸手市東 * =2.6 吉川市吉川 * =2.6 宮代町笠原 * =2.6 行田市本丸 * =2.5 吉見町下細谷 * =2.5 北川辺町麦倉 * =2.5 栗橋町間鎌 * =2.5 春日部市金崎 * =2.5 桶川市泉 * =2.5 川島町平沼 * =2.5 杉戸町清地 * =2.5 松伏町松伏 * =2.5 さいたま中央区下落合 * =2.5</p> <p>2 鷲宮町鷲宮 * =2.4 八潮市中央 * =2.4 鶴ヶ島市三ツ木 * =2.4 毛呂山町岩井 * =2.4 さいたま大宮区天沼町 * =2.4 川口市中青木分室 * =2.3 草加市高砂 * =2.3 富士見市鶴馬 * =2.3 三郷市幸房 * =2.3 熊谷市妻沼 * =2.2 葛蒲町新堀 * =2.2 川口市青木 * =2.2 戸田市上戸田 * =2.2 蕨市中央 * =2.1 白岡町千駄野 * =2.1 さいたま浦和区高砂 =2.1 熊谷市江南 * =2.1 羽生市東 * =2.1 深谷市川本 * =2.1 滑川町福田 * =2.1 川越市新宿町 * =2.1 鴻巣市川里 * =2.0 埼玉美里町木部 * =2.0 上尾市本町 * =2.0 志木市中宗岡 * =2.0 蓮田市黒浜 * =2.0 伊奈町小室 * =2.0 さいたま岩槻区本町 * =2.0 東松山市松葉町 * =2.0 狭山市入間川 * =1.9 越谷市越ヶ谷 * =1.9 鳩ヶ谷市三ツ和 * =1.9 新座市野火止 * =1.9 熊谷市桜町 =1.9 熊谷市宮町 * =1.9 本庄市本庄 * =1.9 鴻巣市中央 * =1.9 日高市南平沢 * =1.8 越生町越生 * =1.8 さいたま浦和区常盤 * =1.8 深谷市岡部 * =1.8 深谷市花園 * =1.8 上里町七本木 * =1.8 入間市豊岡 * =1.8 朝霞市本町 * =1.8 北本市本町 * =1.8 所沢市北有楽町 * =1.7 ふじみ野市福岡 * =1.7 本庄市毘玉町 =1.7 鳩山町大豆戸 =1.7 坂戸市千代田 * =1.7 ときがわ町桃木 * =1.7 川越市旭町 =1.7 嵐山町杉山 * =1.6 東松山市市ノ川 * =1.6 深谷市仲町 * =1.6 埼玉三芳町藤久保 * =1.6 ふじみ野市大井中央 * =1.5 秩父市近戸町 * =1.5 埼玉神川町植竹 * =1.5</p>				
		<p>1 秩父市上町 =1.4 横瀬町横瀬 * =1.4 小川町大塚 * =1.3 所沢市並木 * =1.3 秩父市熊木町 * =1.3 飯能市名栗 * =1.2 長瀬町野上下郷 * =1.2 飯能市双柳 * =1.1 小鹿野町小鹿野 * =1.1 東秩父村御堂 * =1.1 埼玉神川町下阿久原 * =1.0 飯能市前ヶ貫 * =1.0 小鹿野町役場両神庁舎 * =1.0 寄居町寄居 * =0.9 長瀬町本野上 * =0.9 飯能市苅生 =0.8 秩父市中津川 * =0.8</p> <p>3 香取市佐原下川岸 =2.9 千葉佐倉市海隣寺町 * =2.8 香取市役所 * =2.7 成田市花崎町 =2.7 成田国際空港 =2.7 印西市大森 * =2.7 本埜村笠神 * =2.7 木更津市貝測 * =2.7 多古町多古 =2.6 成田市中台 * =2.6 市原市姉崎 * =2.6 富里市七栄 * =2.6 鏡南町下佐久間 * =2.6 香取市羽根川 * =2.5 千葉花見川区花島町 * =2.5 千葉美浜区稲毛海岸 * =2.5 成田市役所 * =2.5 浦安市猫実 * =2.5</p> <p>2 東金市日吉台 * =2.4 千葉神崎町神崎本宿 * =2.4 千葉中央区千葉市役所 * =2.4 野田市東宝珠花 * =2.4 成田市松子 * =2.4 印旛村瀬戸 * =2.4 千葉栄町安食台 * =2.4 香取市佐原諏訪台 * =2.3 香取市仁良 * =2.3 市川市八幡 * =2.3 野田市鶴奉 * =2.3 四街道市鹿渡 * =2.3 八街市八街 * =2.3 白井市復 * =2.3 いすみ市岬町長者 * =2.3 習志野市鷺沼 * =2.2 八千代市大和田新田 * =2.2 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷 * =2.2 館山市北条 * =2.2 君津市久留里市場 * =2.2 旭市南堀之内 * =2.2 香取市岩部 * =2.2 東金市東新宿 =2.1 芝山町小池 * =2.1 白子町関 * =2.1 山武市埴谷 * =2.1</p>				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>千葉中央区中央港=2.1 流山市平和台 * =2.1 我孫子市我孫子 * =2.1 館山市長須賀=2.1 木更津市役所 * =2.1 いすみ市国府台 * =2.1 横芝光町宮川 * =2.0 山武市蓮沼八 * =2.0 千葉酒々井町中央 * =2.0 鴨川市横渚 * =2.0 富津市下飯野 * =2.0 南房総市谷向 * =2.0 南房総市岩糸 * =2.0 東金市東岩崎 * =2.0 旭市二 * =2.0 旭市萩園 * =2.0 九十九里町片貝 * =2.0 睦沢町下之郷 * =2.0 匝瑳市八日市場八 * =2.0 匝瑳市今泉 * =1.9 横芝光町横芝 * =1.9 山武市殿台 * =1.9 山武市松尾町松尾 * =1.9 千葉緑区おゆみ野 * =1.9 旭市高生 * =1.9 東庄町笹川 * =1.9 大多喜町大多喜 * =1.9 大網白里町大網 * =1.9 南房総市富浦町青木 * =1.9 柏市旭町=1.8 柏市柏 * =1.8 銚子市若宮町 * =1.8 千葉一宮町一宮=1.8 長柄町大津倉=1.8 鴨川市八色=1.7 君津市久保 * =1.7 銚子市川口町=1.7 南房総市白浜町白浜 * =1.7 成田市猿山 * =1.7 柏市大島田 * =1.7 長生村本郷 * =1.7 長柄町桜谷 * =1.7 長南町長南 * =1.7 木更津市太田=1.7 茂原市道表 * =1.6 袖ヶ浦市坂戸市場 * =1.6 いすみ市大原 * =1.5 1 勝浦市墨名=1.4 勝浦市新官 * =1.4 南房総市上堀=1.3 南房総市千倉町瀬戸 * =1.2 銚子市天王台=1.1 南房総市久枝 * =0.9 鴨川市天津 * =0.7 3 東京江東区森下 * =2.6 東京千代田区大手町=2.5 東京江東区東陽 * =2.5 東京荒川区東尾久 * =2.5 東京江戸川区中央=2.5 2 東京中央区勝どき * =2.4 東京墨田区東向島 * =2.4 東京大田区本羽田 * =2.4 東京荒川区荒川 * =2.4 東京足立区伊興 * =2.4 東京足立区神明南 * =2.4 東京江戸川区船堀 * =2.4 町田市中町 * =2.4 東京江東区枝川 * =2.3 東京足立区千住 * =2.3 調布市つつじヶ丘 * =2.3 東京中央区日本橋兜町 * =2.2 東京文京区本郷 * =2.2 東京江東区亀戸 * =2.2 東京品川区平塚 * =2.2 東京杉並区高井戸 * =2.2 東京板橋区相生町 * =2.2 東京港区南青山 * =2.1 東京新宿区上落合 * =2.1 東京文京区大塚 * =2.1 東京大田区多摩川 * =2.1 東京世田谷区成城 * =2.1 東京中野区中野 * =2.1 東京北区赤羽南 * =2.1 東京葛飾区立石 * =2.1 東京江戸川区鹿骨 * =2.1 三鷹市野崎 * =2.1 町田市忠生 * =2.1 小平市小川町 * =2.1 伊豆大島町岡田 * =2.1 東京千代田区麹町 * =2.1 八王子市堀之内 * =2.0 東京中央区築地 * =2.0 東京台東区千束 * =2.0 東京大田区大森東 * =2.0 東京世田谷区三軒茶屋 * =2.0 東京渋谷区宇田川町 * =2.0 東京中野区江古田 * =2.0 東京台東区東上野 * =1.9 東京墨田区吾妻橋 * =1.9 東京品川区北品川 * =1.9 東京目黒区中央町 * =1.9 東京杉並区桃井 * =1.9 東京北区西ヶ原 * =1.9 東京板橋区板橋 * =1.9 武蔵野市吉祥寺東町 * =1.9 東大和市中央 * =1.9 清瀬市中里 * =1.9 稲城市東長沼 * =1.9 東京練馬区光が丘 * =1.8 東京練馬区東大泉 * =1.8 東京足立区中央本町 * =1.8 町田市役所 * =1.8 小金井市本町 * =1.8 日野市神明 * =1.8 国分寺市戸倉=1.8 東京港区白金 * =1.8 東京新宿区歌舞伎町 * =1.8 東京新宿区百人町 * =1.8 東京品川区広町 * =1.8 東京世田谷区世田谷 * =1.8 東京世田谷区中町 * =1.8 東京中野区中央 * =1.7 東京豊島区東池袋 * =1.7 東京港区芝公園 * =1.7 八王子市石川町 * =1.7 武蔵野市緑町 * =1.7 東村山市美住町 * =1.7 狛江市和泉本町 * =1.7 多摩市関戸 * =1.7 東京大田区蒲田 * =1.7 伊豆大島町元町=1.7 八丈町三根=1.7 三宅村神着=1.6 東京府中市宮西町 * =1.6 調布市小島町 * =1.6 東京杉並区阿佐谷=1.6 東京国際空港=1.6 立川市錦町 * =1.5 清瀬市中清戸 * =1.5 東久留米市本町 * =1.5 武蔵村山市本町 * =1.5 瑞穂町箱根ヶ崎 * =1.5 青梅市日向和田 * =1.5 あきる野市伊奈 * =1.5 東京利島村=1.5 八丈町大賀郷金土川 * =1.5 1 東京練馬区豊玉北 * =1.4 八王子市大横町=1.4 国立市富士見台 * =1.4 西東京市中町 * =1.4 多摩市鶴牧 * =1.4 伊豆大島町波浮港 * =1.4 三宅村坪田=1.3 八丈町大賀郷西見=1.3 立川市泉町 * =1.3 伊豆大島町差木地=1.3 昭島市田中町 * =1.2 御蔵島村=1.0 新島村式根島=1.0 福生市福生 * =0.9 青ヶ島村=0.9 青梅市東青梅=0.8 日の出町平井 * =0.8 羽村市緑ヶ丘 * =0.8 檜原村本宿 * =0.7 神津島村金長=0.7 奥多摩町氷川 * =0.6 3 伊勢原市下谷 * =3.0 横浜中区山下町 * =2.8 横浜神奈川区神大寺 * =2.7 横浜中区山手町=2.6 横浜中区山田町 * =2.6 横浜中区山吹町 * =2.6 厚木市酒井 * =2.6 横浜南区別所 * =2.5 横浜港北区日吉本町 * =2.5 寒川町宮山 * =2.5 小田原市荻窪 * =2.5 2 横浜西区浜松町 * =2.4 川崎川崎区宮前町 * =2.4 厚木市中町 * =2.4 横浜西区みなとみらい * =2.3 川崎川崎区中島 * =2.3 川崎宮前区野川 * =2.3 三浦市城山町 * =2.3 神奈川二宮町中里 * =2.3 横浜神奈川区白幡上町 * =2.2 横浜緑区白山町 * =2.2 横浜緑区十日市場 * =2.2 横浜瀬谷区中屋敷 * =2.2 横浜瀬谷区三ツ境 * =2.2 横浜青葉区榎が丘 * =2.2 川崎宮前区宮前平 * =2.2 鎌倉市由比ヶ浜 * =2.2 茅ヶ崎市茅ヶ崎=2.2 海老名市大谷 * =2.2 厚木市寿町 * =2.2 厚木市飯山 * =2.2 横浜金沢区白帆 * =2.1 横浜戸塚区戸塚町 * =2.1 横浜港南区丸山台東部 * =2.1 横浜青葉区市が尾町 * =2.1 川崎川崎区千鳥町 * =2.1 川崎幸区戸手本町 * =2.1 川崎中原区小杉町 * =2.1 綾瀬市深谷 * =2.1 横浜鶴見区馬場 * =2.0 横浜磯子区磯子 * =2.0 横浜旭区今宿東町 * =2.0 横浜栄区小菅が谷 * =2.0 横浜泉区岡津町 * =2.0 横須賀市光の丘=2.0 厚木市山際 * =2.0 神奈川大井町金子 * =2.0 相模原市相模大野 * =1.9 相模原市田名 * =1.9 厚木市長谷 * =1.9 松田町松田惣領 * =1.9 真鶴町真鶴 * =1.9 愛川町角田 * =1.9 清川村煤ヶ谷 * =1.9 横浜保土ヶ谷区神戸町 * =1.9 横浜磯子区洋光台 * =1.9 座間市緑が丘 * =1.8 箱根町湯本 * =1.8 横浜金沢区寺前 * =1.8 川崎麻生区片平 * =1.8 横浜南区六ツ川 * =1.7 横浜港北区大尾町 * =1.7 横浜栄区公田町 * =1.7 逗子市桜山 * =1.7 相模原市大島 * =1.7 相模原市津久井町中野 * =1.7 相模原市城山町久保沢 * =1.7 相模原市相原 * =1.7 相模原市上溝 * =1.7 厚木市七沢 * =1.7 厚木市三田 * =1.7 神奈川山北町山北 * =1.7 横浜鶴見区鶴見 * =1.7 秦野市曾屋=1.6 川崎高津区下作延 * =1.6 南足柄市関本 * =1.6 川崎多摩区登戸 * =1.6 川崎麻生区万福寺 * =1.6 横浜保土ヶ谷区上菅田町 * =1.6 鎌倉市御成町 * =1.5 秦野市平沢 * =1.5 横浜都筑区茅ヶ崎 * =1.5 中井町比奈窪 * =1.5 川崎中原区小杉陣屋=1.5 1 横須賀市坂本町 * =1.3 葉山町堀内 * =1.3 小田原市久野=1.3 大磯町東小磯 * =1.1 開成町延沢 * =1.1 相模原市藤野町小淵 * =0.9 湯河原町宮上=0.5 3 村上市今宿 * =2.8 加茂市幸町 * =2.6 村上市府屋 * =2.6 刈羽村割町新田 * =2.5 村上市岩沢 * =2.5 2 南魚沼市六日町=2.4 村上市片町 * =2.3 阿賀野市岡山町 * =2.3 阿賀町鹿瀬中学校 * =2.3 三条市新堀 * =2.2 新発田市住田 * =2.2 阿賀野市姥ヶ橋 * =2.2 長岡市山古志竹沢 * =2.1 村上市山口 * =2.1 五泉市太田 * =2.1 新潟南区白根 * =2.1 長岡市小島谷 * =2.0 三条市西裏館 * =2.0 田上町原ヶ崎新田 * =2.0 村上市三之町 * =2.0 関川村下関 * =2.0 阿賀町津川 * =2.0 阿賀町豊川 * =2.0</p>				
		東京都				
		神奈川県				
		新潟県				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模	
135	24 11 27	胎内市大川町 * =2.0 新潟北区葛塚 * =2.0 佐渡市両津湊 * =2.0 柏崎市中央町 * =1.9 新発田市乙次 * =1.9 聖籠町諏訪山 * =1.9 阿賀町鹿瀬支所 * =1.9 胎内市新和町 * =1.9 胎内市黒川 * =1.9 新潟中央区関屋 * =1.9 長岡市中之島 * =1.8 見附市昭和町 * =1.8 新発田市本町 * =1.8 新発田市中央町 * =1.8 新発田市稲荷岡 * =1.8 村上市塩田 * =1.8 村上市寒川 * =1.8 燕市分水桜町 * =1.8 阿賀野市保田 * =1.8 阿賀野市山崎 * =1.8 新潟東区古川町 * =1.8 新潟中央区幸西 * =1.8 新潟江南区泉町 * =1.8 新潟秋葉区程島 * =1.8 新潟秋葉区新津東町 * =1.8 三条市荻塚 * =1.7 燕市吉田日之出町 * =1.7 弥彦村矢作 * =1.7 新潟西蒲区巻甲 * =1.7 佐渡市千種 * =1.7 佐渡市徳和 * =1.7 上越市三和区井ノ口 * =1.7 長岡市上岩井 * =1.7 新潟西区寺尾上 * =1.6 燕市白山町 * =1.6 上越市頸城区百間町 * =1.6 長岡市寺泊敦ケ曾根 * =1.6 新潟西蒲区役所 * =1.5 佐渡市新穂瓜生屋 * =1.5 佐渡市畑野 * =1.5 出雲崎町米田 * =1.5 南魚沼市塩沢庁舎 * =1.5 五泉市村松乙 * =1.5 五泉市愛宕甲 * =1.5 上越市柿崎区柿崎 * =1.5 新潟中央区新潟市役所 * =1.5 1 長岡市浦 * =1.4 長岡市与板町与板 * =1.4 小千谷市内 * =1.3 粟島浦村日ノ見山 * =1.3 十日町市松代 * =1.2 阿賀町白崎 * =1.2 小千谷市旭町 * =1.1 粟島浦村笹畑 * =1.1 長岡市千手 * =1.0 十日町市千歳町 * =1.0 南魚沼市塩沢小学校 * =1.0 阿賀野市畑江 * =0.9 湯沢町神立 * =0.9 佐渡市岩谷口 * =0.8 長岡市幸町 * =0.8 上越市大手町 * =0.7 上越市安塚区安塚 * =0.6					
		石川県	2 輪島市鳳至町 * =1.5				
		山梨県	1 珠洲市正院町 * =1.4 輪島市門前町走出 * =1.3 穴水町大町 * =1.3 能登町宇出津 * =1.0 2 忍野村忍草 * =2.2 山中湖村山中 * =2.1 富士河口湖町長浜 * =2.1 南アルプス市寺部 * =2.0 山梨北杜市長坂町 * =2.0 笛吹市役所 * =1.9 笛吹市境川町藤袋 * =1.9 市川三郷町岩間 * =1.9 甲斐市下今井 * =1.8 中央市成島 * =1.8 上野原市役所 * =1.8 笛吹市春日居町寺本 * =1.7 中央市白井阿原 * =1.7 富士河口湖町船津 * =1.7 鯉沢町鯉沢小学校 * =1.6 昭和町押越 * =1.6 笛吹市八代町南 * =1.6 山梨北杜市明野町 * =1.6 甲州市塩山上於曾 * =1.6 甲州市役所 * =1.6 富士吉田市下吉田 * =1.6 大月市御大刀 * =1.6 上野原市上野原 * =1.6 甲府市飯田 * =1.5 南アルプス市鮎沢 * =1.5 山梨北杜市高根町 * =1.5 中央市大鳥居 * =1.5 富士吉田市上吉田 * =1.5 鳴沢村役場 * =1.5 小菅村役場 * =1.5				
		長野県	1 甲府市役所 * =1.4 山梨北杜市須玉支所 * =1.4 甲州市勝沼町勝沼 * =1.4 大月市大月 * =1.4 西桂町小沼 * =1.4 富士河口湖町役場 * =1.4 笛吹市一宮町末木 * =1.3 甲州市塩山下於曾 * =1.3 道志村役場 * =1.3 山梨市牧丘町窪平 * =1.2 増穂町天神中条 * =1.2 南アルプス市小笠原 * =1.2 南アルプス市野牛島 * =1.2 甲斐市篠原 * =1.2 山梨北杜市健康ランド須玉 * =1.2 都留市上谷 * =1.1 笛吹市御坂町夏目原 * =1.1 富士河口湖町本栖 * =1.0 丹波山村丹波 * =1.0 山梨市小原西 * =1.0 山梨北杜市白州町 * =0.9 山梨北杜市小淵沢町 * =0.9 甲州市大和町初鹿野 * =0.9 山梨南部町栄小学校 * =0.6				
		静岡県	2 飯綱町芋川 * =1.9 長野南牧村海ノ口 * =1.9 諏訪市湖岸通り * =1.5 諏訪市高島 * =1.5 佐久市白田 * =1.5 佐久市中込 * =1.5				
		静岡県	1 飯綱町牟礼 * =1.4 茅野市葛井公園 * =1.4 御代田町御代田 * =1.3 軽井沢町追分 * =1.0 軽井沢町長倉 * =1.0 飯田市高羽町 * =0.9 富士見町落合 * =0.9 原村役場 * =0.9 小諸市相生町 * =0.8 小海町豊里 * =0.8 長野市戸隠 * =0.7 木島平村往郷 * =0.7 佐久市甲 * =0.7 長野高森町下市田 * =0.7 立科町芦田 * =0.6 中野市豊津 * =0.6 東御市大日向 * =0.6 中条村中条 * =0.6 栄村北信 * =0.6 千曲市上山田温泉 * =0.6 千曲市戸倉 * =0.6 麻績村麻 * =0.5 伊那市長谷溝口 * =0.5 箕輪町中箕輪 * =0.5 中川村大草 * =0.5 泰阜村役場 * =0.5 佐久市下小田切 * =0.5				
		静岡県	2 熱海市網代 * =2.2 東伊豆町奈良本 * =2.1 西伊豆町宇久須 * =2.1 松崎町宮内 * =2.0 下田市東本郷 * =1.9 河津町田中 * =1.9 沼津市戸田 * =1.9 御殿場市萩原 * =1.8 静岡清水区庵原町 * =1.8 沼津市高島本町 * =1.7 三島市東本町 * =1.7 御殿場市役所 * =1.7 伊東市大原 * =1.6 松崎町江奈 * =1.6 西伊豆町仁科 * =1.6 函南町平井 * =1.6 伊豆の国市四日町 * =1.6 富士宮市野中 * =1.6 伊豆の国市長岡 * =1.5 沼津市御幸町 * =1.5 三島市大社町 * =1.5 富士宮市弓沢町 * =1.5 静岡清水町堂庭 * =1.5 牧之原市相良 * =1.5				
		静岡県	1 伊豆の国市田京 * =1.4 長泉町中土狩 * =1.4 小山町藤曲 * =1.4 熱海市泉 * =1.3 静岡菊川市赤土 * =1.3 東伊豆町稲取 * =1.2 南伊豆町下賀茂 * =1.2 静岡駿河区曲金 * =1.2 静岡清水区千歳町 * =1.2 下田市加増野 * =1.1 富士宮市猪之頭 * =1.1 静岡清水区旭町 * =1.1 静岡清水区蒲原新田 * =1.1 牧之原市静波 * =1.1 熱海市中央町 * =1.0 下田市中 * =1.0 南伊豆町入間 * =1.0 伊豆市市山 * =1.0 焼津市東小川 * =1.0 岡部町岡部 * =1.0 伊豆市八幡 * =0.9 富士市永田町 * =0.9 裾野市石脇 * =0.9 裾野市佐野 * =0.9 静岡清水区蒲原新栄 * =0.9 富士市本市場 * =0.8 富士市岩瀬 * =0.8 静岡葵区駒形通 * =0.8 静岡葵区追手町県庁 * =0.8 静岡葵区追手町市役所 * =0.8 熱海市水口町 * =0.8 磐田市岡 * =0.8 袋井市浅名 * =0.8 焼津市本町 * =0.7 南伊豆町石廊崎 * =0.7 浜松中区中央一丁目 * =0.7 伊豆市土肥 * =0.6 静岡清水区由比北田 * =0.6 磐田市森岡 * =0.6 伊豆市小立野 * =0.5				
		福井県	1 高浜町宮崎 * =0.5				
		愛知県	1 飛島村飛島新田 * =1.0				
滋賀県	1 近江八幡市桜宮町 * =0.9 彦根市城町 * =0.5						
135	24 11 27	岩手県沿岸北部 青森県	39° 37.2' N	141° 31.3' E	112km	M: 4.8	
		3 東通村小田野沢 * =2.8 五戸町古館 * =2.6 階上町道仏 * =2.5 2 東北町上北南 * =2.4 青森南部町苦米地 * =2.4 七戸町森ノ上 * =2.3 東通村砂子又 * =2.3 野辺地町田狭沢 * =2.2 青森南部町平 * =2.2 八戸市内丸 * =2.2 東北町塔ノ沢山 * =2.1 むつ市川内町 * =2.1 八戸市湊町 * =2.1 八戸市南郷区 * =2.1 平内町小湊 * =2.0 十和田市西二番町 * =1.8 六戸町犬落瀬 * =1.8 十和田市西十二番町 * =1.8 五戸町倉石中市 * =1.8 野辺地町野辺地 * =1.7 三沢市桜町 * =1.7 外ヶ浜町蟹田 * =1.6 おいらせ町中下田 * =1.6 藤崎町西豊田 * =1.6 十和田市奥瀬 * =1.5 1 蓬田村蓬田 * =1.4 七戸町七戸 * =1.4 青森南部町沖田面 * =1.4 むつ市金谷 * =1.4 むつ市脇野沢 * =1.4 大間町大間 * =1.4 八戸市島守 * =1.3 おいらせ町上明堂 * =1.3 佐井村長後 * =1.3 むつ市金曲 * =1.3 横浜町林ノ脇 * =1.3 むつ市大畑町中島 * =1.3 横浜町寺下 * =1.2 つがる市稲垣町 * =1.2 三戸町在府小路 * =1.1 つがる市柏 * =1.1 田舎館村田舎館 * =1.1 六ヶ所村尾駈 * =1.0 青森鶴田町鶴田 * =1.0 田子町田子 * =1.0 外ヶ浜町平館 * =1.0 中泊町小泊 * =1.0 板柳町板柳 * =0.9					

地震番号	震源時日 時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模	
146	25 17 59	岩手県	39° 38.0' N	142° 06.5' E	48km	M: 3.7	平川市猿賀 * =0.9 青森市花園=0.9 青森市中央 * =0.9 青森市浪岡 * =0.9 五所川原市敷島町 * =0.9 藤崎町水木 * =0.8 新郷村戸来 * =0.8 平内町東田沢 * =0.8 今別町今別 * =0.7 つがる市木造 * =0.7 五所川原市金木町 * =0.7 黒石市市ノ町 * =0.6 風間浦村易国間 * =0.6 平川市柏木町 * =0.6 中泊町中里 * =0.6 外ヶ浜町三麻 * =0.5 東通村尻屋 * =0.5 深浦町岩崎 * =0.5 つがる市車力町 * =0.5 3 釜石市中妻町 * =2.9 山田町大沢 * =2.7 北上市二子町 * =2.7 一関市千厩町 * =2.6 花巻市東和町 * =2.5 八幡平市田頭 * =2.5 一関市室根町 * =2.5 2 大船渡市大船渡町=2.4 花巻市石鳥谷町 * =2.4 藤沢町藤沢 * =2.4 大槌町新町 * =2.3 平泉町平泉 * =2.3 宮古市五月町 * =2.3 釜石市只越町=2.2 盛岡市玉山区薮川 * =2.2 遠野市宮守町 * =2.2 普代村銅屋 * =2.2 陸前高田市高田町 * =2.2 田野畑村役場 * =2.1 盛岡市馬場町 * =2.1 二戸市福岡=2.1 野田村野田 * =2.1 遠野市松崎町 * =2.1 岩手洋野町種市=2.1 大船渡市猪川町=2.1 奥州市胆沢区 * =2.1 住田町世田米 * =2.1 軽米町軽米 * =2.0 川井村田代 * =2.0 奥州市江刺区 * =2.0 盛岡市山王町=1.9 川井村川井 * =1.9 久慈市川崎町=1.9 宮古市茂市 * =1.8 奥州市衣川区 * =1.8 二戸市浄法寺町 * =1.8 山田町八幡町=1.8 花巻市大迫町=1.8 田野畑村田野畑=1.8 北上市柳原町=1.8 宮古市田老 * =1.8 一関市大東町=1.7 宮古市鎌ヶ崎=1.7 滝沢村鶴飼 * =1.7 大船渡市盛町 * =1.7 奥州市前沢区 * =1.7 盛岡市玉山区洪民 * =1.7 岩泉町岩泉 * =1.7 二戸市石切所 * =1.7 奥州市水沢区大鐘町=1.6 花巻市材木町 * =1.6 久慈市長内町 * =1.6 一戸町高善寺 * =1.6 一関市舞川=1.6 矢巾町南矢幅 * =1.6 一関市山目 * =1.6 一関市花泉町 * =1.6 宮古市長沢=1.5 八幡平市野駄 * =1.5 奥州市水沢区佐倉河 * =1.5 八幡平市吹田 * =1.5 金ヶ崎町西根 * =1.5 1 葛巻町消防分署 * =1.4 岩手町五日市 * =1.4 八幡平市大更=1.4 九戸村伊保内 * =1.4 紫波町日詰 * =1.4 花巻市大迫総合支所 * =1.4 西和賀町沢内川舟 * =1.3 葛巻町役場 * =1.2 一関市川崎町 * =1.1 西和賀町沢内太田 * =1.1 西和賀町川尻 * =0.8 一関市東山町 * =0.8 雫石町千刈田=0.6
		北海道					2 函館市泊町 * =2.0 函館市新浜町 * =1.8
		宮城県					1 函館市日ノ浜町 * =1.4 安平町早来北進 * =1.0 千歳市若草 * =0.9 新冠町北星町 * =0.8 壮瞥町滝之町 * =0.8 新千歳空港=0.8 江別市緑町 * =0.7 渡島北斗市中央 * =0.7 知内町重内 * =0.7 千歳市北栄=0.7 函館市川汲町 * =0.7 苫小牧市末広町=0.6 苫小牧市旭町 * =0.5 2 石巻市桃生町 * =2.3 気仙沼市笹か陣 * =2.2 気仙沼市唐桑町 * =2.2 気仙沼市赤岩=2.1 南三陸町歌津 * =2.1 栗原市志波姫 * =2.0 登米市中田町=2.0 南三陸町志津川=2.0 栗原市栗駒=1.9 大崎市田尻 * =1.9 栗原市金成 * =1.9 涌谷町新町=1.8 登米市豊里町 * =1.8 栗原市築館 * =1.7 栗原市一迫 * =1.7 登米市東和町 * =1.7 宮城美里町北浦 * =1.7 登米市南方町 * =1.6 大崎市古川北町 * =1.6 岩沼市桜 * =1.6 塩竈市旭町 * =1.6 登米市米山町 * =1.5 大崎市古川三日町=1.5 大崎市松山 * =1.5 色麻町四竈 * =1.5 石巻市泉町=1.5 石巻市門脇 * =1.5 本吉町津谷 * =1.5 登米市登米町 * =1.5 1 栗原市花山 * =1.4 大崎市鹿島台 * =1.4 石巻市北上町 * =1.4 宮城加美町中新田 * =1.3 亘理町下小路 * =1.3 仙台青葉区作並 * =1.3 石巻市相野谷 * =1.3 東松島市矢本 * =1.3 栗原市瀬峰 * =1.2 栗原市鷺沢 * =1.2 石巻市前谷地 * =1.2 登米市迫町 * =1.2 仙台宮城野区苦竹 * =1.1 大衡村大衡 * =1.1 名取市増田 * =1.1 栗原市若柳 * =1.1 仙台宮城野区五輪=1.0 登米市石越町 * =1.0 宮城美里町木間塚 * =1.0 東松島市小野 * =1.0 栗原市高清水 * =1.0 角田市角田 * =0.9 大郷町粕川 * =0.9 仙台青葉区大倉=0.9 利府町利府 * =0.8 宮城加美町小野田 * =0.8 女川町女川浜 * =0.7 仙台空港=0.7 蔵王町円田 * =0.7 宮城川崎町前川 * =0.7 大崎市三本木 * =0.6 石巻市大瓜=0.6 宮城加美町宮崎 * =0.6 登米市津山町 * =0.6 山元町浅生原 * =0.6 大崎市岩出山 * =0.5 柴田町船岡=0.5
		秋田県					1 大館市中城 * =0.9 大仙市高梨 * =0.9 仙北市田沢湖生保内上清水 * =0.9 能代市上町 * =0.8 北秋田市花園町=0.8 仙北市田沢湖生保内宮ノ後 * =0.8 能代市二ツ井町上台 * =0.7 藤里町藤琴 * =0.7 由利本荘市岩城内道川 * =0.7 大館市桜町 * =0.7 横手市増田町増田 * =0.7 秋田美郷町六郷東根=0.7 大仙市刈和野 * =0.7 大仙市北長野 * =0.7 仙北市西木町上桧木内 * =0.6 仙北市角館町小勝田 * =0.6 小坂町小坂砂森 * =0.6 仙北市角館町東勝楽丁=0.5 大館市比内町扇田 * =0.5 仙北市西木町上荒井 * =0.5 横手市平鹿町浅舞 * =0.5 三種町鶴川 * =0.5 秋田市河辺和田 * =0.5
		福島県					1 田村市都路町 * =1.2 葛尾村落合閣下 * =1.2 川俣町五百田 * =1.0 相馬市中村 * =0.9 南相馬市鹿島区 * =0.8 南相馬市原町区高見町 * =0.7 田村市常葉町 * =0.6 檜葉町北田 * =0.5 浪江町幾世橋=0.5 南相馬市原町区三島町=0.5
		岩手県沖					
		岩手県					2 山田町大沢 * =1.7 宮古市五月町 * =1.5 1 宮古市鎌ヶ崎=1.3 大槌町新町 * =1.2 八幡平市田頭 * =1.2 山田町八幡町=1.1 釜石市中妻町 * =1.1 北上市二子町 * =1.0 川井村川井 * =0.8 釜石市只越町=0.7 二戸市浄法寺町 * =0.7 遠野市松崎町 * =0.7 普代村銅屋 * =0.6 大船渡市猪川町=0.5
		青森県					1 八戸市湊町=0.6 八戸市内丸 * =0.5

気象庁が震源を決定した日本付近の
2008年10月の地震の震央分布
地震の総数：10,651



M3.0以上の地震の震央を白抜きで示す。